

春日井市
文化振興に関するアンケート調査

調査結果報告書

令和4年3月
春日井市

目次

I	調査の概要	1
1	調査の目的	1
2	調査対象及び調査方法	1
1	調査対象	1
2	調査方法	1
3	調査期間	1
3	回収状況	1
4	報告書の見方	1
II	市民アンケート調査結果	2
1	回答者の属性	2
1	性別・年齢	2
2	職業	2
3	中学校区	2
2	人口分布と回答者分布	3
1	性別の状況	3
2	年代別の状況	3
3	中学校区別の状況	3
3	文化振興について	4
1	文化芸術の鑑賞について	4
2	文化芸術の活動について	33
3	文化芸術の振興について	45
4	自由意見	75
III	資料	95
1	単純集計結果	95
2	調査票	104

I 調査の概要

1 調査の目的

文化振興に関する市民意識を把握することで、文化振興プランを改定する際の基礎資料とするものです。

2 調査対象及び調査方法

1 調査対象

- ・春日井市民
⇒市内在住の男女（16歳以上）を無作為に抽出した3,500人を対象としました。

2 調査方法

- ・郵送調査法
(調査票を使って回答する以外に、パソコンやスマートフォンによる回答が可能)

3 調査期間

- ・令和3年9月8日～令和3年9月28日

3 回収状況

	市民
配付数	3,500
有効回収数	1,650
有効回収率	47.1%

4 報告書の見方

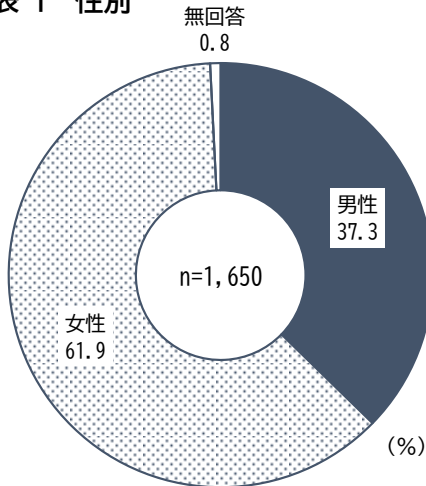
- ・グラフ・表中の「n」はアンケートの有効回収数を示しています。
- ・比率はすべて百分率(%)で表し、小数点第2位を四捨五入して算出しています。従って、合計が100.0%にならない場合もあります。
- ・複数回答の場合、回答の合計比率が100.0%を超える場合があります。
- ・グラフ・表として示したもののうち、無回答が0の場合は「無回答」の表示を省略しています。また、選択肢の文章を簡略化してある場合もあります。

II 市民アンケート調査結果

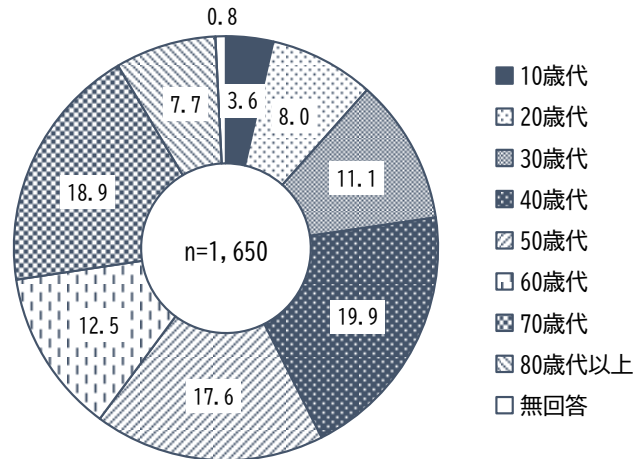
1 回答者の属性

1 性別・年齢

図表 1 性別

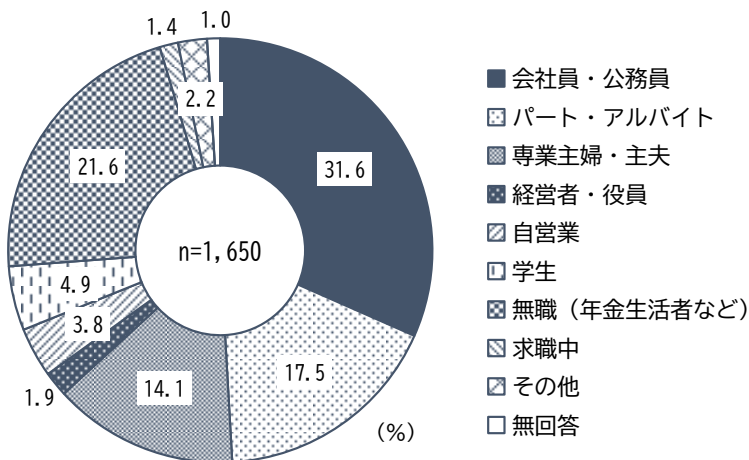


図表 2 年齢



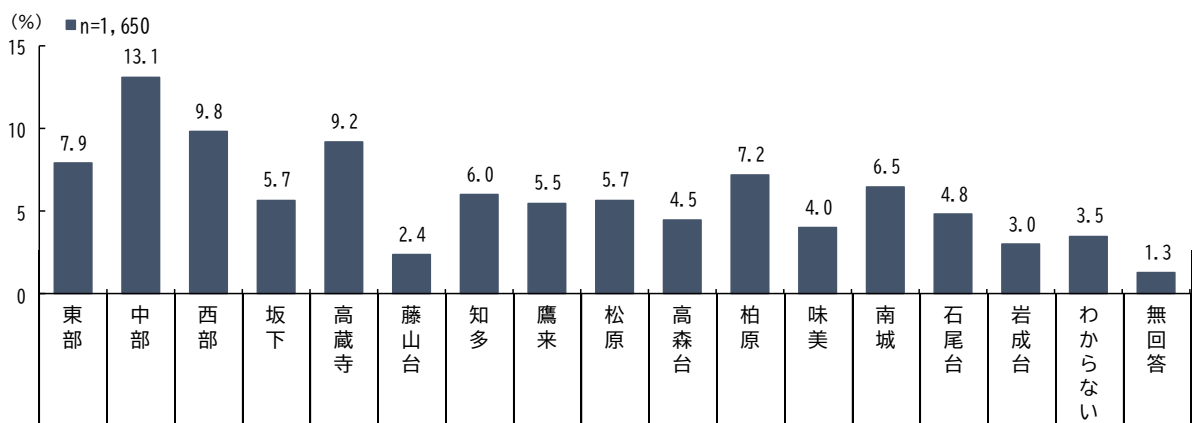
2 職業

図表 3 職業



3 中学校区

図表 4 居住中学校区

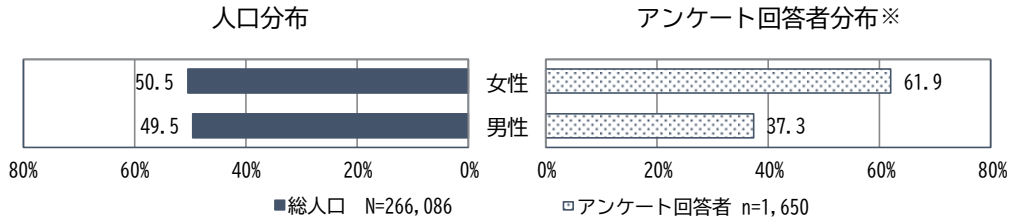


2 人口分布と回答者分布

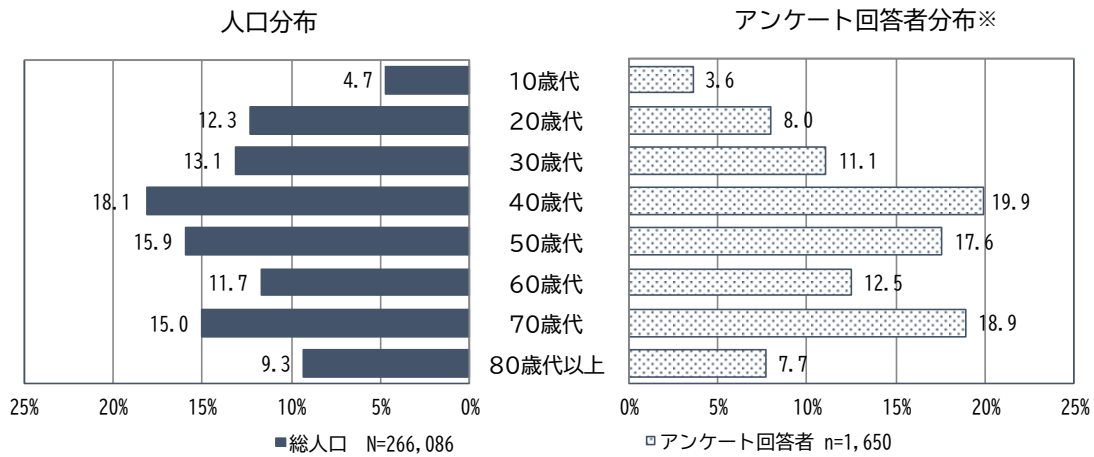
アンケートの対象者を抽出した時点（令和3年8月1日現在）の人口と市民アンケート回答者の構成割合は、次のグラフのようになり、性別、年代別、中学校区別で比較すると、特に性別の分布状況に差異がみられます。

しかし、調査結果の傾向を判断する上では、特に問題は生じません。

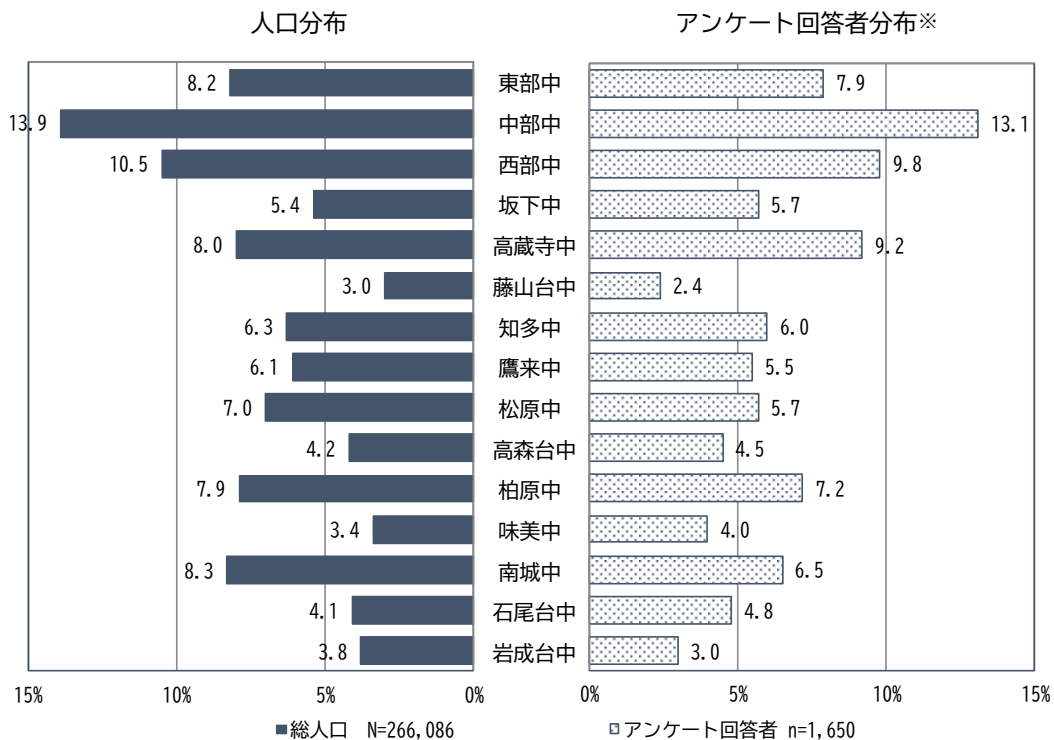
1 性別の状況



2 年代別の状況



3 中学校区別の状況



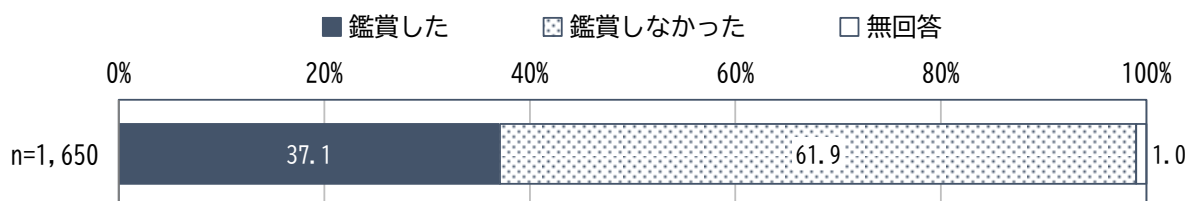
※ アンケート回答者分布のグラフには、「無回答」「わからない」を掲載していないため、合計が100.0%になりません。

3 文化振興について

1 文化芸術の鑑賞について

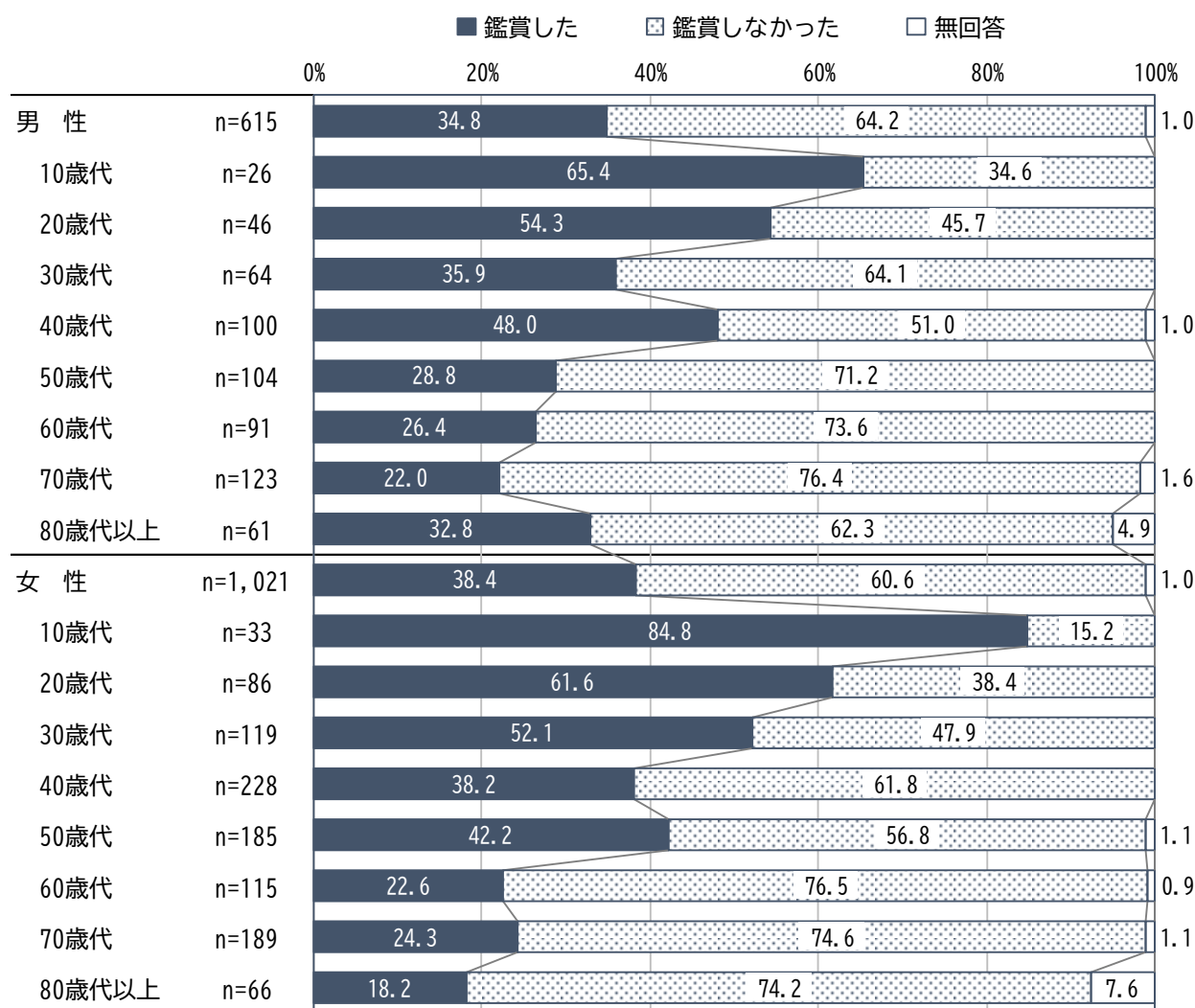
問1 この1年以内にコンサートや展覧会、映画など（オンラインは含まない）の鑑賞をしましたか。（あてはまる方に○印）

図表 5 鑑賞の状況（オンラインは含まない）



この1年以内にコンサートや展覧会、映画などの鑑賞に出かけたかについては、「鑑賞した」が37.1%、「鑑賞しなかった」が61.9%で、「鑑賞しなかった」と回答した割合が上回っています。

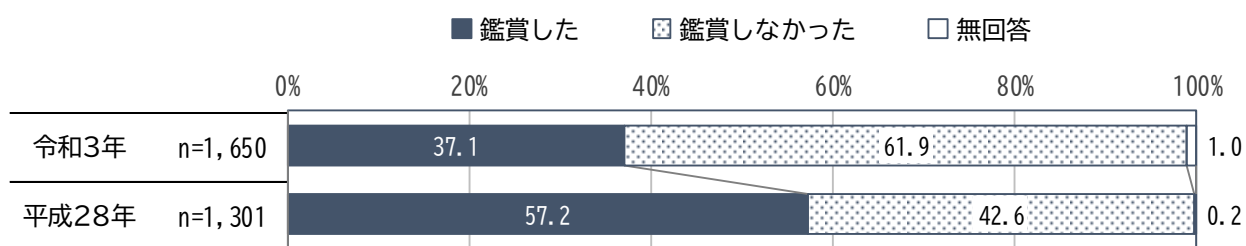
図表 6 鑑賞の状況（オンラインは含まない） <性別・年代別>



性別にみると、「鑑賞した」は女性で 38.4%となっており、男性より若干上回っています。

性別年代別にみると、「女性 10 歳代」で「鑑賞した」(84.8%) が最も多くなっています。男女ともに「鑑賞した」は「10 歳代」が最も多く、年代が上がるにつれ割合が低下する傾向がみられます。

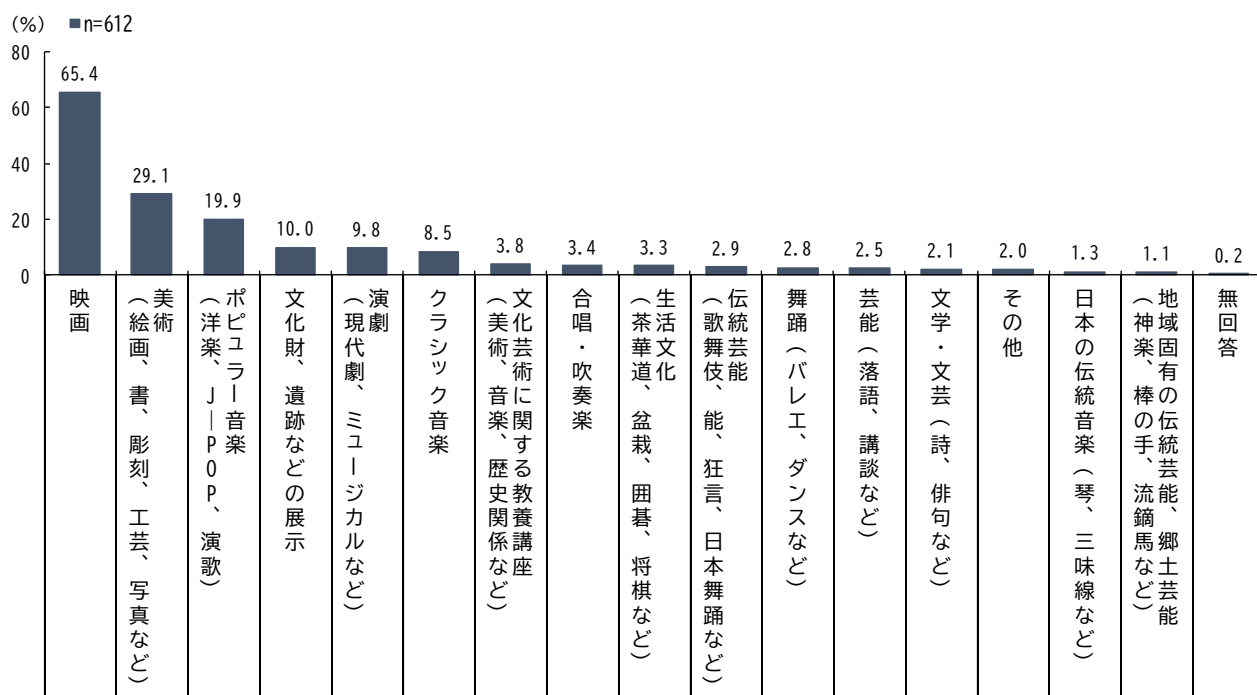
図表 7 鑑賞の状況（オンラインは含まない）
 <前回調査（平成 28 年）と今回調査（令和 3 年）との比較>



前回調査（平成 28 年）では、「鑑賞した」が 57.2%、「鑑賞しなかった」が 42.6%となっており、前回調査と比較すると、今回の調査では「鑑賞した」が 20.1 ポイント減となっています。

問1で「1 鑑賞した」と答えられた方にお聞きします。
 問1-1 鑑賞したものは何ですか。(あてはまるものすべてに○印)

図表 8 鑑賞したもの (オンラインは含まない)



鑑賞したものについては、「映画」(65.4%)が最も多く、次いで「美術(絵画、書、彫刻、工芸、写真など)」(29.1%)、「ポピュラー音楽(洋楽、J-POP、演歌)」(19.9%)となっています。

図表 9 鑑賞したものの（オンラインは含まない） <性別・年代別>

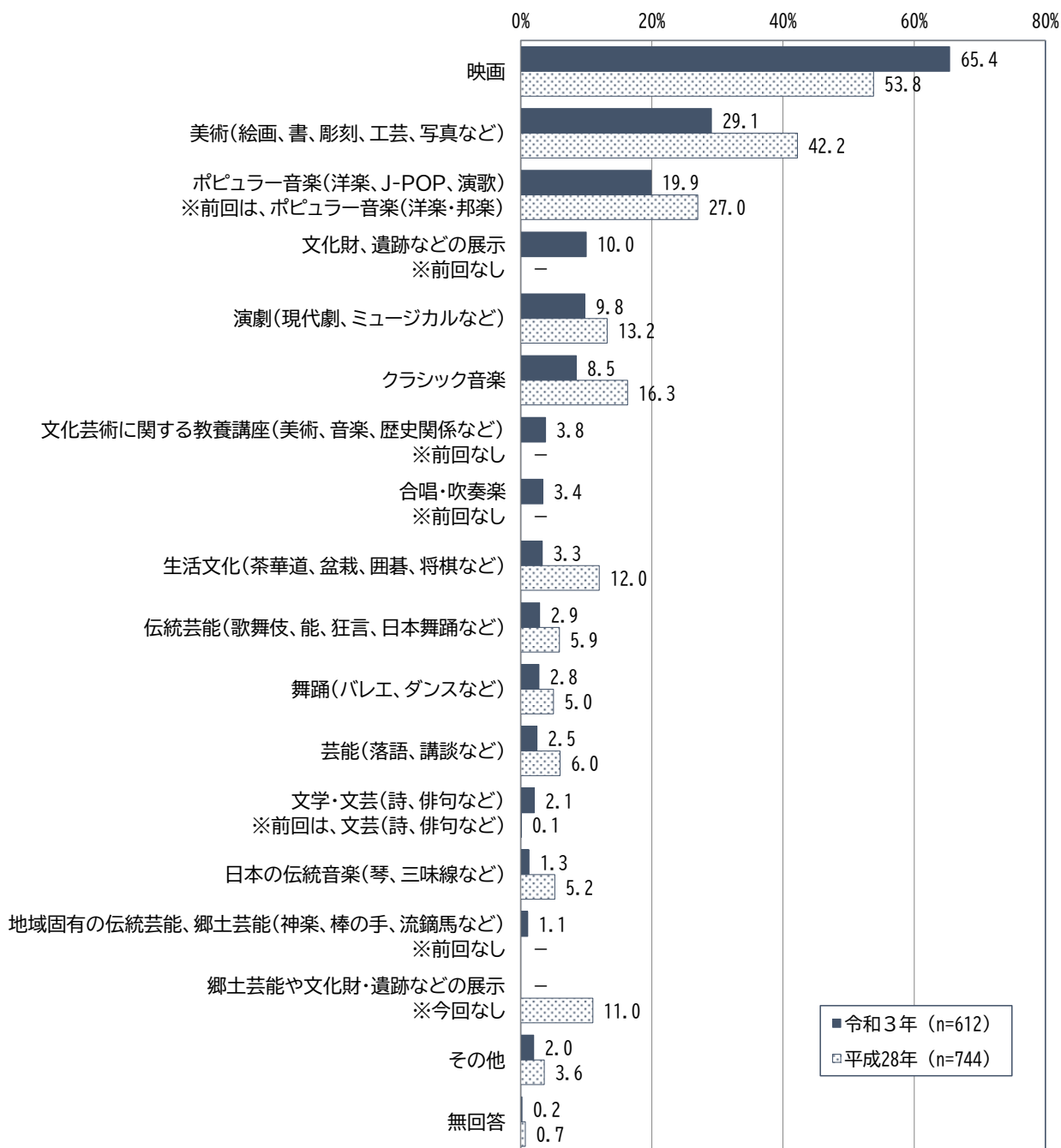
単位：%

	有効回答数（件）	映画	美術 （絵画、書、彫刻、工芸、写真など）	ポピュラー音楽 （洋楽、J-POP、演歌）	文化財、遺跡などの展示	演劇（現代劇、ミュージカルなど）	クラシック音楽	文化芸術に関する教養講座 （美術、音楽、歴史関係など）	合唱・吹奏楽	生活文化 （茶華道、盆栽、囲碁、将棋など）	伝統芸能 （歌舞伎、能、狂言、日本舞踊など）	舞踊（バレエ、ダンスなど）	芸能（落語、講談など）	文学・文芸（詩、俳句など）	日本の伝統音楽（琴、三味線など）	地域固有の伝統芸能、郷土芸能 （神楽、棒の手、流鏑馬など）	その他	無回答
男 性	214	66.4	28.5	16.4	14.0	6.5	8.9	5.6	4.7	4.7	1.4	2.3	3.3	2.8	0.5	1.9	2.3	0.0
10歳代	17	100.0	17.6	11.8	5.9	5.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.9	5.9	0.0	5.9	5.9	0.0
20歳代	25	92.0	12.0	28.0	4.0	8.0	0.0	4.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
30歳代	23	82.6	26.1	17.4	13.0	13.0	0.0	4.3	0.0	0.0	4.3	4.3	0.0	8.7	0.0	0.0	0.0	0.0
40歳代	48	70.8	16.7	18.8	14.6	4.2	8.3	2.1	2.1	2.1	0.0	2.1	0.0	2.1	0.0	2.1	2.1	0.0
50歳代	30	70.0	26.7	13.3	6.7	3.3	13.3	3.3	0.0	0.0	0.0	3.3	3.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
60歳代	24	58.3	41.7	12.5	20.8	8.3	8.3	8.3	4.2	0.0	0.0	0.0	8.3	4.2	0.0	0.0	0.0	0.0
70歳代	27	33.3	44.4	14.8	29.6	11.1	25.9	14.8	25.9	14.8	0.0	3.7	11.1	0.0	0.0	0.0	3.7	0.0
80歳代以上	20	25.0	55.0	10.0	15.0	0.0	10.0	10.0	5.0	25.0	10.0	5.0	0.0	5.0	5.0	10.0	10.0	0.0
女 性	392	64.3	29.3	21.9	7.9	11.5	8.4	2.8	2.8	2.6	3.8	3.1	2.0	1.8	1.8	0.8	1.8	0.3
10歳代	28	71.4	14.3	35.7	3.6	10.7	3.6	0.0	3.6	0.0	0.0	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20歳代	53	79.2	28.3	18.9	7.5	18.9	3.8	0.0	1.9	0.0	0.0	1.9	5.7	1.9	0.0	1.9	0.0	0.0
30歳代	62	71.0	19.4	17.7	9.7	6.5	9.7	1.6	1.6	1.6	0.0	1.6	0.0	0.0	1.6	1.6	4.8	0.0
40歳代	87	72.4	26.4	26.4	6.9	11.5	3.4	2.3	2.3	1.1	0.0	2.3	1.1	2.3	0.0	0.0	1.1	1.1
50歳代	78	75.6	29.5	21.8	6.4	11.5	11.5	5.1	3.8	2.6	3.8	0.0	1.3	0.0	0.0	0.0	1.3	0.0
60歳代	26	38.5	34.6	11.5	19.2	3.8	7.7	0.0	3.8	0.0	7.7	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
70歳代	46	28.3	52.2	17.4	4.3	15.2	13.0	6.5	2.2	6.5	17.4	6.5	4.3	6.5	8.7	2.2	2.2	0.0
80歳代以上	12	8.3	41.7	33.3	16.7	8.3	33.3	8.3	8.3	25.0	16.7	8.3	8.3	8.3	16.7	0.0	8.3	0.0

性別にみると、男女ともに回答割合の多い方から「映画」、「美術（絵画、書、彫刻、工芸、写真など）」、「ポピュラー音楽（洋楽、J-POP、演歌）」の順となっています。

性別年代別にみると、男女ともに「10～60歳代」は「映画」、「70歳代以上」は「美術（絵画、書、彫刻、工芸、写真など）」が最も多くなっています。

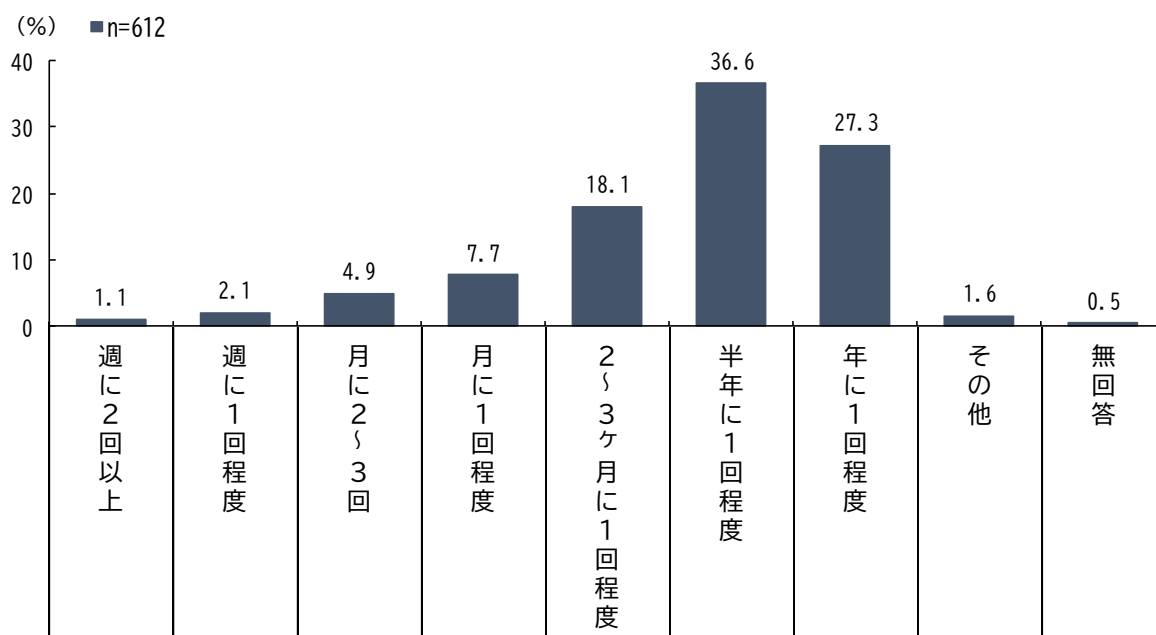
図表 10 鑑賞したもの（オンラインは含まない）
 <前回調査（平成 28 年）と今回調査（令和 3 年）との比較>



前回調査（平成 28 年）では、「映画」（53.8%）が最も多く、次いで「美術」（42.2%）、「ポピュラー音楽」（27.0%）となっており、前回調査と比較すると順位に変動はないものの、今回の調査では「映画」で 11.6 ポイント増、「美術」で 13.1 ポイント減、「ポピュラー音楽」では 7.1 ポイント減となっています。

問1-2 どのくらいの程度で鑑賞していますか。(あてはまるもの1つに○印)

図表 11 鑑賞の頻度 (オンラインは含まない)



どのくらいの程度で鑑賞しているかについては、「半年に1回程度」(36.6%)が最も多く、次いで「年に1回程度」(27.3%)、「2~3ヶ月に1回程度」(18.1%)となっています。

図表 12 鑑賞の頻度（オンラインは含まない） <性別・年代別>

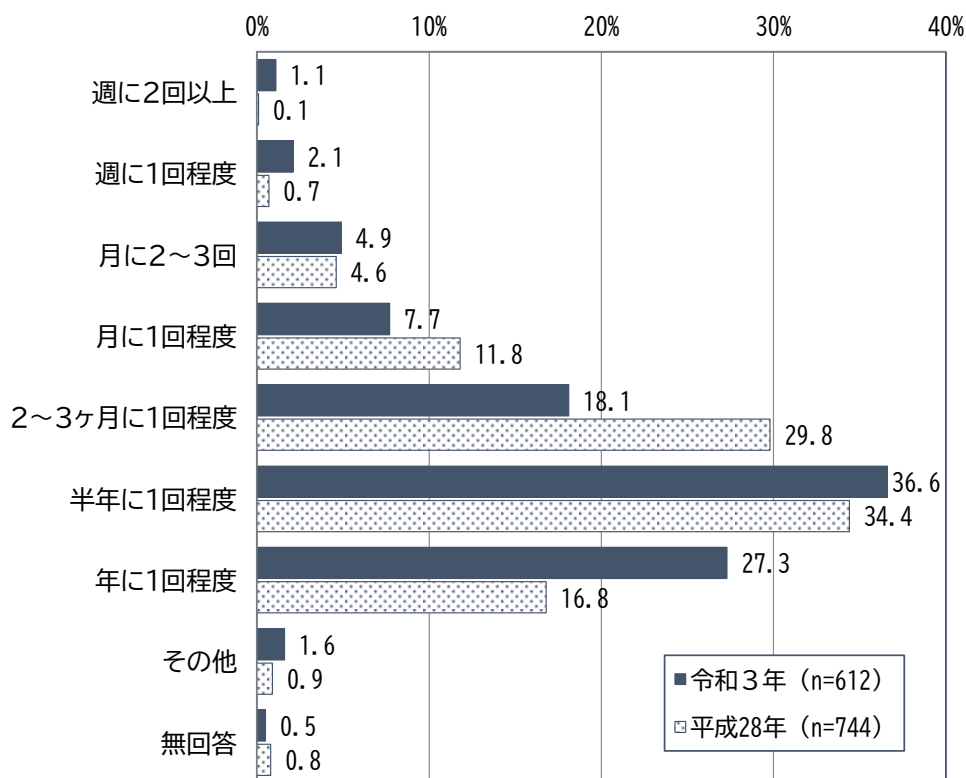
単位：%

	有効回答数（件）	週に2回以上	週に1回程度	月に2～3回	月に1回程度	2～3ヶ月に1回程度	半年に1回程度	年に1回程度	その他	無回答
男 性	214	1.4	1.9	7.0	11.2	15.4	36.0	26.2	0.0	0.9
10歳代	17	5.9	0.0	0.0	5.9	23.5	29.4	35.3	0.0	0.0
20歳代	25	4.0	0.0	4.0	8.0	20.0	48.0	16.0	0.0	0.0
30歳代	23	0.0	0.0	8.7	8.7	17.4	43.5	21.7	0.0	0.0
40歳代	48	2.1	0.0	6.3	8.3	16.7	25.0	39.6	0.0	2.1
50歳代	30	0.0	6.7	10.0	13.3	6.7	26.7	36.7	0.0	0.0
60歳代	24	0.0	0.0	4.2	12.5	12.5	58.3	12.5	0.0	0.0
70歳代	27	0.0	7.4	7.4	7.4	11.1	37.0	29.6	0.0	0.0
80歳代以上	20	0.0	0.0	15.0	30.0	20.0	30.0	0.0	0.0	5.0
女 性	392	1.0	2.3	3.8	5.6	19.1	37.0	28.3	2.6	0.3
10歳代	28	7.1	3.6	3.6	0.0	32.1	32.1	21.4	0.0	0.0
20歳代	53	3.8	1.9	3.8	11.3	24.5	30.2	24.5	0.0	0.0
30歳代	62	0.0	0.0	3.2	1.6	12.9	45.2	35.5	1.6	0.0
40歳代	87	0.0	2.3	2.3	3.4	20.7	37.9	28.7	4.6	0.0
50歳代	78	0.0	2.6	7.7	6.4	19.2	34.6	24.4	5.1	0.0
60歳代	26	0.0	0.0	3.8	0.0	3.8	57.7	34.6	0.0	0.0
70歳代	46	0.0	4.3	2.2	13.0	23.9	23.9	30.4	0.0	2.2
80歳代以上	12	0.0	8.3	0.0	8.3	0.0	50.0	25.0	8.3	0.0

性別にみると、男女ともに回答割合の多い方から「半年に1回程度」、「年に1回程度」、「2～3ヶ月に1回程度」の順となっています。

性別年代別にみると、男性は「10歳代」「40～50歳代」で「年に1回程度」、「20～30歳代」「60歳以上」で「半年に1回程度」が最も多くなっています。女性は「70歳代」を除き「半年に1回程度」、「70歳代」は「年に1回程度」が最も多くなっています。

図表 13 鑑賞の頻度（オンラインは含まない）
 <前回調査（平成28年）と今回調査（令和3年）との比較>

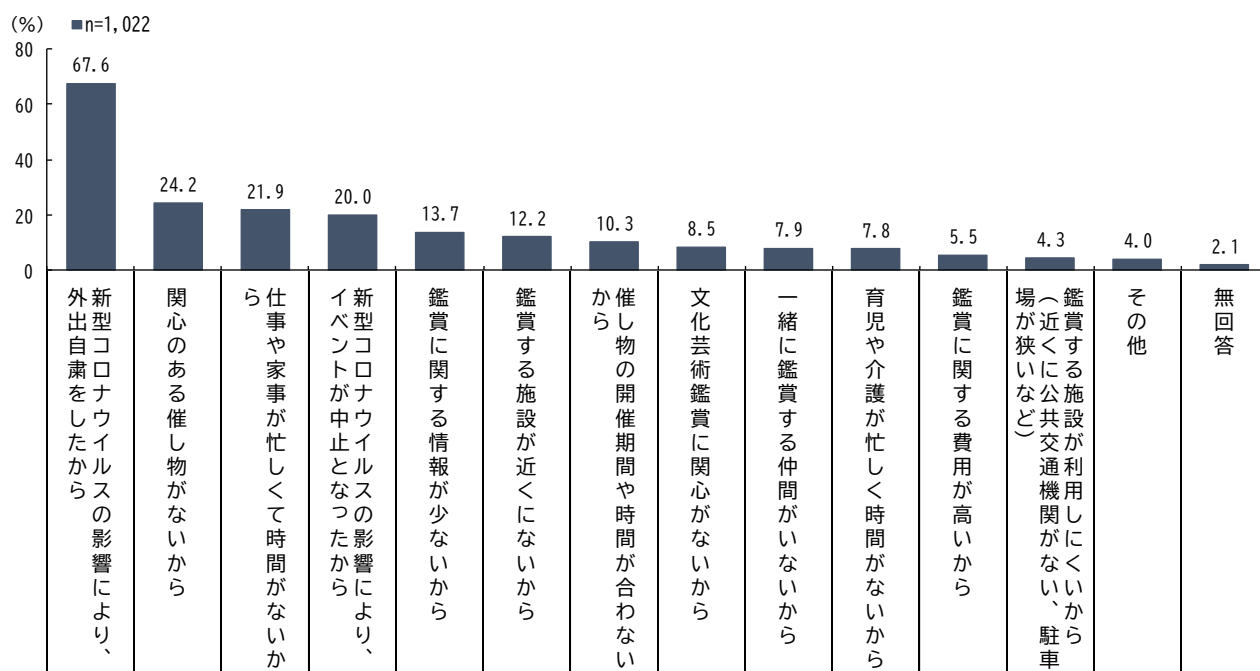


前回調査（平成28年）では、「半年に1回程度」（34.4%）が最も多く、次いで「2~3ヶ月に1回程度」（29.8%）、「年に1回程度」（16.8%）でした。前回調査と比較すると、今回の調査では「年に1回程度」が10.5ポイント増、「2~3ヶ月に1回程度」11.7ポイント減となっています。

問1で「2 鑑賞しなかった」と答えられた方にお聞きします。

問1-3 鑑賞しなかった理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○印)

図表 14 鑑賞しなかった理由 (オンラインは含まない)



鑑賞しなかった理由は何かとの問については、「新型コロナウイルスの影響により、外出自粛をしたから」(67.6%)が最も多く、次いで「関心のある催し物がないから」(24.2%)、「仕事や家事が忙しくて時間がないから」(21.9%)となっています。

図表 15 鑑賞しなかった理由（オンラインは含まない） <性別・年代別>

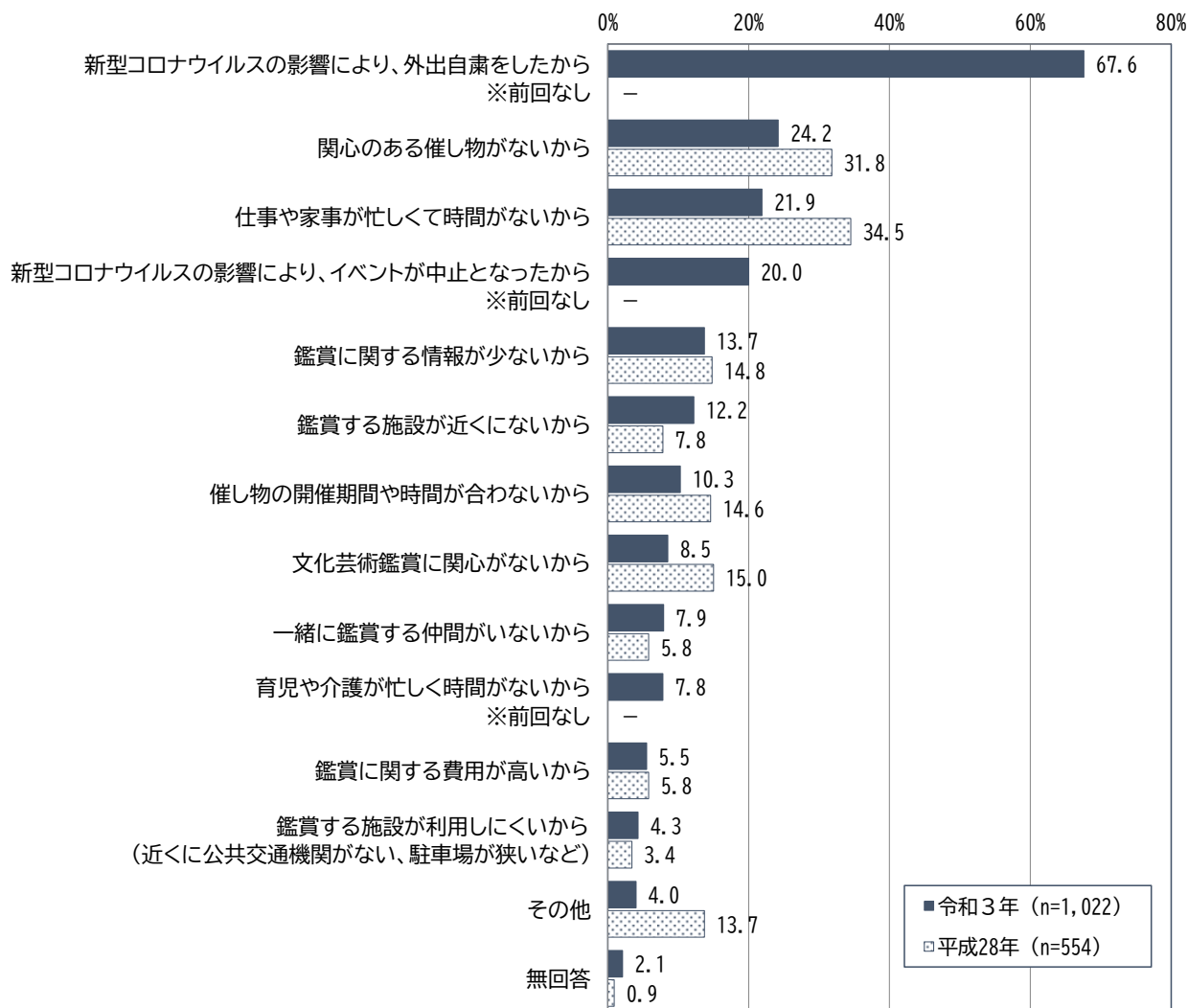
単位：%

	有効回答数（件）	新型コロナウイルスの影響により、外出自粛をしたから	関心のある催し物がないから	仕事や家事が忙しくて時間がないから	新型コロナウイルスの影響により、イベントが中止となったから	鑑賞に関する情報が少ないから	鑑賞する施設が近くにないから	催し物の開催期間や時間が合わないから	文化芸術鑑賞に関心がないから	一緒に鑑賞する仲間がないから	育児や介護が忙しくて時間がないから	鑑賞に関する費用が高いから	鑑賞する施設が利用しにくいから（近くに公共交通機関がない、駐車場が狭いなど）	その他	無回答
男 性	395	65.1	32.9	22.0	20.8	17.7	11.6	12.2	11.9	8.9	3.0	5.1	4.6	3.8	1.3
10歳代	9	77.8	33.3	0.0	22.2	22.2	22.2	44.4	11.1	22.2	0.0	22.2	0.0	11.1	0.0
20歳代	21	57.1	57.1	33.3	14.3	9.5	9.5	0.0	4.8	14.3	0.0	0.0	4.8	0.0	0.0
30歳代	41	75.6	31.7	31.7	31.7	12.2	9.8	7.3	7.3	4.9	17.1	4.9	2.4	0.0	0.0
40歳代	51	68.6	19.6	29.4	23.5	21.6	11.8	5.9	15.7	7.8	2.0	3.9	3.9	3.9	0.0
50歳代	74	70.3	29.7	33.8	24.3	16.2	6.8	20.3	6.8	8.1	2.7	4.1	2.7	4.1	0.0
60歳代	67	71.6	32.8	16.4	26.9	16.4	7.5	14.9	6.0	6.0	1.5	6.0	4.5	1.5	0.0
70歳代	94	59.6	38.3	16.0	11.7	22.3	16.0	8.5	20.2	8.5	0.0	4.3	8.5	4.3	5.3
80歳代以上	38	42.1	31.6	2.6	13.2	15.8	18.4	13.2	15.8	15.8	2.6	7.9	2.6	10.5	0.0
女 性	619	69.1	18.4	22.1	19.5	11.1	12.8	9.2	6.3	7.4	11.0	5.8	4.2	4.2	2.6
10歳代	5	60.0	40.0	20.0	40.0	20.0	20.0	40.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0
20歳代	33	72.7	27.3	18.2	27.3	21.2	15.2	9.1	3.0	9.1	21.2	6.1	3.0	0.0	0.0
30歳代	57	75.4	19.3	31.6	15.8	5.3	5.3	3.5	1.8	1.8	40.4	3.5	1.8	3.5	3.5
40歳代	141	76.6	15.6	33.3	14.2	8.5	8.5	10.6	3.5	3.5	9.2	8.5	1.4	2.1	2.1
50歳代	105	71.4	21.0	25.7	27.6	12.4	5.7	7.6	3.8	3.8	6.7	4.8	2.9	1.9	0.0
60歳代	88	72.7	19.3	21.6	21.6	13.6	10.2	15.9	5.7	13.6	8.0	4.5	3.4	0.0	2.3
70歳代	141	63.1	16.3	11.3	17.0	9.2	24.1	7.8	10.6	9.2	6.4	6.4	8.5	8.5	5.0
80歳代以上	49	44.9	16.3	6.1	18.4	16.3	18.4	4.1	14.3	16.3	4.1	4.1	8.2	12.2	4.1

性別にみると、男女ともに「新型コロナウイルスの影響により、外出自粛をしたから」が最も多くなっています。次いで、男性では「関心のある催し物がないから」、女性では「仕事や家事が忙しくて時間がないから」となっています。

性別年代別にみると、男女ともにどの年代においても「新型コロナウイルスの影響により、外出自粛をしたから」が最も多くなっています。次いで、中年層では「仕事や家事が忙しくて時間がないから」が他の年齢層より多くなっています。

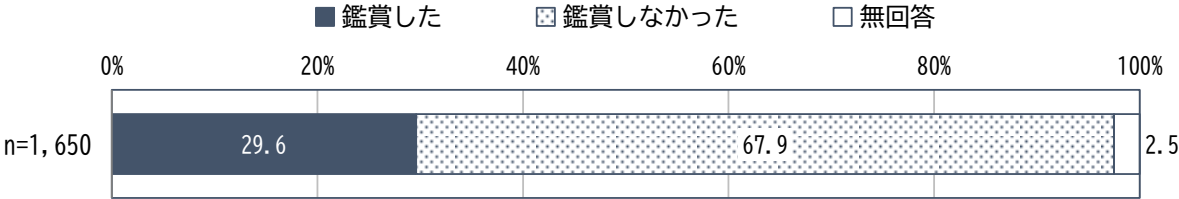
図表 16 鑑賞しなかった理由（オンラインは含まない）
 <前回調査（平成 28 年）と今回調査（令和 3 年）との比較>



前回調査（平成 28 年）では、「仕事や家事が忙しくて時間がないから」（34.5%）が最も多く、次いで「関心のある催し物がないから」（31.8%）、「文化芸術鑑賞に関心がないから」（15.0%）でした。今回の調査では、鑑賞しない理由として約 7 割の方が新型コロナウイルスの影響を受けており、前回調査とは大きく異なるポイントとなっています。

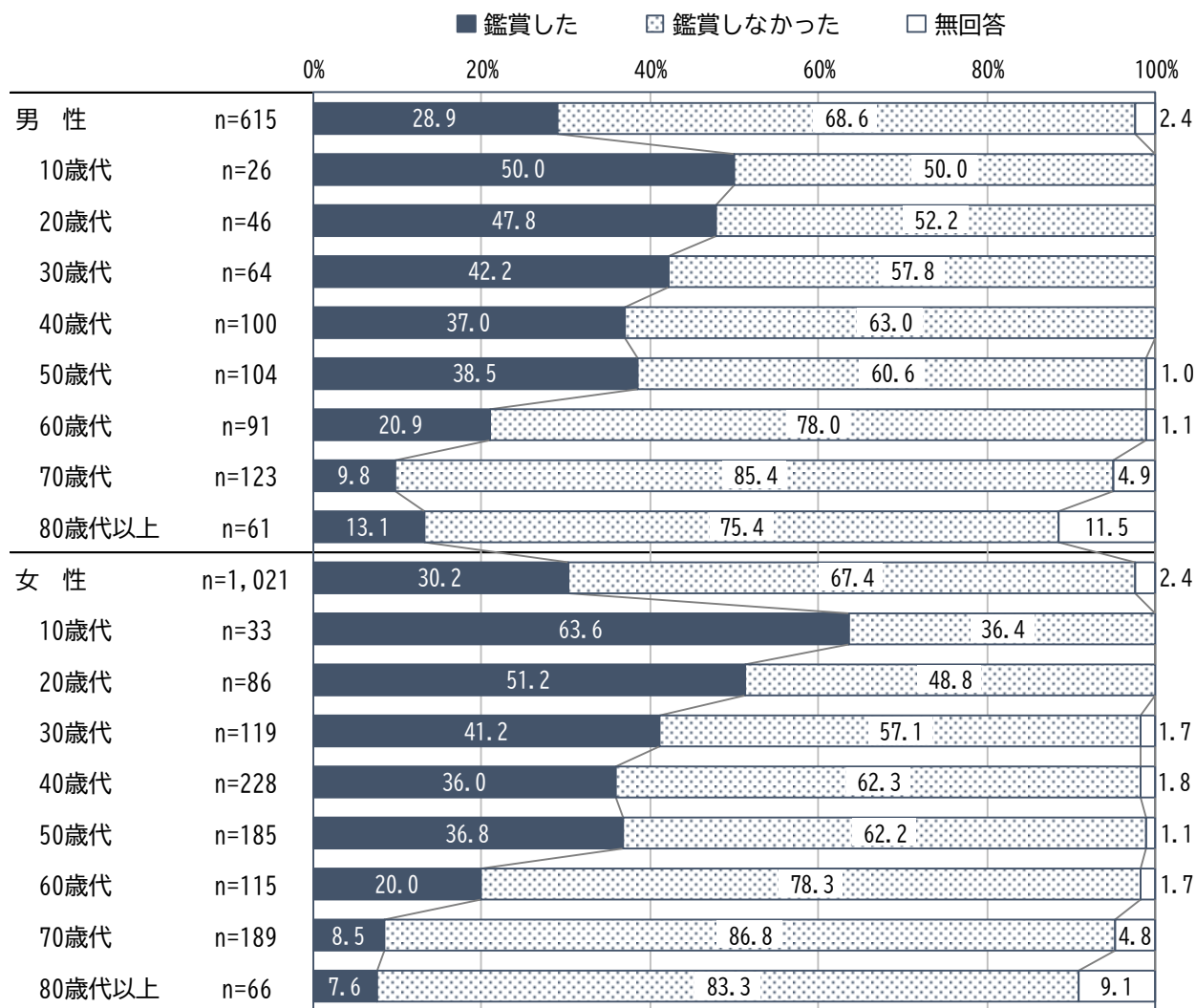
問2 この1年以内にコンサートや展覧会、映画などをオンラインで鑑賞しましたか。(あてはまる方に○印)

図表 17 鑑賞の状況 (オンライン)



この1年以内にコンサートや展覧会、映画などをオンラインで鑑賞したかについては、「鑑賞した」が29.6%、「鑑賞しなかった」が67.9%で、「鑑賞しなかった」と回答した割合が上回っています。

図表 18 鑑賞の状況（オンライン） <性別・年代別>



性別にみると、男女による大きな差は見られず、ほぼ同じ傾向となっています。

性別年代別にみると、男女ともに「鑑賞した」は「10歳代」が最も多く、年代が上がるにつれ割合が低下する傾向がみられます。

問2で「1 鑑賞した」と答えられた方にお聞きします。

問2-1 鑑賞したものは何ですか。(あてはまるものすべてに○印)

図表 19 鑑賞したもの(オンライン)



鑑賞したものについては、「ポピュラー音楽 (洋楽、J-POP、演歌)」(61.5%)と「映画」(57.0%)がともに6割前後と多くなっており、次いで「美術 (絵画、書、彫刻、工芸、写真など)」(9.2%)となっています。

図表 20 鑑賞したもの（オンライン） <性別・年代別>

単位：%

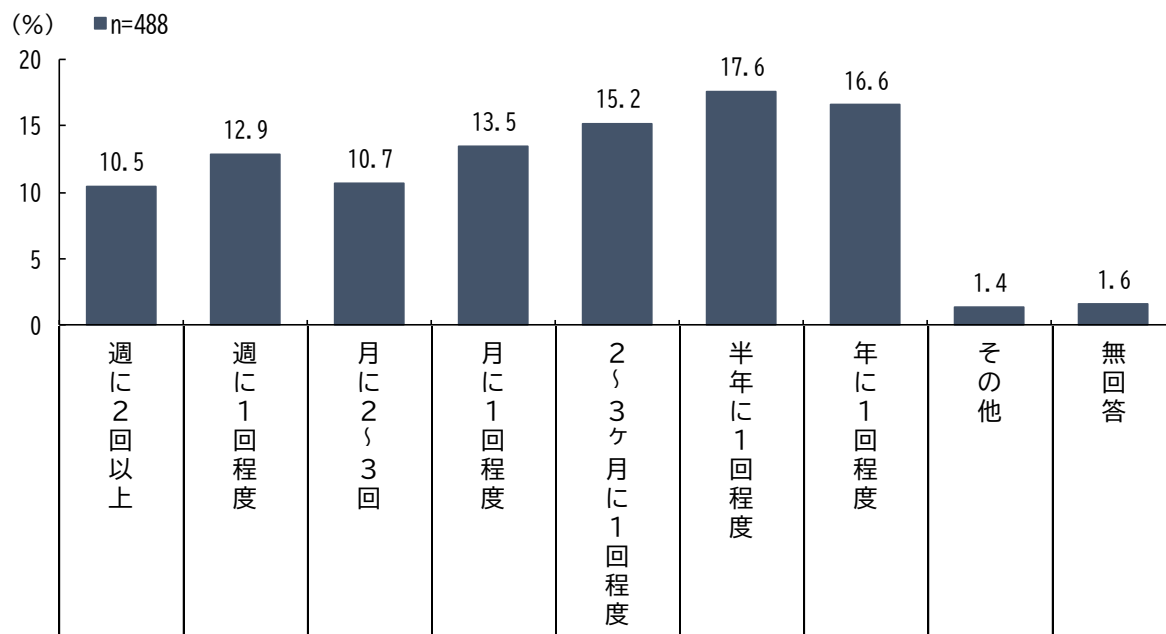
	有効回答数（件）	ポピュラー音楽 （洋楽、J-POP、演歌）	映画	美術 （絵画、書、彫刻、工芸、写真など）	クラシック音楽	演劇（現代劇、ミュージカルなど）	芸能（落語、講談など）	文化芸術に関する教養講座 （美術、音楽、歴史関係など）	合唱・吹奏楽	生活文化 （茶華道、盆栽、囲碁、将棋など）	文化財、遺跡などの展示	舞踊（バレエ、ダンスなど）	伝統芸能 （歌舞伎、能、狂言、日本舞踊など）	日本の伝統音楽（琴、三味線など）	文学・文芸（詩、俳句など）	地域固有の伝統芸能、郷土芸能 （神楽、棒の手、流鏑馬など）	その他	無回答
男 性	178	53.4	71.3	11.2	13.5	5.6	10.1	7.9	6.2	7.3	6.2	0.6	1.1	2.2	1.1	1.1	1.7	0.6
10歳代	13	61.5	69.2	0.0	7.7	15.4	15.4	0.0	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20歳代	22	72.7	68.2	18.2	13.6	4.5	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0	4.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
30歳代	27	63.0	70.4	0.0	3.7	7.4	7.4	3.7	0.0	0.0	7.4	0.0	0.0	7.4	3.7	0.0	0.0	0.0
40歳代	37	62.2	67.6	5.4	8.1	8.1	10.8	5.4	8.1	10.8	2.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.7	0.0
50歳代	40	50.0	87.5	12.5	20.0	0.0	12.5	5.0	10.0	5.0	7.5	0.0	0.0	5.0	0.0	2.5	2.5	0.0
60歳代	19	47.4	63.2	15.8	21.1	5.3	5.3	21.1	0.0	0.0	10.5	0.0	5.3	0.0	5.3	0.0	5.3	0.0
70歳代	12	16.7	66.7	33.3	16.7	8.3	25.0	33.3	16.7	25.0	25.0	0.0	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
80歳代以上	8	0.0	50.0	25.0	25.0	0.0	12.5	12.5	12.5	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0	12.5
女 性	308	65.9	48.4	8.1	4.9	8.4	4.2	5.2	4.2	2.6	1.9	4.5	2.9	1.3	1.6	0.6	1.0	0.3
10歳代	21	71.4	38.1	4.8	0.0	4.8	0.0	0.0	4.8	0.0	0.0	4.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20歳代	44	75.0	40.9	4.5	0.0	11.4	6.8	4.5	2.3	0.0	0.0	4.5	0.0	0.0	0.0	0.0	2.3	0.0
30歳代	49	65.3	61.2	4.1	4.1	6.1	6.1	2.0	4.1	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	0.0	0.0	0.0
40歳代	82	73.2	46.3	6.1	3.7	8.5	4.9	4.9	3.7	3.7	2.4	4.9	3.7	1.2	0.0	1.2	1.2	0.0
50歳代	68	69.1	54.4	4.4	4.4	5.9	0.0	4.4	5.9	0.0	0.0	1.5	0.0	0.0	0.0	0.0	1.5	0.0
60歳代	23	43.5	69.6	13.0	4.3	13.0	4.3	13.0	4.3	4.3	4.3	4.3	0.0	0.0	4.3	0.0	0.0	0.0
70歳代	16	25.0	6.3	37.5	31.3	12.5	12.5	12.5	6.3	12.5	0.0	18.8	25.0	12.5	12.5	6.3	0.0	6.3
80歳代以上	5	40.0	20.0	60.0	20.0	20.0	0.0	20.0	0.0	20.0	40.0	20.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0

性別にみると、「映画」は男性で71.3%と最も多くなっており、女性より22.9ポイント上回っています。女性では「ポピュラー音楽（洋楽、J-POP、演歌）」が65.9%と最も多くなっており、男性より12.5ポイント上回っています。

性別年代別にみると、男性は「20歳代」を除き「映画」が、「20歳代」は「ポピュラー音楽（洋楽、J-POP、演歌）」が最も多くなっています。女性は「10～50歳代」で「ポピュラー音楽（洋楽、J-POP、演歌）」、「60歳代」で「映画」、「70歳代以上」で「美術（絵画、書、彫刻、工芸、写真など）」が最も多くなっています。

問2-2 どのくらいの程度で鑑賞していますか。(あてはまるもの1つに○印)

図表 21 鑑賞の頻度 (オンライン)

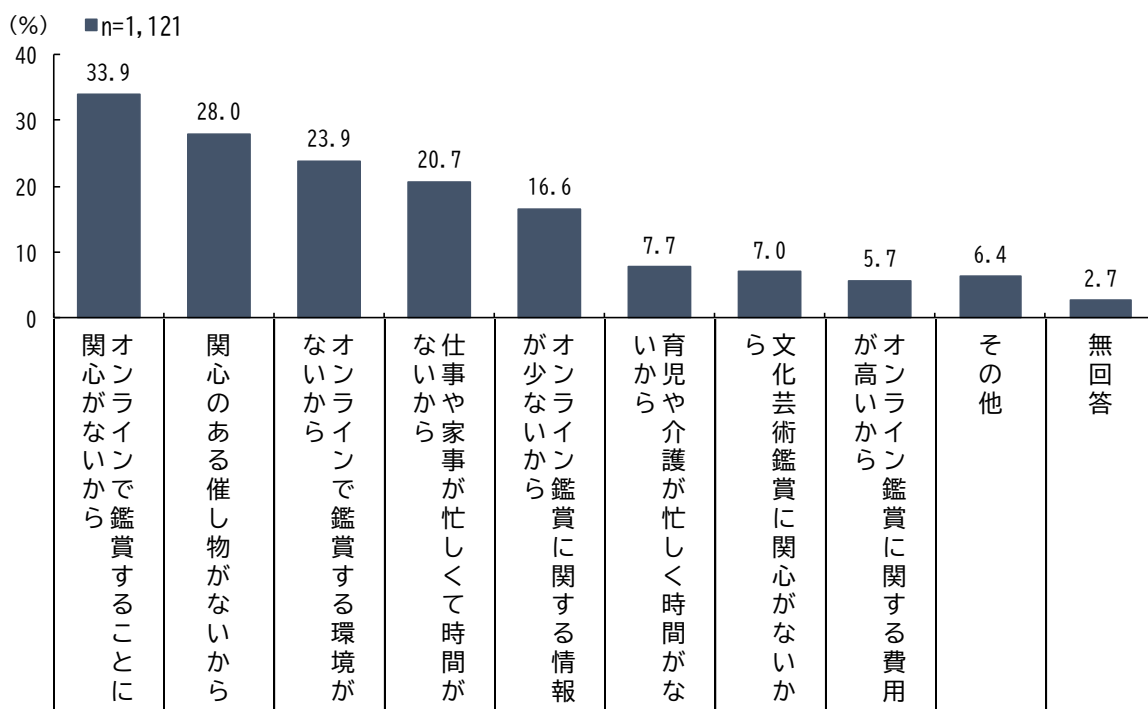


どのくらいの程度で鑑賞しているかについては、「半年に1回程度」(17.6%)が最も多く、次いで「年に1回程度」(16.6%)、「2〜3ヶ月に1回程度」(15.2%)となっています。

問2で「2 鑑賞しなかった」と答えられた方にお聞きします。

問2-3 鑑賞しなかった理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○印)

図表 22 鑑賞しなかった理由 (オンライン)



鑑賞しなかった理由については、「オンラインで鑑賞することに関心がないから」(33.9%)が最も多く、次いで「関心のある催し物がないから」(28.0%)、「オンラインで鑑賞する環境がないから」(23.9%)となっています。

図表 23 鑑賞しなかった理由（オンライン） <性別・年代別>

単位：％

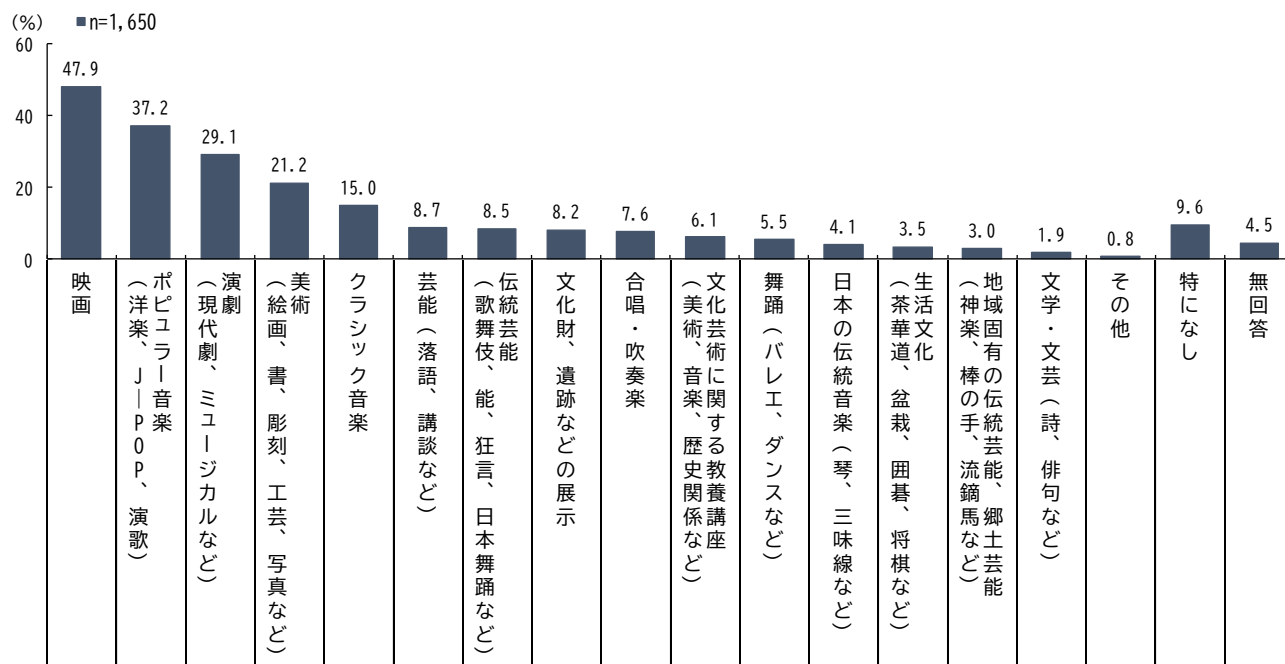
	有効回答数（件）	オンラインで鑑賞する ことに関心がないから	関心のある催し物がないから	オンラインで鑑賞する 環境がないから	仕事や家事が忙しくて 時間がないから	オンライン鑑賞に関する 情報が少ないから	育児や介護が忙しく時 間がないから	文化芸術鑑賞に関心 がないから	オンライン鑑賞に関す る費用が高いから	その他	無回答
男 性	422	38.4	35.5	23.7	15.9	16.4	2.8	10.0	5.0	3.3	1.9
10歳代	13	15.4	53.8	0.0	7.7	30.8	0.0	7.7	15.4	15.4	0.0
20歳代	24	33.3	54.2	4.2	20.8	12.5	0.0	8.3	8.3	0.0	0.0
30歳代	37	35.1	32.4	2.7	32.4	18.9	18.9	8.1	8.1	0.0	2.7
40歳代	63	41.3	39.7	11.1	25.4	15.9	1.6	11.1	3.2	1.6	0.0
50歳代	63	38.1	46.0	20.6	23.8	15.9	3.2	3.2	4.8	3.2	0.0
60歳代	71	50.7	29.6	25.4	15.5	18.3	1.4	2.8	8.5	5.6	1.4
70歳代	105	40.0	28.6	34.3	5.7	18.1	0.0	18.1	1.9	3.8	3.8
80歳代以上	46	23.9	28.3	52.2	2.2	6.5	2.2	13.0	2.2	2.2	4.3
女 性	688	31.1	23.4	24.1	24.0	16.7	10.8	5.2	6.3	8.3	3.2
10歳代	12	41.7	50.0	16.7	16.7	41.7	0.0	8.3	8.3	0.0	0.0
20歳代	42	28.6	40.5	2.4	26.2	21.4	14.3	0.0	11.9	4.8	0.0
30歳代	68	32.4	26.5	4.4	44.1	14.7	41.2	1.5	5.9	4.4	2.9
40歳代	142	37.3	23.2	4.2	39.4	23.9	12.0	2.1	4.2	3.5	0.7
50歳代	115	34.8	26.1	20.9	21.7	15.7	5.2	2.6	8.7	9.6	0.9
60歳代	90	31.1	18.9	31.1	25.6	18.9	8.9	7.8	7.8	5.6	3.3
70歳代	164	28.0	18.3	47.0	9.1	9.8	4.3	6.1	5.5	12.8	6.1
80歳代以上	55	14.5	18.2	45.5	5.5	10.9	3.6	20.0	1.8	18.2	9.1

性別にみると、男女ともに「オンラインで鑑賞することに関心がないから」が最も多くなっています。次いで、男性では「関心のある催し物がないから」、女性では「オンラインで鑑賞する環境がないから」となっています。

性別年代別にみると、「男女10～20歳代」と「男性50歳代」で「関心のある催し物がないから」が最も多くなっています。男性の「30～40歳代」「60～70歳代」では「オンラインで鑑賞することに関心がないから」、「80歳代以上」では「オンラインで鑑賞する環境がないから」が最も多くなっています。女性では「30～40歳代」で「仕事や家事が忙しくて時間がないから」、「50～60歳代」で「オンラインで鑑賞することに関心がないから」、「60歳代以上」で「オンラインで鑑賞する環境がないから」が最も多くなっています。

問3 今後、どのようなものを鑑賞したいと思いますか。(オンライン鑑賞を含まない)(あてはまるもの3つまでに○印)

図表 24 鑑賞したいもの (オンラインを含まない)



今後、どのようなものを鑑賞したいと思いますかについては、「映画」(47.9%)が最も多く、次いで「ポピュラー音楽(洋楽、J-POP、演歌)」(37.2%)、「演劇(現代劇、ミュージカルなど)」(29.1%)となっています。

図表 25 鑑賞したいもの（オンラインを含まない） <性別・年代別>

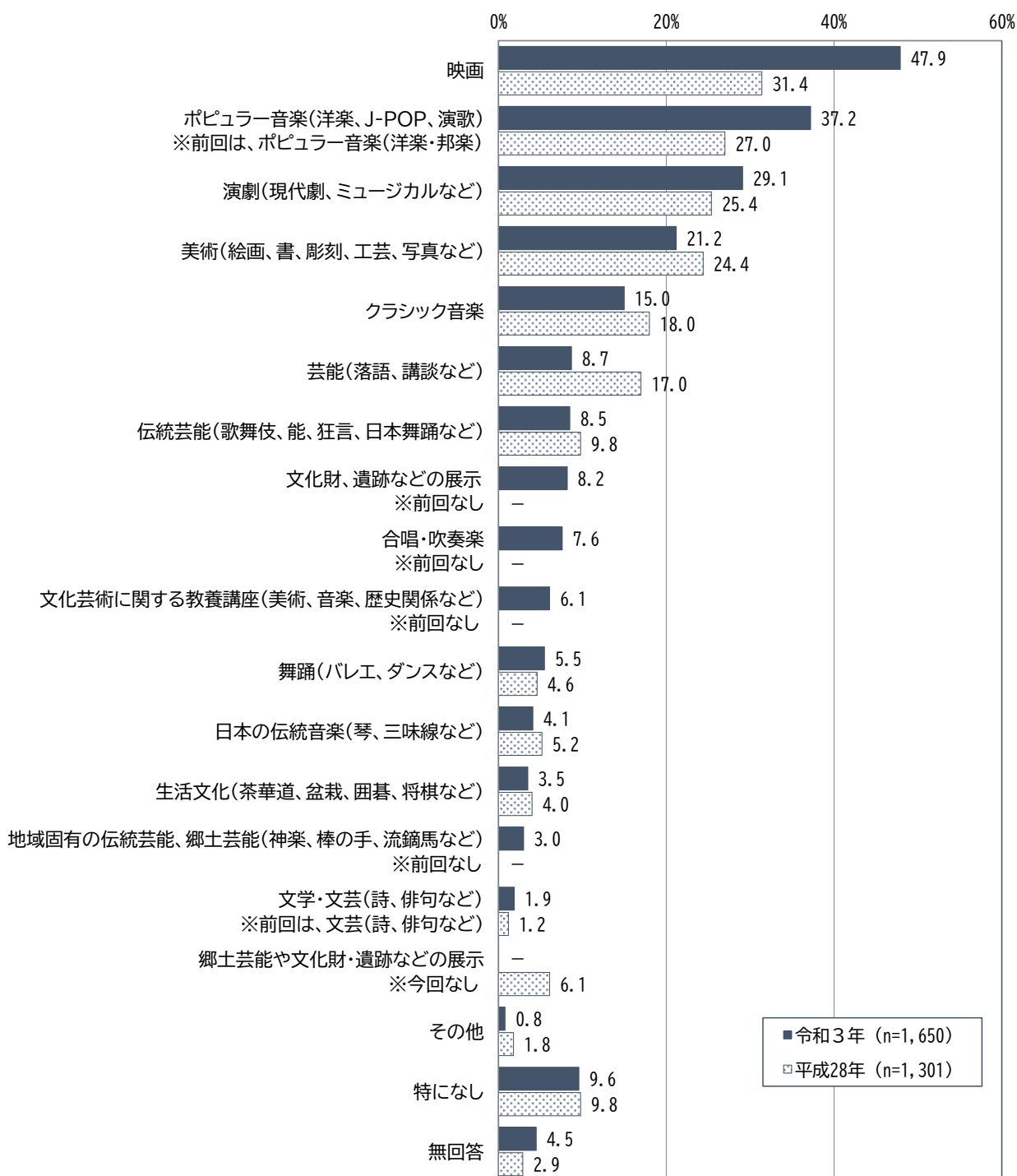
単位：%

	有効回答数（件）	映画	ポピュラー音楽 （洋楽、J-POP、演歌）	演劇（現代劇、ミュージカルなど）	美術 （絵画、書、彫刻、工芸、写真など）	クラシック音楽	芸能（落語、講談など）	伝統芸能 （歌舞伎、能、狂言、日本舞踊など）	文化財、遺跡などの展示	合唱・吹奏楽	文化芸術に関する教養講座 （美術、音楽、歴史関係など）	舞踊（バレエ、ダンスなど）	日本の伝統音楽（琴、三味線など）	生活文化 （茶華道、盆栽、囲碁、将棋など）	地域固有の伝統芸能、郷土芸能 （神楽、棒の手、流鏝馬など）	文学・文芸（詩、俳句など）	その他	特になし	無回答
男 性	615	49.3	32.0	18.0	21.3	14.3	9.9	5.5	11.4	7.8	8.0	2.3	3.1	4.1	3.6	2.0	1.3	11.9	4.4
10歳代	26	69.2	50.0	15.4	0.0	0.0	3.8	3.8	7.7	7.7	3.8	3.8	3.8	0.0	3.8	0.0	0.0	15.4	0.0
20歳代	46	63.0	52.2	26.1	10.9	10.9	10.9	4.3	10.9	10.9	4.3	2.2	0.0	2.2	0.0	0.0	2.2	4.3	0.0
30歳代	64	60.9	45.3	26.6	15.6	14.1	1.6	6.3	7.8	6.3	4.7	1.6	1.6	4.7	4.7	3.1	1.6	9.4	1.6
40歳代	100	59.0	36.0	21.0	17.0	12.0	12.0	2.0	13.0	4.0	2.0	1.0	1.0	1.0	6.0	1.0	5.0	14.0	0.0
50歳代	104	64.4	29.8	22.1	27.9	15.4	8.7	4.8	14.4	7.7	7.7	4.8	1.0	2.9	2.9	1.0	1.0	10.6	0.0
60歳代	91	48.4	35.2	23.1	26.4	17.6	12.1	4.4	12.1	7.7	11.0	2.2	2.2	2.2	1.1	2.2	0.0	6.6	6.6
70歳代	123	29.3	18.7	8.1	26.8	18.7	15.4	5.7	12.2	11.4	15.4	1.6	6.5	4.1	4.1	1.6	0.0	16.3	7.3
80歳代以上	61	18.0	14.8	4.9	21.3	11.5	4.9	14.8	6.6	6.6	6.6	1.6	8.2	16.4	4.9	6.6	0.0	16.4	18.0
女 性	1,021	47.0	40.4	35.5	21.3	15.6	7.8	10.4	6.3	7.5	5.0	7.4	4.8	3.1	2.5	2.0	0.6	8.1	4.4
10歳代	33	57.6	60.6	48.5	12.1	9.1	6.1	6.1	3.0	12.1	3.0	18.2	3.0	0.0	3.0	0.0	3.0	3.0	0.0
20歳代	86	53.5	53.5	39.5	24.4	19.8	3.5	4.7	9.3	5.8	2.3	9.3	4.7	2.3	3.5	2.3	1.2	5.8	2.3
30歳代	119	63.0	52.1	35.3	17.6	18.5	3.4	4.2	8.4	4.2	3.4	6.7	0.0	0.8	0.8	0.8	0.0	5.9	1.7
40歳代	228	59.6	50.0	41.7	18.4	14.5	4.8	10.1	7.5	3.9	4.8	9.2	1.8	1.8	1.8	0.9	0.0	5.7	1.3
50歳代	185	48.1	46.5	43.2	19.5	18.9	10.3	11.4	7.0	7.0	2.7	4.3	3.2	2.7	3.8	1.1	1.6	7.0	2.7
60歳代	115	40.0	32.2	44.3	26.1	15.7	12.2	11.3	5.2	6.1	10.4	7.0	0.9	2.6	1.7	1.7	0.0	9.6	5.2
70歳代	189	31.7	20.1	18.5	29.1	13.2	12.2	13.8	4.8	13.8	6.9	5.8	13.2	6.3	3.2	2.1	0.5	11.1	8.5
80歳代以上	66	13.6	13.6	13.6	12.1	9.1	6.1	18.2	0.0	12.1	4.5	9.1	12.1	7.6	3.0	10.6	0.0	18.2	16.7

性別にみると、男女ともに回答割合の多い方から「映画」、「ポピュラー音楽（洋楽、J-POP、演歌）」の順となっています。

性別年代別にみると、男性は「80歳代以上」を除き「映画」が、「80歳代以上」は「美術（絵画、書、彫刻、工芸、写真など）」が最も多くなっています。女性では「10～20歳代」で「ポピュラー音楽（洋楽、J-POP、演歌）」、「20～50歳代」「70歳代」で「映画」、「60歳代」で「演劇（現代劇、ミュージカルなど）」、「80歳代以上」で「伝統芸能（歌舞伎、能、狂言、日本舞踊など）」が最も多くなっています。

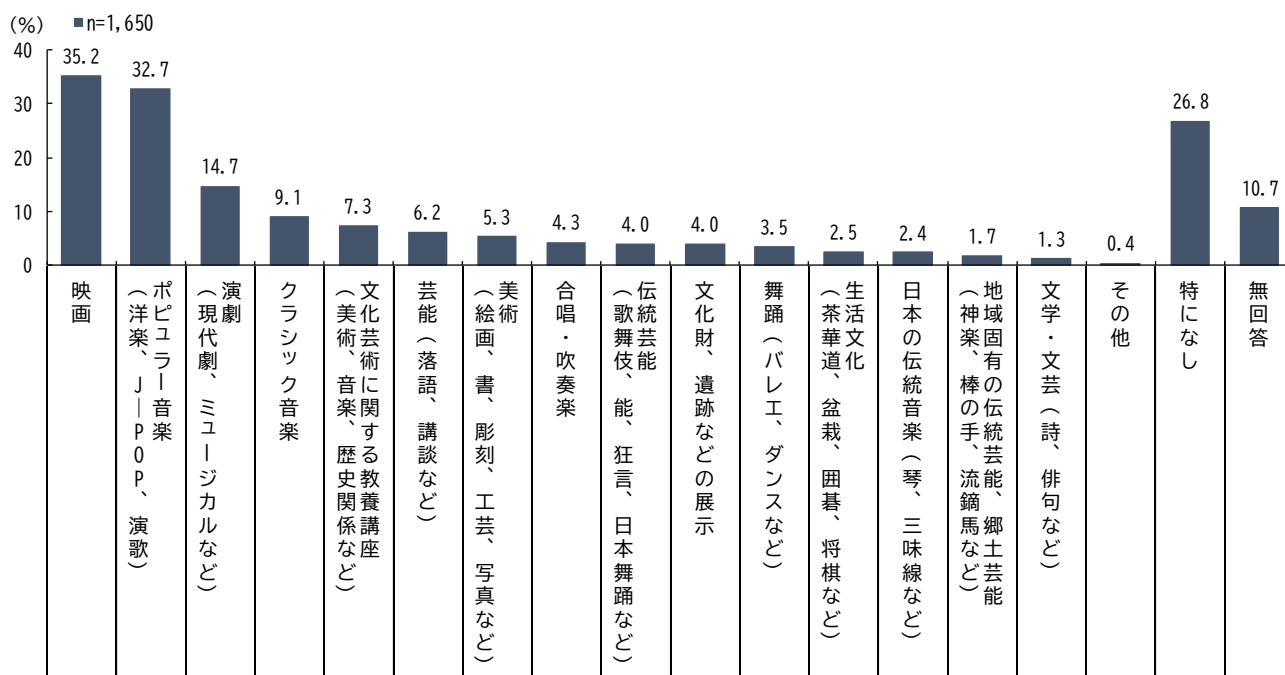
図表 26 鑑賞したいもの（オンラインを含まない）
 <前回調査（平成 28 年）と今回調査（令和 3 年）との比較>



前回調査（平成 28 年）では、「映画」（31.4％）が最も多く、次いで「ポピュラー音楽」（27.0％）、「演劇」（25.4％）でした。前回調査と比較すると順位に変動はないものの、今回の調査では「映画」が 16.5 ポイント増、「ポピュラー音楽」では 10.2 ポイント増となっています。

問4 今後、オンラインでどのようなものを鑑賞したいと思いますか。(あてはまるもの3つまでに○印)

図表 27 鑑賞したいもの (オンライン)



今後、オンラインでどのようなものを鑑賞したいと思いますかについては、「映画」(35.2%)と「ポピュラー音楽 (洋楽、J-POP、演歌)」(32.7%) がともに3割台半ばで多くっており、次いで「特になし」(26.8%) となっています。

図表 28 鑑賞したいもの（オンライン） <性別・年代別>

単位：%

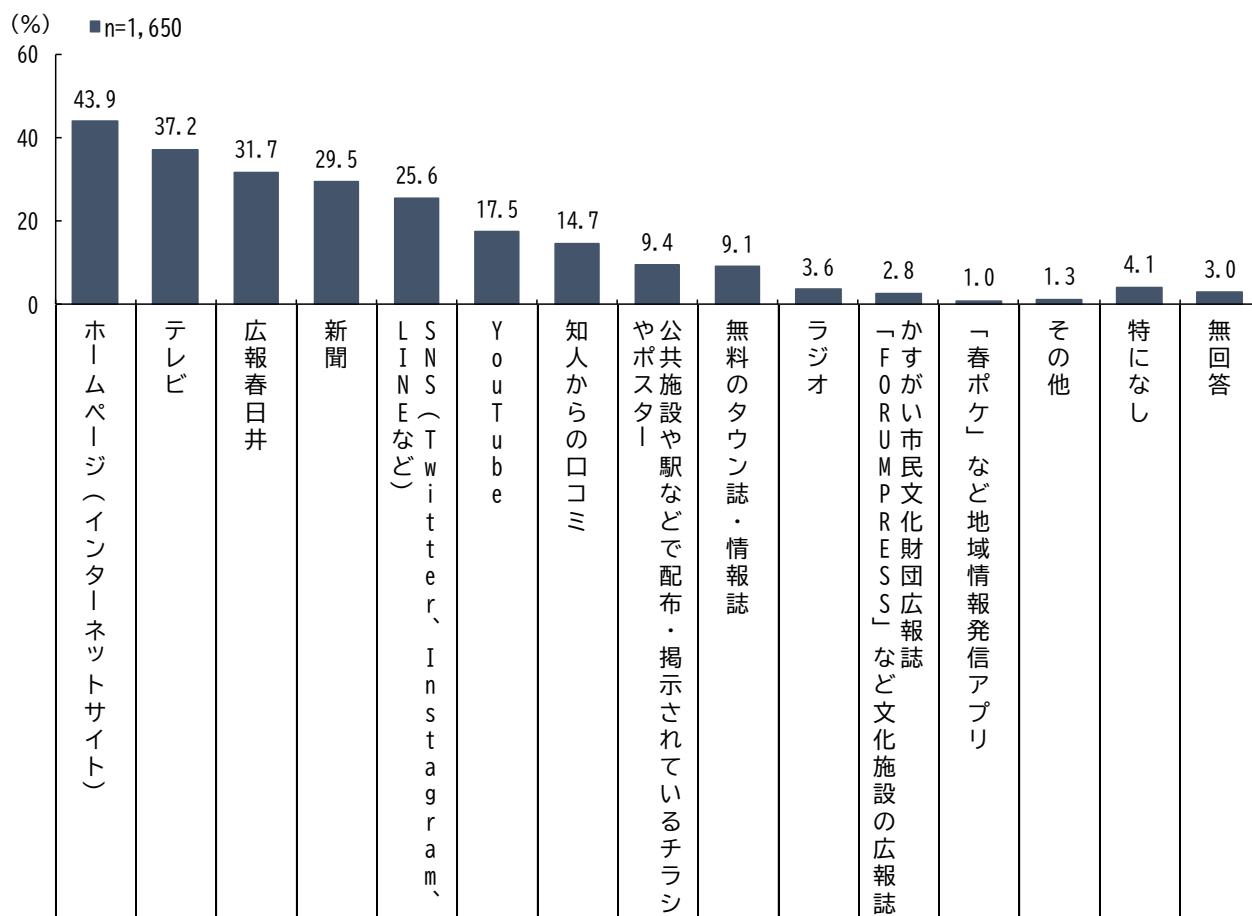
	有効回答数（件）	映画	ポピュラー音楽 （洋楽、J-POP、演歌）	演劇（現代劇、ミュージカルなど）	クラシック音楽	文化芸術に関する教養講座 （美術、音楽、歴史関係など）	芸能（落語、講談など）	美術 （絵画、書、彫刻、工芸、写真など）	合唱・吹奏楽	伝統芸能 （歌舞伎、能、狂言、日本舞踊など）	文化財、遺跡などの展示	舞踊（バレエ、ダンスなど）	生活文化 （茶華道、盆栽、囲碁、将棋など）	日本の伝統音楽（琴、三味線など）	地域固有の伝統芸能、郷土芸能 （神楽、棒の手、流鏝馬など）	文学・文芸（詩、俳句など）	その他	特になし	無回答
男 性	615	39.5	32.4	9.8	9.6	7.3	7.3	5.9	3.7	2.6	5.9	1.3	4.6	2.4	2.3	1.3	0.7	26.3	10.9
10歳代	26	53.8	57.7	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7	0.0	7.7	3.8	3.8	0.0	0.0	0.0	0.0	23.1	0.0
20歳代	46	58.7	63.0	13.0	8.7	2.2	8.7	4.3	2.2	0.0	4.3	2.2	2.2	4.3	0.0	0.0	0.0	13.0	2.2
30歳代	64	62.5	57.8	14.1	7.8	1.6	6.3	4.7	1.6	1.6	3.1	0.0	6.3	3.1	4.7	3.1	0.0	15.6	1.6
40歳代	100	48.0	34.0	12.0	9.0	10.0	8.0	3.0	2.0	3.0	7.0	1.0	3.0	1.0	5.0	0.0	4.0	26.0	2.0
50歳代	104	48.1	30.8	13.5	10.6	8.7	9.6	3.8	5.8	1.9	6.7	1.9	3.8	1.0	1.0	1.0	0.0	27.9	3.8
60歳代	91	28.6	27.5	12.1	12.1	11.0	8.8	12.1	3.3	3.3	5.5	0.0	3.3	3.3	2.2	0.0	0.0	34.1	11.0
70歳代	123	23.6	16.3	3.3	9.8	8.9	7.3	5.7	4.9	2.4	8.1	2.4	4.9	4.1	2.4	2.4	0.0	33.3	22.0
80歳代以上	61	14.8	11.5	3.3	11.5	4.9	3.3	9.8	3.3	6.6	1.6	0.0	9.8	1.6	0.0	3.3	0.0	21.3	36.1
女 性	1,021	32.6	33.2	17.4	8.8	7.3	5.6	5.0	4.7	4.7	2.8	4.9	1.4	2.4	1.4	1.4	0.2	27.1	10.5
10歳代	33	33.3	48.5	27.3	6.1	0.0	9.1	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	0.0	0.0	3.0	0.0	0.0	27.3	3.0
20歳代	86	33.3	48.5	27.3	6.1	0.0	9.1	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	0.0	0.0	3.0	0.0	0.0	27.3	3.0
30歳代	119	43.7	48.7	20.2	11.8	6.7	4.2	4.2	0.8	2.5	1.7	5.9	0.0	0.8	0.8	0.8	0.0	27.7	0.8
40歳代	228	43.9	44.3	15.4	7.0	6.1	6.6	4.4	5.3	2.2	2.2	5.7	0.9	0.0	0.4	0.0	0.0	25.9	1.8
50歳代	185	34.6	37.8	21.1	7.6	8.6	6.5	4.3	4.9	5.4	4.9	2.7	1.1	0.5	1.1	1.1	0.5	28.1	3.8
60歳代	115	28.7	20.9	18.3	11.3	13.0	7.8	5.2	3.5	3.5	2.6	6.1	3.5	2.6	2.6	2.6	0.0	32.2	10.4
70歳代	189	15.9	10.6	9.0	7.9	5.3	4.8	7.9	6.3	8.5	3.7	3.7	1.6	5.3	2.1	1.6	0.0	30.7	29.1
80歳代以上	66	7.6	9.1	6.1	6.1	3.0	1.5	1.5	3.0	12.1	0.0	4.5	1.5	9.1	1.5	4.5	1.5	25.8	39.4

性別にみると、男性は回答割合の多い方から「映画」「ポピュラー音楽（洋楽、J-POP、演歌）」の順となっています。女性は「ポピュラー音楽（洋楽、J-POP、演歌）」「映画」の順となっています。

性別年代別にみると、「男性 10～20 歳代」「女性 10～50 歳代」で「ポピュラー音楽（洋楽、J-POP、演歌）」、「男性 30～50 歳代」では「映画」が最も多くなっています。一方、男女ともに「60 歳代以上」で「特になし」が最も多くなっています。

問5 鑑賞する際には、必要な情報を何から入手しますか。(あてはまるもの3つまでに○印)

図表 29 情報の入手方法



鑑賞する際に必要な情報を何から入手しているかについては、「ホームページ (インターネットサイト)」(43.9%) が最も多く、次いで「テレビ」(37.2%)、「広報春日井」(31.7%) となっています。

図表 30 情報の入手方法 <性別・年代別>

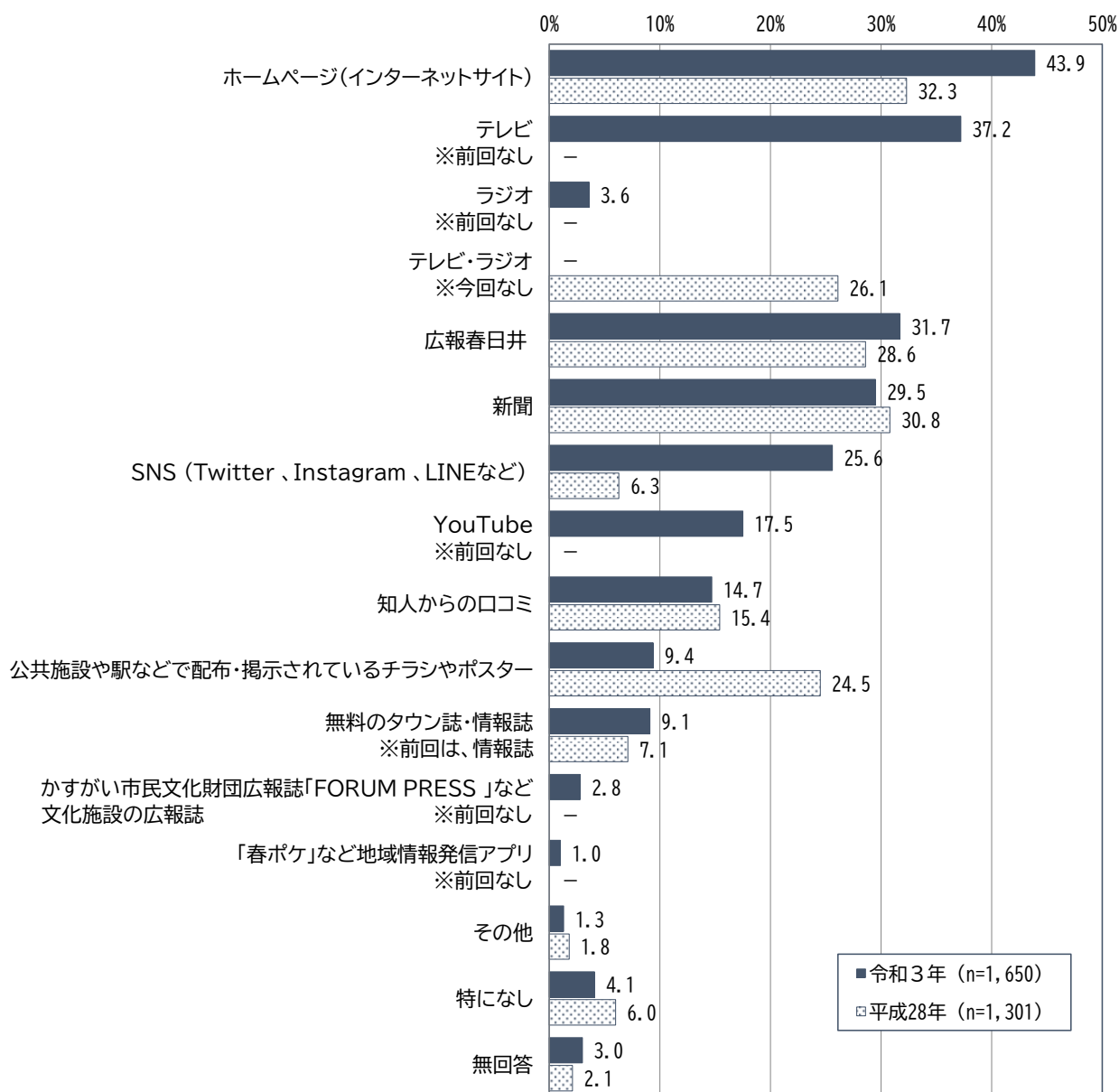
単位：%

	有効回答数(件)	ホームページ(インターネットサイト)	テレビ	広報春日井	新聞	SNS(LINEなど) (Twitter、Instagram、LINEなど)	YouTube	知人からの口コミ	公共施設や駅などで配布・掲示されているチラシやポスター	無料のタウン誌・情報誌	ラジオ	「かすがい市民文化財団広報誌」「FORUM PRESS」など文化施設の広報誌	「春ポケ」など地域情報発信アプリ	その他	特になし	無回答
男性	615	45.5	38.9	29.9	32.4	20.7	23.3	12.2	9.6	7.5	3.7	2.6	1.1	1.0	4.9	2.3
10歳代	26	50.0	46.2	3.8	3.8	61.5	53.8	23.1	11.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.8	0.0
20歳代	46	58.7	23.9	2.2	2.2	60.9	56.5	15.2	2.2	0.0	2.2	0.0	0.0	0.0	4.3	0.0
30歳代	64	59.4	32.8	17.2	9.4	45.3	46.9	20.3	1.6	7.8	3.1	1.6	0.0	0.0	4.7	0.0
40歳代	100	62.0	44.0	19.0	17.0	33.0	23.0	10.0	10.0	7.0	6.0	2.0	3.0	1.0	5.0	0.0
50歳代	104	60.6	47.1	28.8	32.7	13.5	24.0	12.5	10.6	7.7	3.8	1.9	0.0	0.0	3.8	0.0
60歳代	91	45.1	40.7	29.7	47.3	5.5	15.4	9.9	11.0	14.3	3.3	4.4	2.2	2.2	3.3	0.0
70歳代	123	25.2	35.8	55.3	51.2	1.6	8.1	10.6	14.6	8.9	4.1	4.1	1.6	2.4	4.9	4.9
80歳代以上	61	8.2	34.4	44.3	55.7	0.0	1.6	6.6	8.2	3.3	3.3	3.3	0.0	0.0	9.8	13.1
女性	1,021	42.8	36.0	32.7	27.7	28.7	14.2	16.2	9.4	10.1	3.5	2.8	0.9	1.5	3.6	3.4
10歳代	33	33.3	45.5	3.0	6.1	78.8	33.3	12.1	6.1	3.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.0	3.0
20歳代	86	51.2	45.3	8.1	4.7	80.2	36.0	11.6	8.1	4.7	1.2	0.0	0.0	0.0	1.2	1.2
30歳代	119	60.5	39.5	19.3	6.7	49.6	23.5	10.1	11.8	9.2	2.5	0.8	0.0	1.7	4.2	0.0
40歳代	228	64.5	36.0	28.5	19.3	35.5	15.8	12.7	9.2	12.3	1.3	0.9	1.8	0.4	3.1	0.4
50歳代	185	56.2	37.8	30.3	29.7	24.9	13.0	16.2	13.5	8.1	3.8	3.2	1.1	3.2	2.2	1.6
60歳代	115	33.9	39.1	47.8	36.5	9.6	8.7	20.0	10.4	15.7	6.1	6.1	0.0	1.7	2.6	3.5
70歳代	189	10.6	26.5	49.2	52.4	0.5	2.6	24.3	6.9	11.1	6.3	4.2	1.1	1.1	5.8	7.4
80歳代以上	66	0.0	30.3	51.5	43.9	0.0	0.0	16.7	3.0	7.6	4.5	7.6	1.5	3.0	7.6	16.7

性別にみると、男女ともに回答割合の多い方から「ホームページ(インターネットサイト)」、「テレビ」の順となっています。

性別年代別にみると、男女ともに「60歳代以上」の高年齢層では「新聞」や「広報春日井」が多く、「10～50歳代」では「ホームページ(インターネットサイト)」や「SNS(Twitter、Instagram、LINEなど)」が多くなっています。

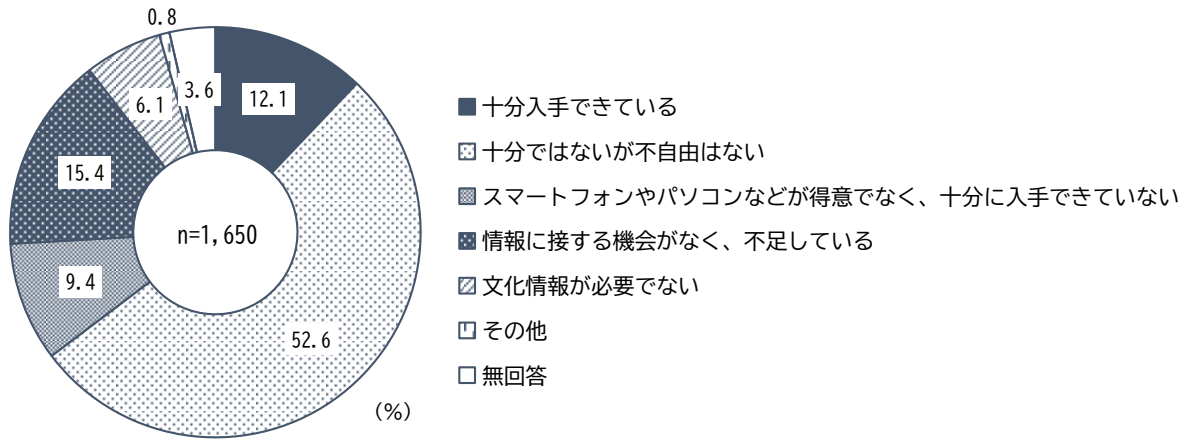
図表 31 情報の入手方法 <前回調査（平成 28 年）と今回調査（令和 3 年）との比較>



前回調査（平成 28 年）では、「ホームページ（インターネットサイト）」（32.3%）が最も多く、次いで「新聞」（30.8%）、「市広報」（28.6%）でした。前回調査と同様に、ホームページや新聞、広報春日井が高い割合を占めていることが伺えます。前回調査と比較すると、今回の調査では「ホームページ」が 11.6 ポイント増、「公共施設や駅などで配布・掲示されているチラシやポスター」が 15.1 ポイント減となっています。

問6 身の回りでの文化芸術（コンサートや展覧会など）に関する情報についてどのように感じていますか。（あてはまるもの1つに○印）

図表 32 十分な情報入手



身の回りでの文化芸術に関する情報についてどのように感じているかについては、「十分ではないが不自由はない」(52.6%)が最も多く、次いで「情報に接する機会がなく、不足している」(15.4%)、「十分入手できている」(12.1%)となっています。

図表 33 十分な情報入手 <性別・年代別>

単位：%

	有効回答数 (件)	十分入手できている	十分ではないが不自由はない	スマートフォンやパソコンなどが得意でなく、十分に入手できていない	情報に接する機会がなく、不足している	文化情報が必要でない	その他	無回答
男性	615	12.0	48.5	9.3	17.9	7.6	0.7	4.1
10歳代	26	23.1	50.0	0.0	15.4	3.8	3.8	3.8
20歳代	46	19.6	47.8	0.0	21.7	10.9	0.0	0.0
30歳代	64	15.6	42.2	4.7	25.0	6.3	1.6	4.7
40歳代	100	18.0	48.0	2.0	21.0	8.0	1.0	2.0
50歳代	104	9.6	56.7	1.0	22.1	9.6	0.0	1.0
60歳代	91	7.7	53.8	14.3	15.4	6.6	0.0	2.2
70歳代	123	8.1	48.0	18.7	11.4	8.1	0.8	4.9
80歳代以上	61	6.6	34.4	24.6	13.1	4.9	0.0	16.4
女性	1,021	12.2	54.8	9.5	13.8	5.2	1.0	3.4
10歳代	33	24.2	51.5	9.1	3.0	12.1	0.0	0.0
20歳代	86	27.9	45.3	0.0	14.0	9.3	1.2	2.3
30歳代	119	20.2	55.5	1.7	16.0	6.7	0.0	0.0
40歳代	228	13.6	61.0	3.5	15.4	4.4	0.9	1.3
50歳代	185	11.4	67.6	4.9	11.9	2.2	0.5	1.6
60歳代	115	6.1	62.6	14.8	11.3	4.3	0.0	0.9
70歳代	189	3.7	46.0	23.8	12.7	4.2	2.6	6.9
80歳代以上	66	4.5	22.7	19.7	22.7	9.1	1.5	19.7

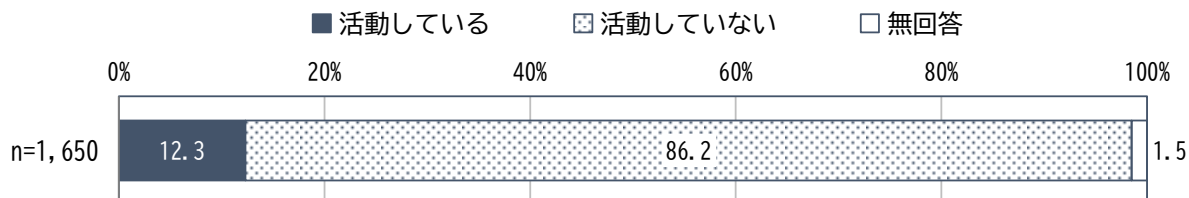
性別にみると、男女ともに回答割合の多い方から「十分ではないが不自由はない」、「情報に接する機会がなく、不足している」の順となっています。

性別年代別にみると、男女ともに若年層で「十分入手できている」が、高齢層で「スマートフォンやパソコンなどが得意でなく、十分に入手できていない」が他の年齢層より多くなっています。

2 文化芸術の活動について

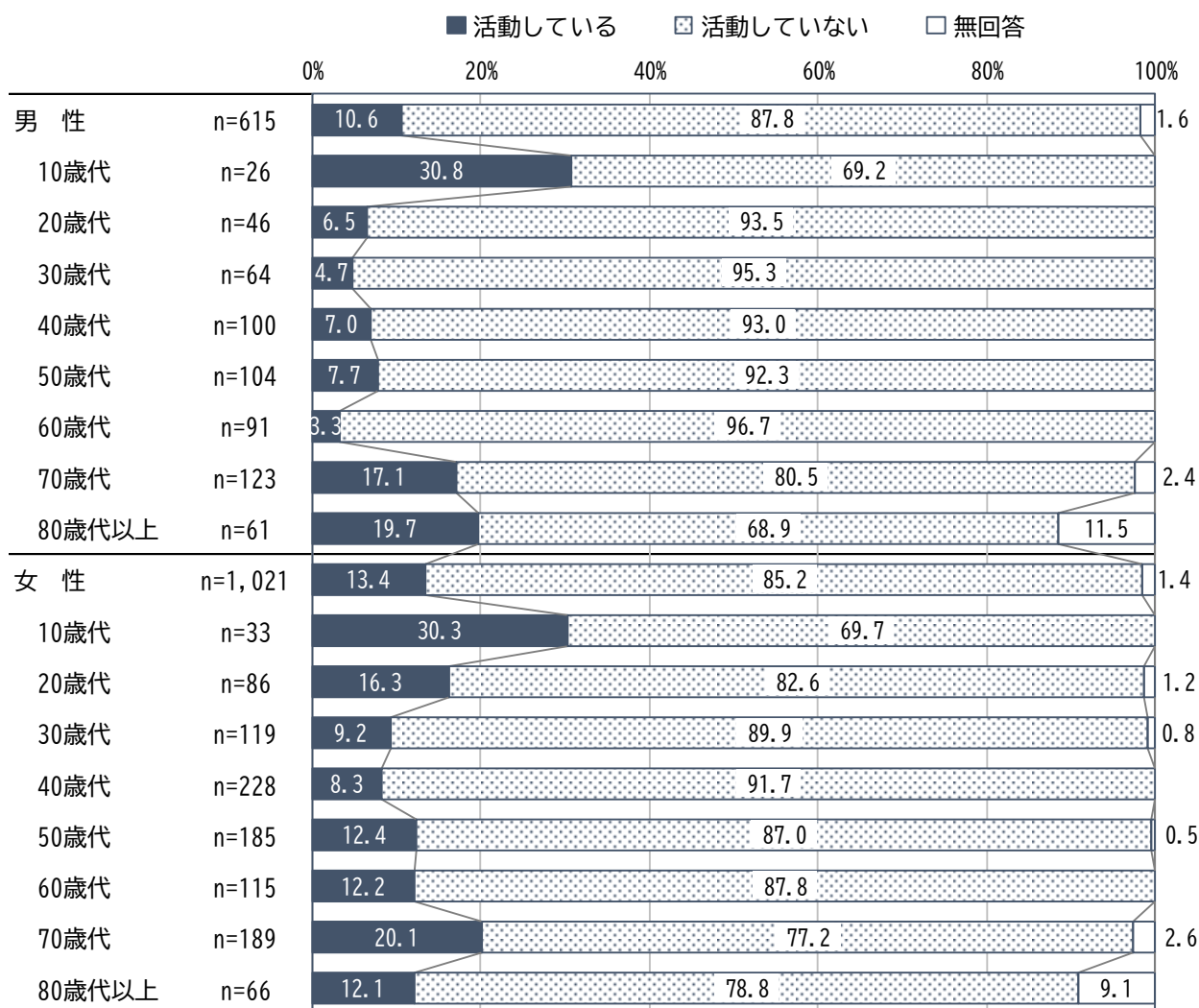
問7 この1年以内に音楽や美術などの文化芸術活動をしていますか。(あてはまる方に○印)

図表 34 文化芸術活動の状況



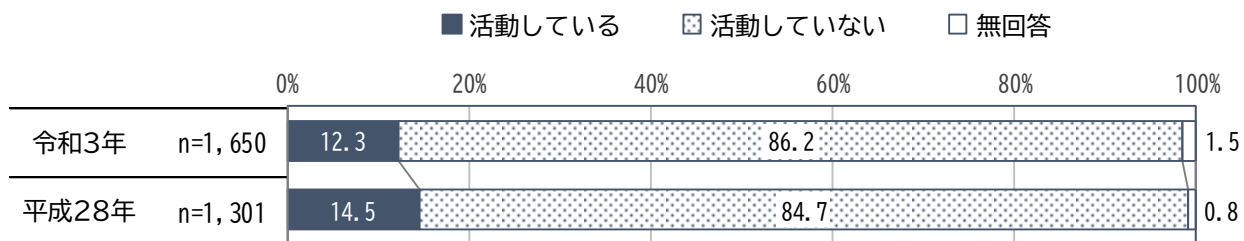
この1年以内に音楽や美術などの文化芸術活動をしたかについては、「活動している」が12.3%、「活動していない」が86.2%となっています。

図表 35 文化芸術活動の状況 <性別・年代別>



性別年代別にみると、男女ともに「10歳代」で「活動している」が最も多くなっています。

図表 36 文化芸術活動の状況 <前回調査（平成 28 年）と今回調査（令和 3 年）との比較>

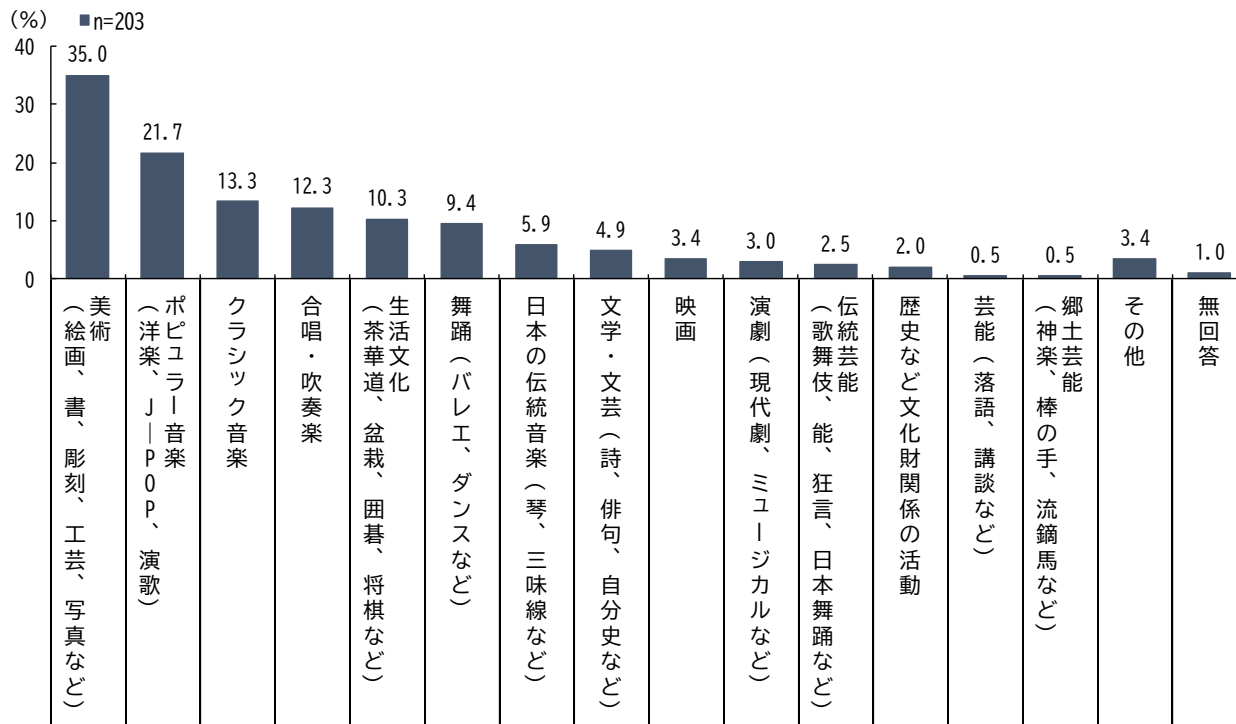


前回調査（平成 28 年）では、「活動している」が 14.5%、「活動していない」が 84.7% となっており、今回の調査とほぼ同じ傾向となっています。

問7で「1 活動している」と答えられた方にお聞きします。

問7-1 あなたは現在、どのような文化芸術活動を行っていますか。(あてはまるものすべてに○印)

図表 37 行っている文化芸術活動



現在どのような文化芸術活動を行っているかについては、「美術 (絵画、書、彫刻、工芸、写真など)」(35.0%) が最も多く、次いで「ポピュラー音楽 (洋楽、J-POP、演歌)」(21.7%)、「クラシック音楽」(13.3%) となっています。

図表 38 行っている文化芸術活動 <性別・年代別>

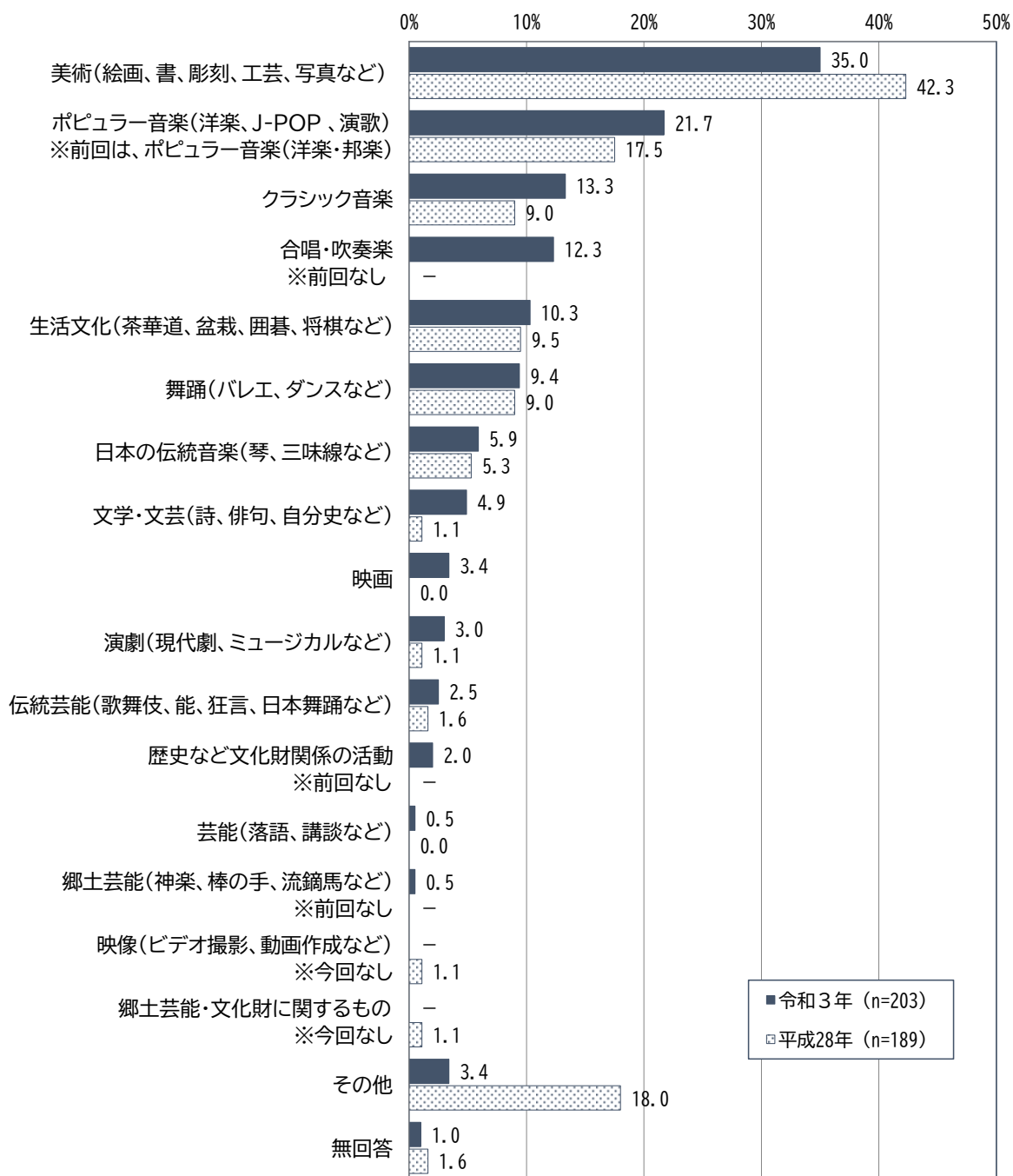
単位：%

	有効回答数(件)	美術 (絵画、書、彫刻、工芸、写真など)	ポピュラー音楽 (洋楽、J-POP、演歌)	クラシック音楽	合唱・吹奏楽	生活文化 (茶華道、盆栽、囲碁、将棋など)	舞踊(バレエ、ダンスなど)	日本の伝統音楽(琴、三味線など)	文学・文芸(詩、俳句、自伝など)	映画	演劇(現代劇、ミュージカルなど)	伝統芸能 (歌舞伎、能、狂言、日本舞踊など)	歴史など文化財関係の活動	芸能(落語、講談など)	郷土芸能 (神楽、棒の手、流鏝馬など)	その他	無回答
男 性	65	43.1	23.1	7.7	9.2	10.8	6.2	4.6	4.6	4.6	4.6	1.5	3.1	0.0	1.5	4.6	0.0
10歳代	8	25.0	62.5	0.0	12.5	0.0	12.5	0.0	0.0	12.5	12.5	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0
20歳代	3	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
30歳代	3	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
40歳代	7	42.9	28.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
50歳代	8	62.5	12.5	25.0	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0
60歳代	3	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
70歳代	21	38.1	14.3	9.5	19.0	19.0	9.5	9.5	0.0	0.0	0.0	4.8	0.0	0.0	0.0	4.8	0.0
80歳代以上	12	58.3	0.0	8.3	8.3	25.0	0.0	8.3	16.7	8.3	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	8.3	0.0
女 性	137	30.7	21.2	16.1	13.9	10.2	10.9	6.6	5.1	2.9	2.2	2.9	1.5	0.7	0.0	2.9	1.5
10歳代	10	20.0	10.0	40.0	50.0	0.0	20.0	10.0	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0	0.0
20歳代	14	42.9	21.4	14.3	7.1	0.0	7.1	0.0	0.0	0.0	7.1	0.0	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0
30歳代	11	27.3	27.3	9.1	0.0	9.1	18.2	9.1	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0
40歳代	19	36.8	26.3	42.1	5.3	5.3	5.3	0.0	5.3	5.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.3	0.0
50歳代	23	39.1	17.4	8.7	4.3	21.7	8.7	4.3	0.0	4.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
60歳代	14	28.6	21.4	7.1	21.4	21.4	21.4	7.1	7.1	7.1	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
70歳代	38	21.1	23.7	7.9	15.8	10.5	7.9	10.5	13.2	0.0	0.0	10.5	0.0	0.0	0.0	2.6	5.3
80歳代以上	8	37.5	12.5	12.5	25.0	0.0	12.5	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0	12.5	0.0

性別にみると、男女ともに回答割合の多い方から「美術（絵画、書、彫刻、工芸、写真など）」、「ポピュラー音楽（洋楽、J-POP、演歌）」の順となっています。

性別年代別にみると、男女とも年代ごとのサンプル数が少ないため、統計資料としての分析は難しい状況です。

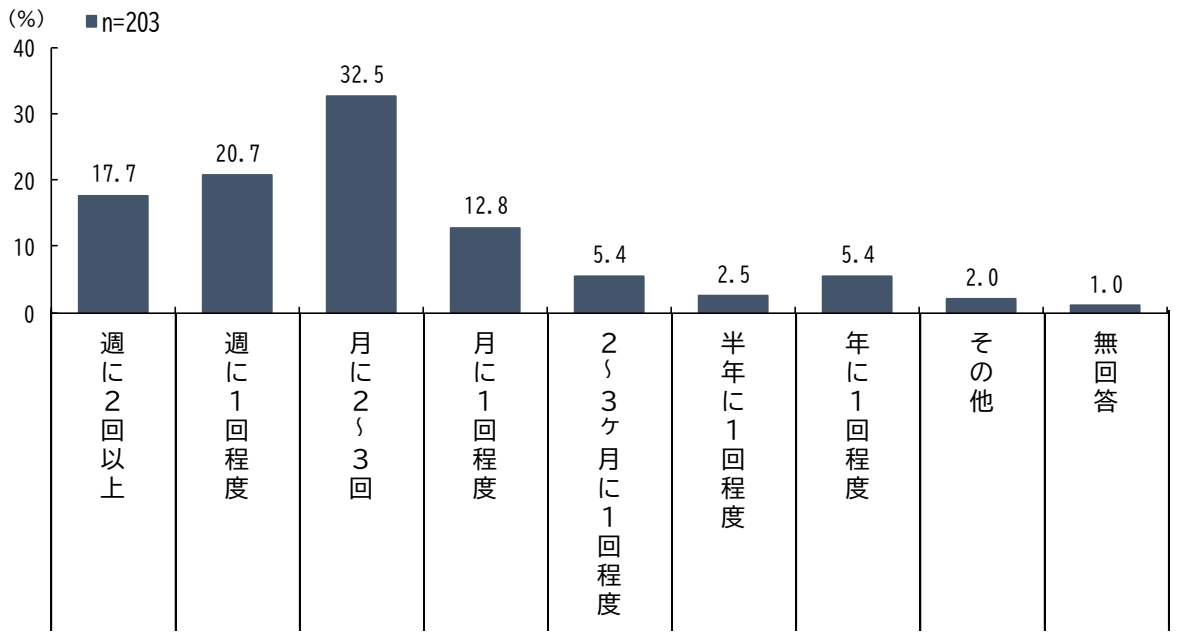
図表 39 行っている文化芸術活動 <前回調査（平成 28 年）と今回調査（令和 3 年）との比較>



前回調査（平成 28 年）では、「美術」（42.3%）が最も多く、次いで「ポピュラー音楽」（17.5%）、「生活文化」（9.5%）でした。前回調査と比較して「美術」が 7.3 ポイント減となっています。

問7-2 取り組んでいるすべての活動回数はどれくらいですか。(あてはまるもの1つに○印)

図表 40 活動回数



取り組んでいるすべての活動回数はどれくらいかについては、「月に2〜3回」(32.5%)が最も多く、次いで「週に1回程度」(20.7%)、「週に2回以上」(17.7%)となっています。

図表 41 活動回数 <性別・年代別>

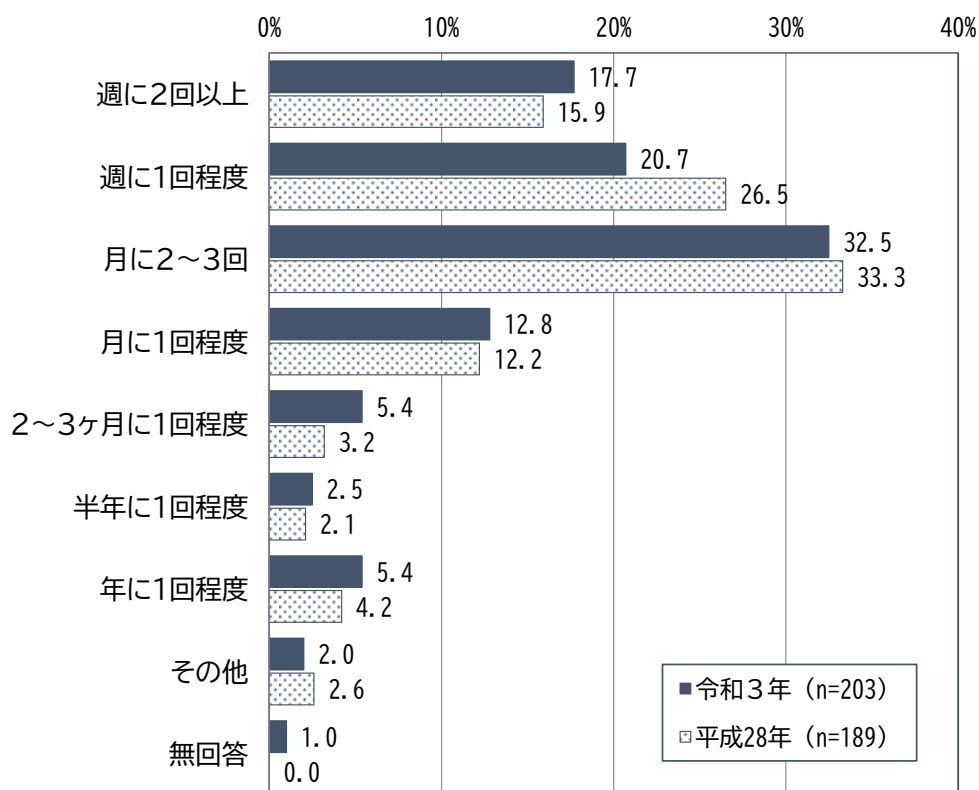
単位：％

	有効回答数（件）	週に2回以上	週に1回程度	月に2～3回	月に1回程度	2～3ヶ月に1回程度	半年に1回程度	年に1回程度	その他	無回答
男性	65	15.4	15.4	27.7	18.5	4.6	3.1	9.2	6.2	0.0
10歳代	8	0.0	0.0	25.0	12.5	37.5	0.0	12.5	12.5	0.0
20歳代	3	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0
30歳代	3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0
40歳代	7	0.0	14.3	14.3	28.6	0.0	28.6	14.3	0.0	0.0
50歳代	8	12.5	25.0	25.0	12.5	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0
60歳代	3	0.0	0.0	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
70歳代	21	19.0	28.6	28.6	14.3	0.0	0.0	0.0	9.5	0.0
80歳代以上	12	33.3	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
女性	137	19.0	22.6	35.0	10.2	5.8	2.2	3.6	0.0	1.5
10歳代	10	30.0	50.0	0.0	10.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20歳代	14	21.4	14.3	7.1	7.1	21.4	7.1	21.4	0.0	0.0
30歳代	11	54.5	18.2	27.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
40歳代	19	31.6	26.3	21.1	5.3	10.5	0.0	5.3	0.0	0.0
50歳代	23	4.3	30.4	34.8	21.7	8.7	0.0	0.0	0.0	0.0
60歳代	14	21.4	14.3	57.1	0.0	0.0	7.1	0.0	0.0	0.0
70歳代	38	10.5	18.4	52.6	13.2	0.0	0.0	2.6	0.0	2.6
80歳代以上	8	0.0	12.5	50.0	12.5	0.0	12.5	0.0	0.0	12.5

性別にみると、男女ともに「月に2～3回」が最も多くなっています。次いで、男性では「月に1回程度」、女性では「週に1回程度」となっています。

性別年代別にみると、男性は若中年層で「年に1回程度」が多く、女性では「週に2回以上」「週に1回程度」が多くなっています。男女ともに「50歳以上」では「月に2～3回」が最も多くなっています。

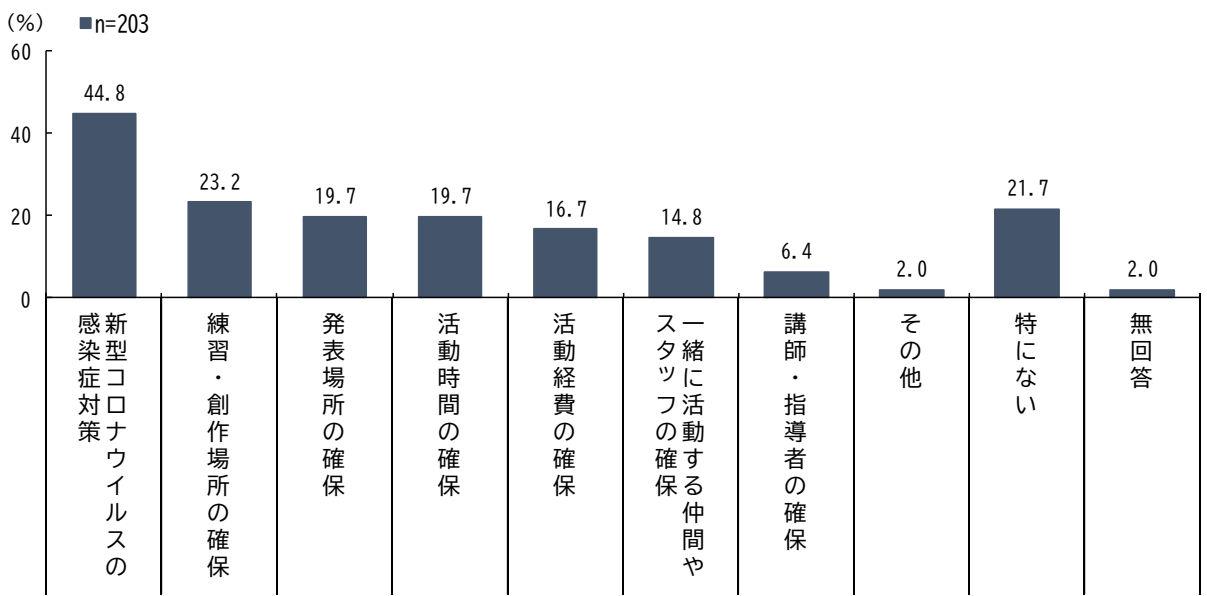
図表 42 活動回数 <前回調査（平成 28 年）と今回調査（令和 3 年）との比較>



前回調査（平成 28 年）では、「月に 2～3 回」（33.3%）が最も多く、次いで「週に 1 回程度」（26.5%）、「週に 2 回以上」（15.9%）となっており、今回の調査とほぼ同じ傾向となっています。

問7-3 活動をする上で負担となることはありますか。(あてはまるもの3つまでに○印)

図表 43 活動上の負担



活動をする上で負担となることはあるかについては、「新型コロナウイルスの感染症対策」(44.8%)が最も多く、次いで「練習・創作場所の確保」(23.2%)、「発表場所の確保」「活動時間の確保」(19.7%)となっています。一方で「特にない」が21.7%となっています。

図表 44 活動上の負担 <性別・年代別>

単位：%

	有効回答数 (件)	新型コロナウイルスの 感染症対策	練習・創作場所の 確保	発表場所の 確保	活動時間の 確保	活動経費の 確保	一緒に活動する 仲間や	講師・指導者の 確保	その他	特 に ない	無 回 答
男 性	65	36.9	26.2	18.5	18.5	20.0	23.1	4.6	3.1	23.1	1.5
10歳代	8	12.5	37.5	12.5	25.0	37.5	25.0	12.5	0.0	25.0	0.0
20歳代	3	66.7	0.0	33.3	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0
30歳代	3	33.3	33.3	0.0	33.3	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0
40歳代	7	42.9	42.9	42.9	28.6	14.3	14.3	0.0	14.3	14.3	0.0
50歳代	8	37.5	25.0	12.5	25.0	12.5	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0
60歳代	3	66.7	0.0	0.0	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0
70歳代	21	38.1	23.8	14.3	0.0	14.3	23.8	9.5	4.8	33.3	0.0
80歳代以上	12	33.3	25.0	25.0	16.7	16.7	33.3	0.0	0.0	25.0	8.3
女 性	137	48.2	21.9	19.7	20.4	15.3	10.9	7.3	1.5	21.2	2.2
10歳代	10	60.0	40.0	30.0	40.0	10.0	20.0	30.0	0.0	0.0	0.0
20歳代	14	28.6	21.4	35.7	35.7	42.9	14.3	7.1	0.0	21.4	0.0
30歳代	11	27.3	18.2	18.2	27.3	18.2	0.0	9.1	0.0	27.3	0.0
40歳代	19	57.9	31.6	21.1	21.1	21.1	5.3	5.3	0.0	21.1	0.0
50歳代	23	43.5	4.3	13.0	26.1	8.7	4.3	8.7	4.3	34.8	4.3
60歳代	14	28.6	35.7	28.6	7.1	14.3	7.1	0.0	0.0	35.7	0.0
70歳代	38	57.9	23.7	15.8	13.2	5.3	13.2	5.3	0.0	15.8	5.3
80歳代以上	8	75.0	0.0	0.0	0.0	25.0	37.5	0.0	12.5	0.0	0.0

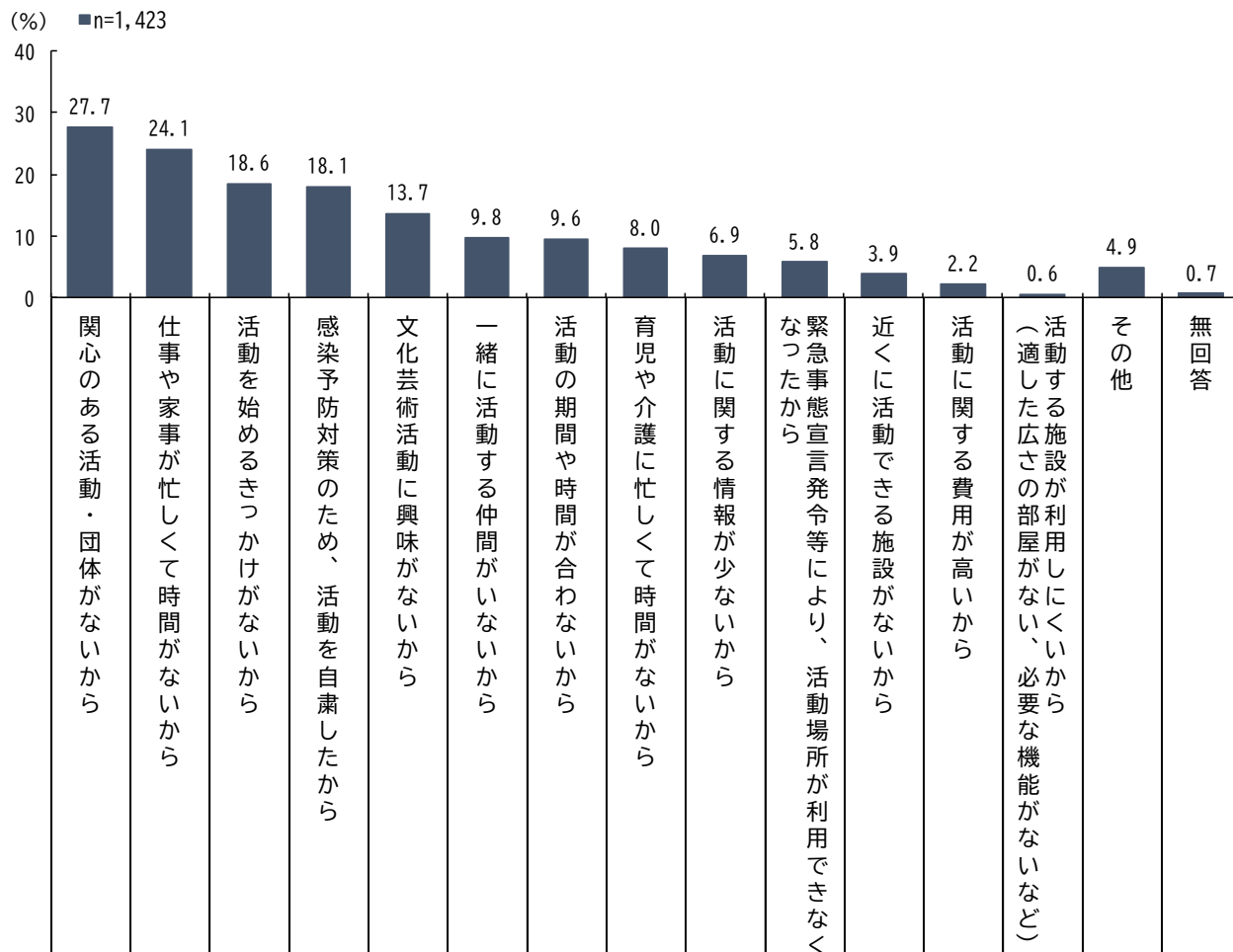
性別にみると、男女ともに回答割合の多い方から「新型コロナウイルスの感染症対策」、
「練習・創作場所の確保」の順となっています。

性別年代別にみると、男性は「10歳代」と「30歳代」を除き「新型コロナウイルスの感
染症対策」が、「10歳代」「30歳代」では「活動経費の確保」が多くなっています。女性は
「20歳代」と「60歳代」を除き「新型コロナウイルスの感染症対策」が、「20歳代」では
「活動経費の確保」、「60歳代」では「練習・創作場所の確保」が多くなっています。

問7で「2 活動していない」と答えられた方にお聞きします。

問7-4 文化芸術活動をしなかった理由、あるいはできなかった理由は何ですか。(あてはまるもの2つまでに○印)

図表 45 活動していない理由



文化芸術活動をしなかった（できなかった）理由については、「関心のある活動・団体が
ないから」(27.7%)が最も多く、次いで「仕事や家事が忙しくて時間がないから」(24.1%)、
「活動を始めるきっかけがないから」(18.6%)となっています。

図表 46 活動していない理由 <性別・年代別>

単位：%

	有効回答数(件)	関心のある活動・団体がないから	仕事や家事が忙しくて時間がないから	活動を始めきつかけがないから	から 感染予防対策のため、活動を自粛した	文化芸術活動に興味がないから	一緒に活動する仲間がないから	活動の期間や時間が合わないから	育児や介護に忙しくて時間がないから	活動に関する情報が少ないから	緊急事態宣言発令等により、活動場 が利用できなくなつたから	近くに活動できる施設がないから	活動に関する費用が高いから	活動する施設が利用しにくいから (適した広さの部屋がない、必要な機 能がないなど)	その他	無回答
男 性	540	34.4	23.3	19.4	14.8	15.7	10.9	8.1	2.6	8.5	4.3	2.0	1.3	0.6	5.2	0.7
10歳代	18	44.4	5.6	11.1	11.1	16.7	5.6	11.1	0.0	11.1	5.6	5.6	5.6	0.0	5.6	0.0
20歳代	43	39.5	18.6	23.3	4.7	14.0	14.0	11.6	4.7	2.3	0.0	0.0	2.3	0.0	2.3	0.0
30歳代	61	37.7	37.7	23.0	8.2	14.8	4.9	4.9	8.2	3.3	3.3	1.6	1.6	0.0	1.6	0.0
40歳代	93	32.3	32.3	19.4	12.9	15.1	7.5	10.8	3.2	5.4	2.2	2.2	0.0	1.1	4.3	1.1
50歳代	96	35.4	36.5	16.7	13.5	17.7	6.3	10.4	2.1	8.3	5.2	0.0	0.0	1.0	3.1	0.0
60歳代	88	35.2	21.6	20.5	18.2	14.8	12.5	5.7	1.1	11.4	3.4	3.4	2.3	0.0	5.7	0.0
70歳代	99	36.4	8.1	22.2	23.2	18.2	14.1	5.1	1.0	13.1	5.1	2.0	2.0	1.0	7.1	2.0
80歳代以上	42	16.7	4.8	11.9	16.7	11.9	26.2	9.5	0.0	11.9	11.9	4.8	0.0	0.0	14.3	2.4
女 性	870	23.2	24.8	18.3	20.1	12.5	9.2	10.3	11.5	6.0	6.8	5.1	2.8	0.6	4.8	0.7
10歳代	23	43.5	13.0	30.4	0.0	13.0	8.7	13.0	0.0	4.3	0.0	8.7	0.0	0.0	4.3	0.0
20歳代	71	32.4	26.8	19.7	11.3	9.9	19.7	15.5	9.9	2.8	5.6	4.2	1.4	1.4	0.0	0.0
30歳代	107	27.1	29.0	18.7	7.5	14.0	4.7	5.6	34.6	6.5	3.7	2.8	1.9	0.0	1.9	0.0
40歳代	209	27.8	33.0	14.8	19.1	12.9	5.7	13.4	13.9	4.8	3.8	3.3	2.9	0.5	1.9	0.0
50歳代	161	23.0	31.1	20.5	24.8	13.7	5.6	11.8	4.3	6.2	6.8	3.7	5.0	0.6	3.1	0.0
60歳代	101	21.8	21.8	24.8	29.7	10.9	8.9	12.9	7.9	7.9	5.9	2.0	2.0	0.0	4.0	0.0
70歳代	146	11.6	11.0	16.4	29.5	13.0	15.1	5.5	6.8	8.2	15.8	10.3	3.4	0.7	6.8	2.1
80歳代以上	52	11.5	11.5	9.6	11.5	9.6	13.5	3.8	3.8	3.8	5.8	11.5	0.0	1.9	30.8	5.8

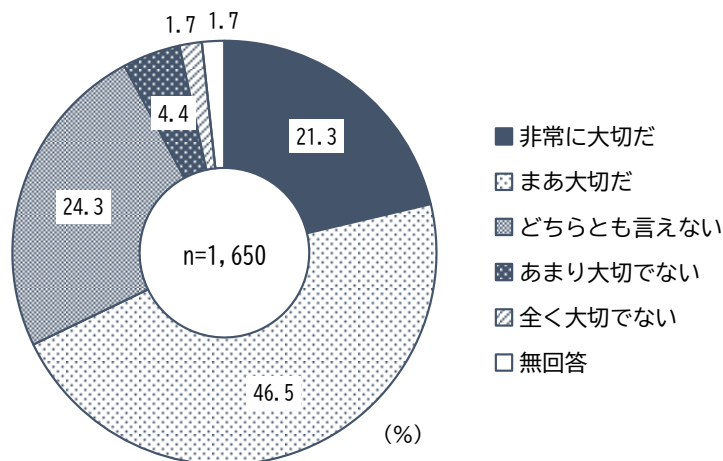
性別にみると、男性は回答割合の多い方から「関心のある活動・団体がないから」「仕事や家事が忙しくて時間がないから」の順となっています。女性は「仕事や家事が忙しくて時間がないから」「関心のある活動・団体がないから」の順となっています。

性別年代別にみると、男性は「50歳代」と「80歳代以上」を除き「関心のある活動・団体がないから」が、「30～50歳代」は「仕事や家事が忙しくて時間がないから」が、「80歳代以上」は「一緒に活動する仲間がないから」が最も多くなっています。女性は「10～20歳代」で「関心のある活動・団体がないから」、「30歳代」で「育児や介護に忙しくて時間がないから」、「40～50歳代」で「仕事や家事が忙しくて時間がないから」、「60～70歳代」で「感染予防対策のため、活動を自粛したから」が最も多くなっています。

3 文化芸術の振興について

問8 文化芸術を鑑賞したり、自らその活動をする事についてどのように思いますか。
(あてはまるもの1つに○印)

図表 47 文化芸術活動の大切さ



文化芸術を鑑賞したり、自らその活動をする事についてどのように思うかについては、「まあ大切だ」(46.5%)が最も多く、次いで「どちらとも言えない」(24.3%)、「非常に大切だ」(21.3%)となっています。「非常に大切だ」と「まあ大切だ」を合わせると67.8%となり、約7割の方が「大切である」と回答しています。

図表 48 文化芸術活動の大切さ <性別・年代別>

単位：%

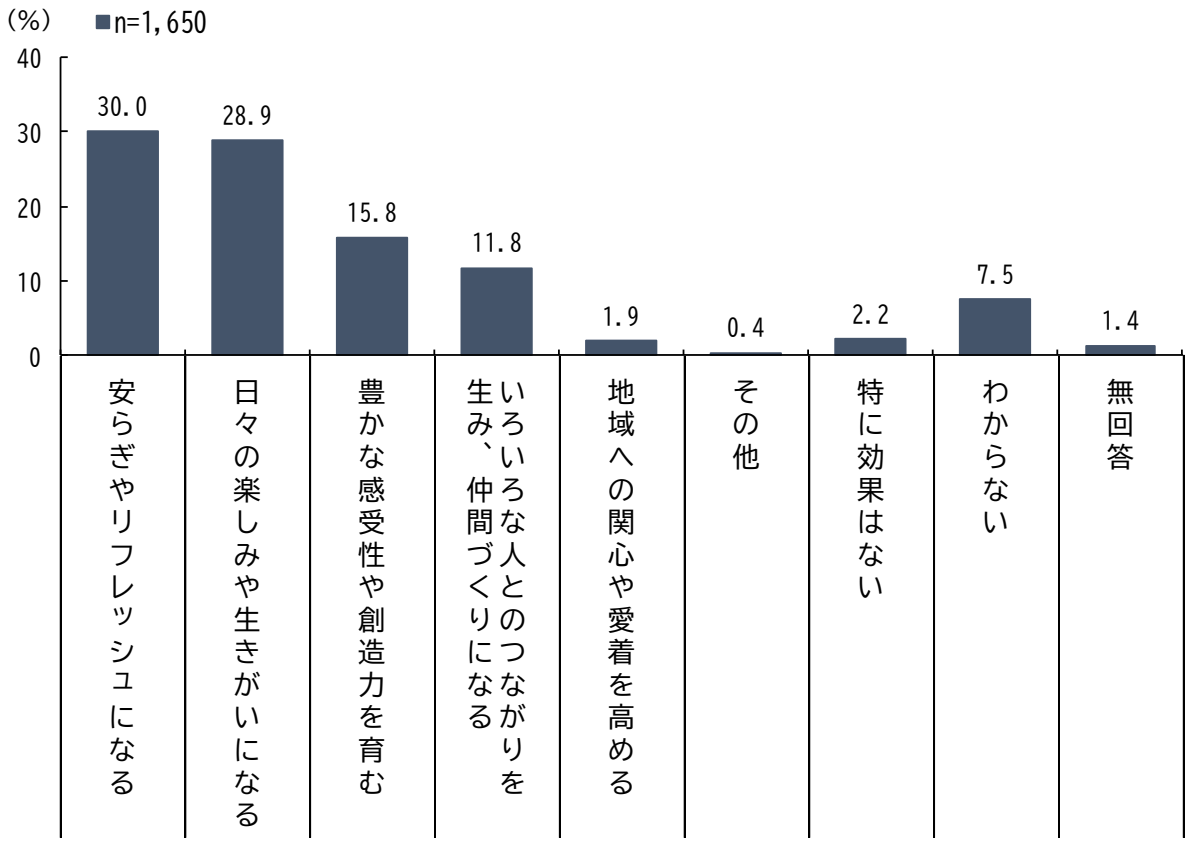
	有効回答数 (件)	非常に大切だ	まあ大切だ	どちらとも言えない	あまり大切でない	全く大切でない	無回答
男 性	615	20.3	43.1	26.8	5.4	2.6	1.8
10歳代	26	15.4	50.0	26.9	7.7	0.0	0.0
20歳代	46	21.7	41.3	32.6	2.2	2.2	0.0
30歳代	64	25.0	39.1	25.0	6.3	3.1	1.6
40歳代	100	24.0	38.0	33.0	4.0	1.0	0.0
50歳代	104	18.3	49.0	26.9	4.8	1.0	0.0
60歳代	91	19.8	45.1	22.0	7.7	5.5	0.0
70歳代	123	19.5	41.5	26.8	7.3	3.3	1.6
80歳代以上	61	16.4	44.3	21.3	1.6	3.3	13.1
女 性	1,021	21.9	48.7	22.6	3.9	1.2	1.7
10歳代	33	45.5	39.4	9.1	3.0	0.0	3.0
20歳代	86	29.1	50.0	14.0	4.7	1.2	1.2
30歳代	119	16.0	58.0	19.3	5.0	0.8	0.8
40歳代	228	21.5	51.3	21.9	3.5	1.8	0.0
50歳代	185	23.8	51.4	20.0	2.2	1.6	1.1
60歳代	115	16.5	50.4	27.8	3.5	1.7	0.0
70歳代	189	21.2	43.9	27.0	4.8	0.0	3.2
80歳代以上	66	19.7	28.8	34.8	6.1	1.5	9.1

性別にみると、男女ともに回答割合の多い方から「まあ大切だ」、「どちらとも言えない」、「非常に大切だ」の順となっています。

性別年代別にみると、男性はどの年代においても「まあ大切だ」が最も多くなっています。女性は「10歳代」と「80歳代以上」を除き「まあ大切だ」が、「10歳代」では「非常に大切だ」が、「80歳代以上」では「どちらとも言えない」が最も多くなっています。

問9 文化芸術を鑑賞したり、自らその活動をするには、どのような効果があると思いますか。(あてはまるもの1つに○印)

図表 49 文化芸術活動の効果



文化芸術を鑑賞したり、自らその活動をするにはどのような効果があると思うかについては、「安らぎやリフレッシュになる」(30.0%)と「日々の楽しみや生きがいになる」(28.9%)がともに約3割で多くなっており、次いで「豊かな感受性や創造力を育む」(15.8%)となっています。

図表 50 文化芸術活動の効果 <性別・年代別>

単位：％

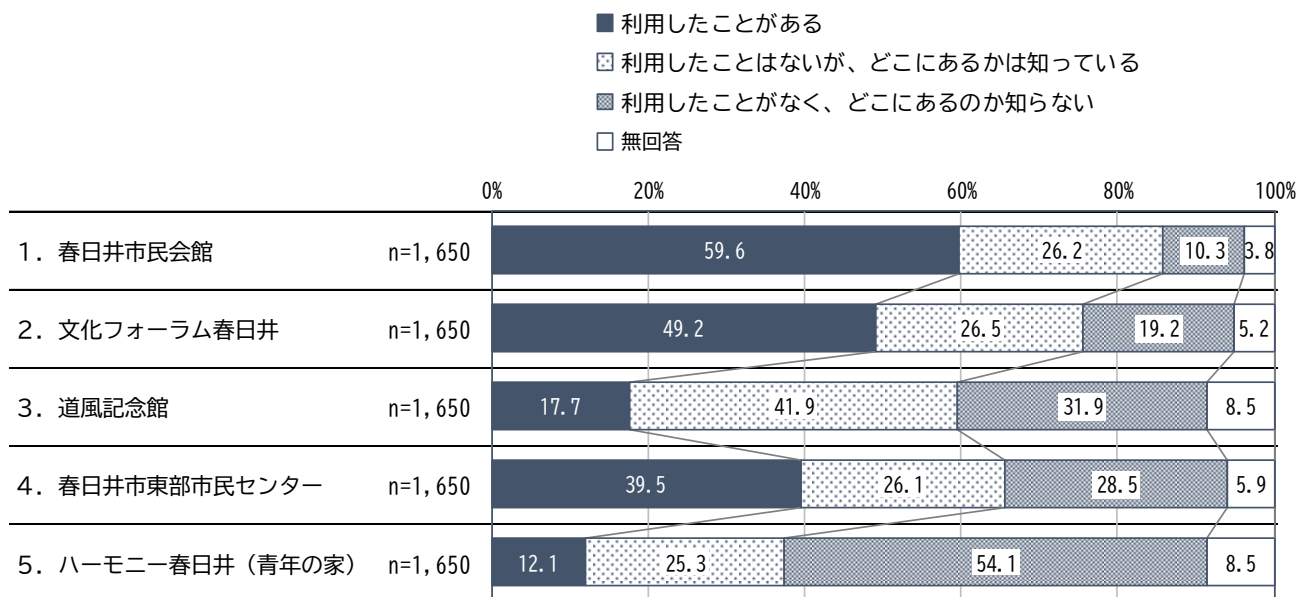
	有効回答数(件)	安らぎやリフレッシュになる	日々の楽しみや生きがいになる	豊かな感受性や創造力を育む	生み、仲間づくりになる	いろいろな人とのつながりを	地域への関心や愛着を高める	その他	特に効果はない	わからない	無回答
男 性	615	26.0	26.3	17.9	12.0	2.9	0.3	3.3	9.4	1.8	
10歳代	26	46.2	26.9	15.4	7.7	0.0	0.0	3.8	0.0	0.0	
20歳代	46	26.1	28.3	26.1	8.7	0.0	0.0	4.3	6.5	0.0	
30歳代	64	25.0	29.7	21.9	9.4	4.7	0.0	4.7	4.7	0.0	
40歳代	100	30.0	25.0	21.0	7.0	2.0	2.0	1.0	12.0	0.0	
50歳代	104	29.8	26.9	25.0	9.6	1.9	0.0	0.0	6.7	0.0	
60歳代	91	27.5	24.2	17.6	12.1	2.2	0.0	6.6	8.8	1.1	
70歳代	123	18.7	26.0	9.8	18.7	5.7	0.0	4.9	14.6	1.6	
80歳代以上	61	18.0	26.2	8.2	18.0	3.3	0.0	1.6	11.5	13.1	
女 性	1,021	32.5	30.5	14.3	11.9	1.4	0.5	1.6	6.3	1.2	
10歳代	33	18.2	48.5	12.1	9.1	3.0	0.0	0.0	6.1	3.0	
20歳代	86	20.9	37.2	22.1	9.3	2.3	2.3	1.2	3.5	1.2	
30歳代	119	37.8	27.7	16.8	6.7	1.7	0.0	0.8	7.6	0.8	
40歳代	228	32.9	29.4	19.3	8.8	1.3	0.4	2.6	5.3	0.0	
50歳代	185	41.6	29.7	11.4	8.6	1.1	1.1	1.6	3.8	1.1	
60歳代	115	38.3	30.4	14.8	10.4	0.0	0.0	1.7	4.3	0.0	
70歳代	189	28.0	24.9	8.5	24.3	1.6	0.0	1.1	9.0	2.6	
80歳代以上	66	21.2	39.4	7.6	12.1	1.5	0.0	1.5	13.6	3.0	

性別にみると、男性は回答割合の多い方から「日々の楽しみや生きがいになる」「安らぎやリフレッシュになる」「豊かな感受性や創造力を育む」の順となっています。女性は「安らぎやリフレッシュになる」「日々の楽しみや生きがいになる」「豊かな感受性や創造力を育む」の順となっています。

性別年代別にみると、男性は「10歳代」「40～60歳代」で「安らぎやリフレッシュになる」、「20～30歳代」「70歳代以上」で「日々の楽しみや生きがいになる」が最も多くなっています。女性は「10～20歳代」「80歳代以上」で「日々の楽しみや生きがいになる」、「30～70歳代」で「安らぎやリフレッシュになる」が最も多くなっています。

問 10 春日井市内にある次の施設を利用したことがありますか。知っていますか。(項目ごとにあてはまる番号に○印)

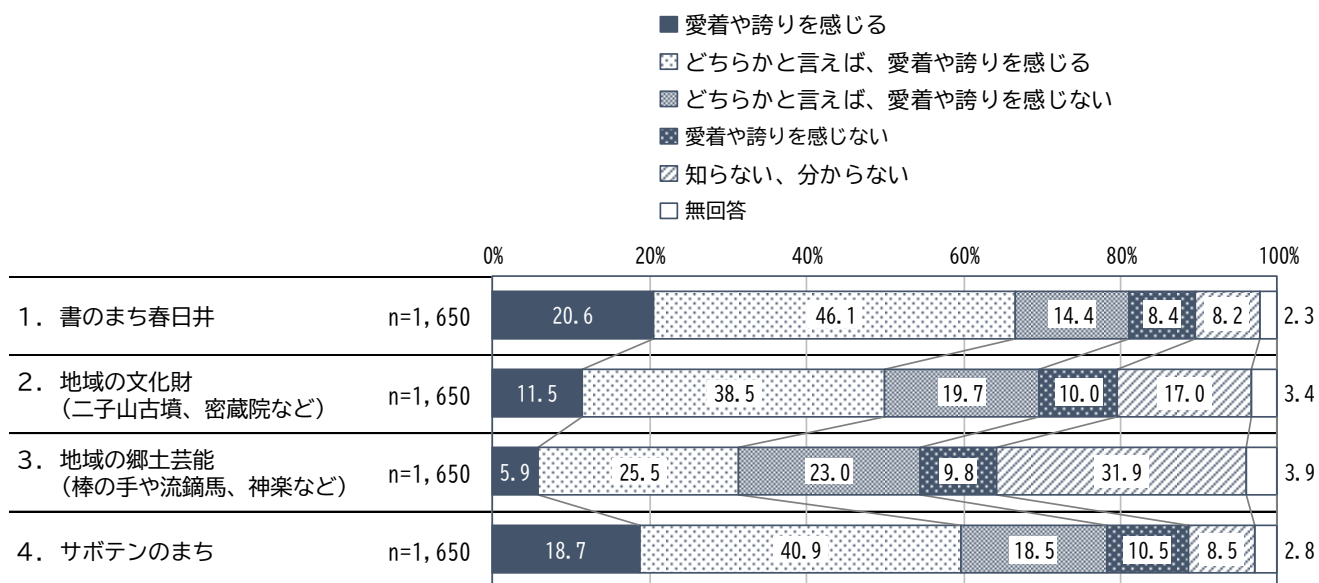
図表 51 施設の利用・認知度



施設を利用したことがある(知っている)かについては、「利用したことがある」では「春日井市民会館」(59.6%)、「文化フォーラム春日井」(49.2%)、「春日井市東部市民センター」(39.5%)が多くなっています。「利用したことはないが、どこにあるかは知っている」については「道風記念館」(41.9%)が多くなっています。「利用したことがなく、どこにあるのか知らない」については「ハーモニー春日井(青年の家)」(54.1%)が多くなっています。

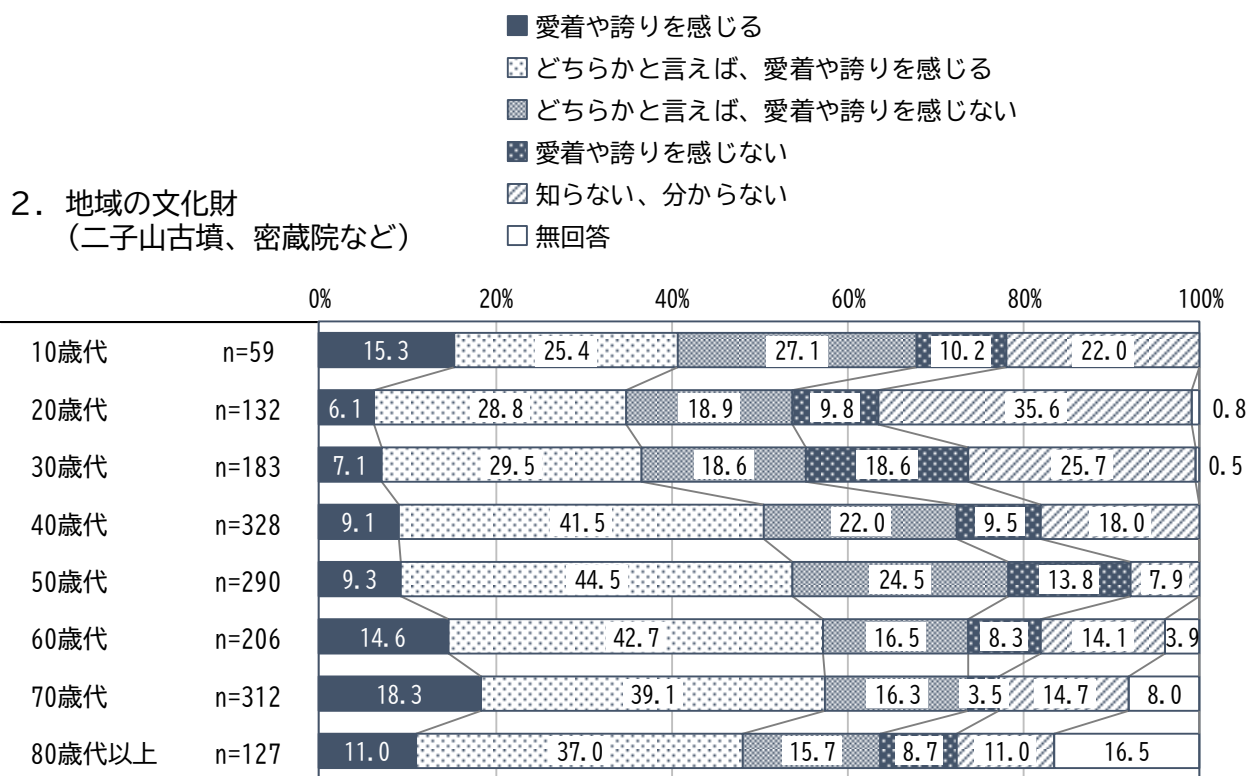
問 11 地域に関わる次の事柄について、愛着や誇りを感じますか。(項目ごとにあてはまる番号に○印)

図表 52 地域への愛着や誇り



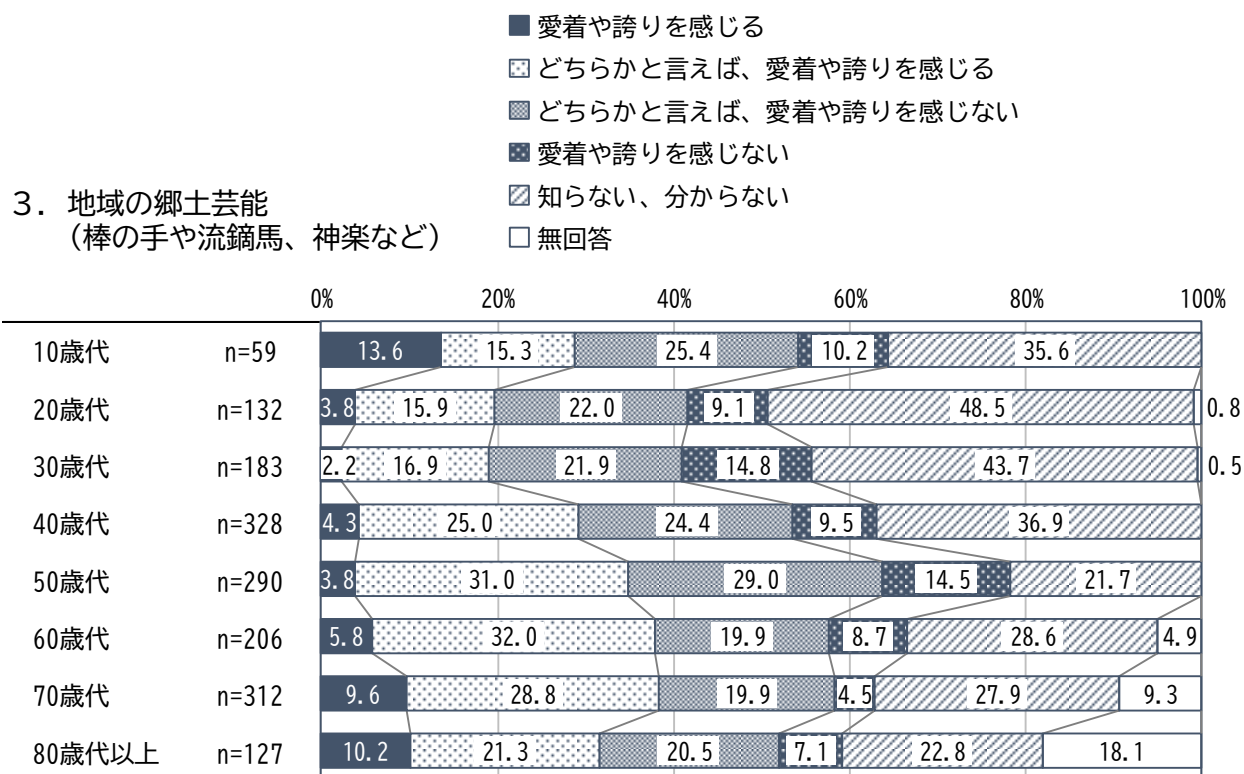
地域に関わる次の事柄について愛着や誇りを感じるかについては、「愛着や誇りを感じる」と「どちらかと言えば、愛着や誇りを感じる」を合わせた“愛着や誇りを感じる”では、「書のまち春日井」(66.7%)、「サボテンのまち」(59.6%)が多くなっています。「知らない、分からない」では「地域の郷土芸能(棒の手や流鏝馬、神楽など)」(31.9%)が多くなっています。

図表 54 地域への愛着や誇り（地域の文化財（二子山古墳、密蔵院など）） <年代別>



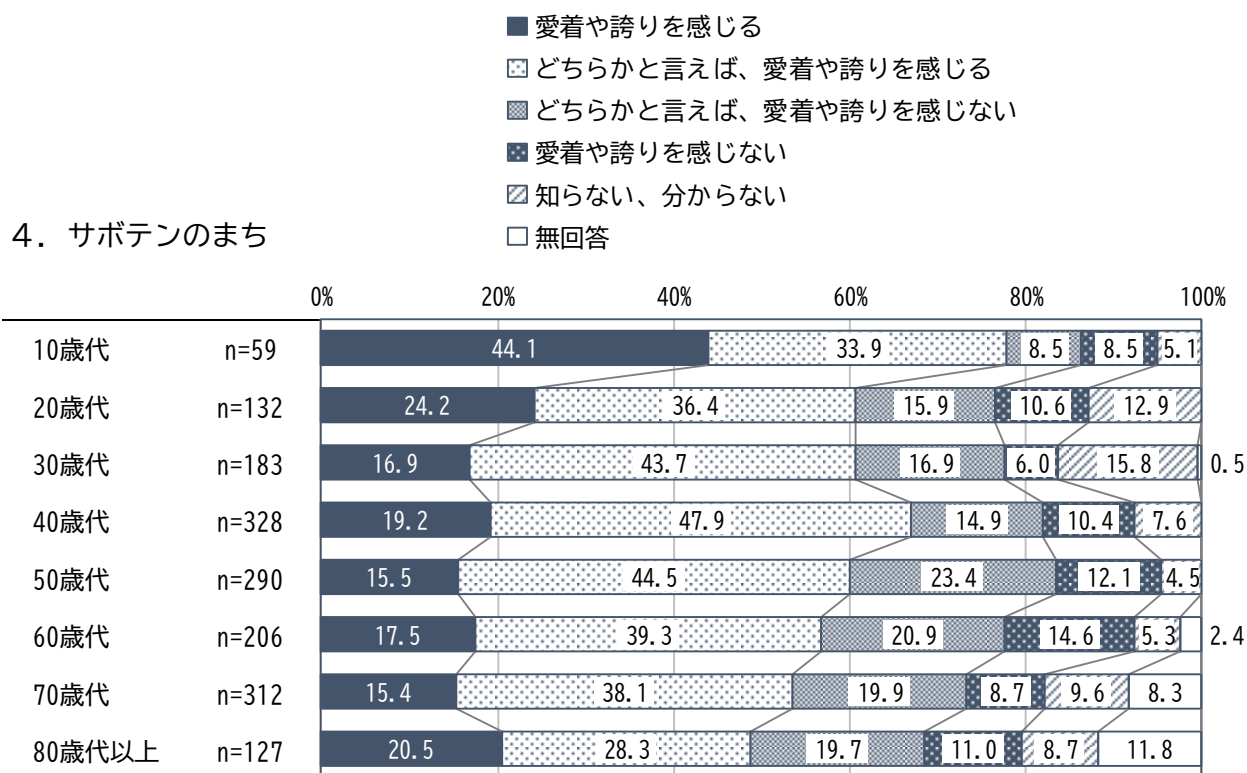
「地域の文化財（二子山古墳、密蔵院など）」を年代別にみると、「愛着や誇りを感じる」と「どちらかと言えば、愛着や誇りを感じる」を合わせた“愛着や誇りを感じる”では、「60歳代」で57.3%、「70歳代」で57.4%となっており、他の年齢層より多くなっています。また、「10歳代」で40.7%となっており、他の年齢層よりやや多くなっています。

図表 55 地域への愛着や誇り（地域の郷土芸能（棒の手や流鏝馬、神楽など）） <年代別>



「地域の郷土芸能（棒の手や流鏝馬、神楽など）」を年代別にみると、「愛着や誇りを感じる」と「どちらかと言えば、愛着や誇りを感じる」を合わせた“愛着や誇りを感じる”では、「60歳代」で37.8%、「70歳代」で38.4%となっており、他の年齢層より多くなっています。また、「10歳代」で28.9%となっており、他の年齢層よりやや多くなっています。

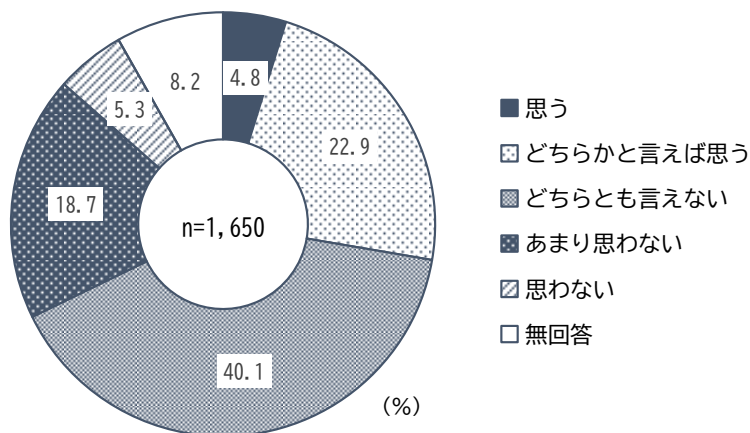
図表 56 地域への愛着や誇り（サボテンのまち） <年代別>



「サボテンのまち」を年代別にみると、「10 歳代」で「愛着や誇りを感じる」（44.1%）が他の年齢層より多くなっており、「愛着や誇りを感じる」と「どちらかと言えば、愛着や誇りを感じる」を合わせた“愛着や誇りを感じる”では78.0%となっており、他の年齢層より多くなっています。

問 12 春日井市は、文化芸術活動の盛んなまちだと思いますか。(あてはまるもの1つに○印)

図表 57 文化芸術活動が盛んなまち



春日井市は文化芸術活動の盛んなまちだと思うかについては、「どちらとも言えない」(40.1%)が最も多く、次いで「どちらかと言えば思う」(22.9%)、「あまり思わない」(18.7%)となっています。

図表 58 文化芸術活動が盛んなまち <性別・年代別>

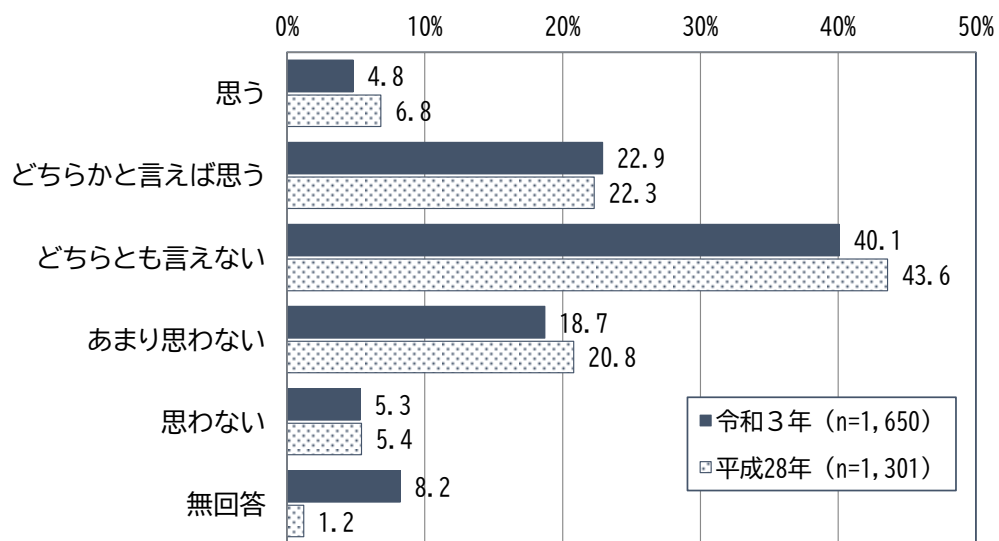
単位：％

	有効回答数 (件)	思う	どちらか と言え ば思う	どちら とも 言え ない	あまり 思わ ない	思わ ない	無 回 答
男 性	615	3.3	21.0	38.2	22.6	6.3	8.6
10歳代	26	11.5	46.2	30.8	0.0	3.8	7.7
20歳代	46	0.0	30.4	39.1	21.7	6.5	2.2
30歳代	64	1.6	15.6	57.8	18.8	6.3	0.0
40歳代	100	4.0	21.0	39.0	17.0	12.0	7.0
50歳代	104	1.0	15.4	42.3	28.8	5.8	6.7
60歳代	91	2.2	16.5	30.8	29.7	7.7	13.2
70歳代	123	2.4	20.3	41.5	23.6	3.3	8.9
80歳代以上	61	9.8	26.2	16.4	23.0	3.3	21.3
女 性	1,021	5.8	24.2	41.0	16.3	4.6	8.1
10歳代	33	18.2	30.3	33.3	3.0	9.1	6.1
20歳代	86	8.1	23.3	40.7	17.4	7.0	3.5
30歳代	119	4.2	21.0	45.4	21.0	5.0	3.4
40歳代	228	4.8	25.9	44.7	15.8	3.9	4.8
50歳代	185	2.2	27.6	40.5	14.6	4.3	10.8
60歳代	115	1.7	25.2	45.2	15.7	2.6	9.6
70歳代	189	7.9	22.8	36.5	18.0	2.6	12.2
80歳代以上	66	13.6	15.2	31.8	15.2	10.6	13.6

性別にみると、男女ともに「どちらとも言えない」が最も多くなっています。次いで、男性では「あまり思わない」、女性では「どちらかと言えば思う」となっています。

性別年代別にみると、男性は「10歳代」「80歳代以上」で「どちらかと言えば思う」、「20～70歳代」で「どちらとも言えない」が最も多くなっています。女性はどの年代においても「どちらとも言えない」が最も多くなっています。

図表 59 文化芸術活動が盛んなまち <前回調査（平成 28 年）と今回調査（令和 3 年）との比較>

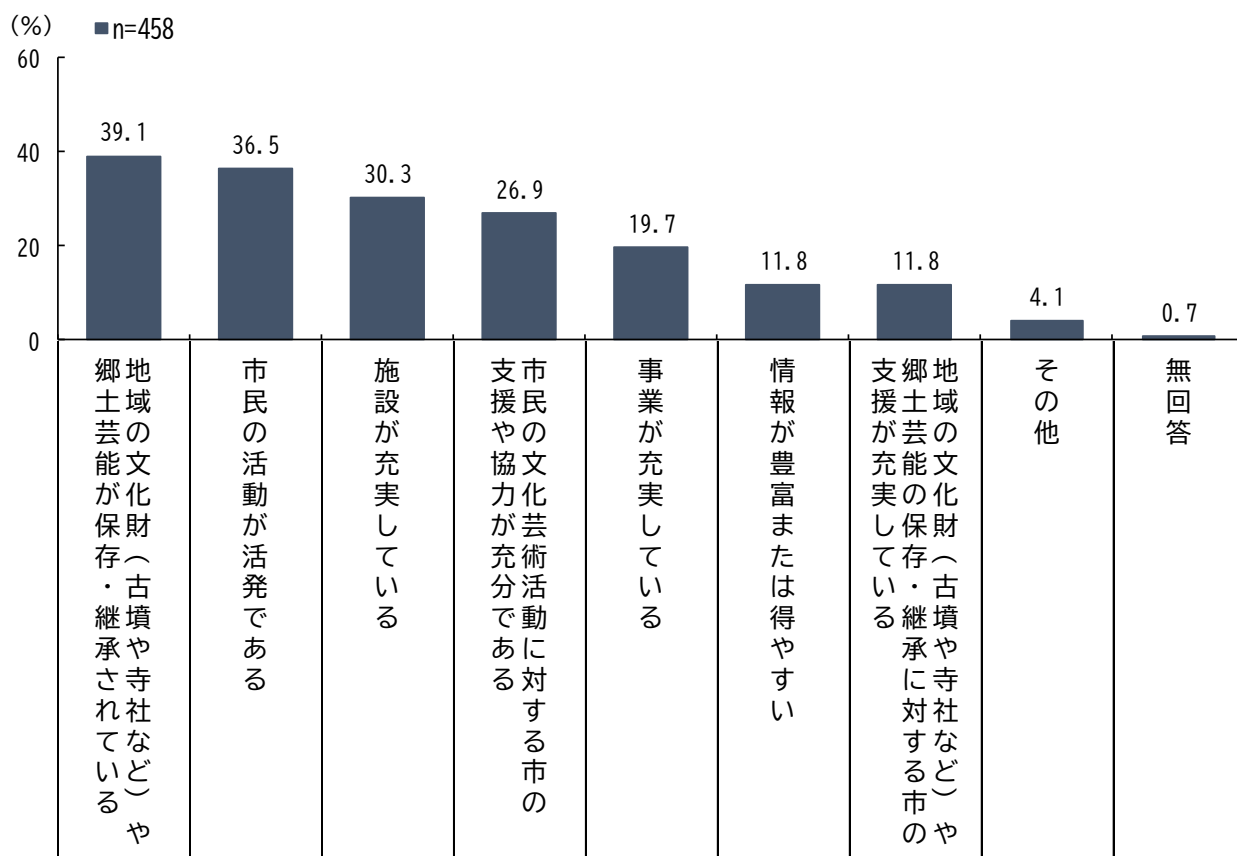


前回調査（平成 28 年）では、「どちらとも言えない」（43.6%）が最も多く、次いで「どちらかと言えば思う」（22.3%）、「あまり思わない」（20.8%）となっており、今回調査とほぼ同じ傾向となっています。

問 12で「1 思う」「2 どちらかと言えば思う」と答えられた方にお聞きします。

問 12-1 その理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○印)

図表 60 文化芸術活動が盛んだと思う理由



春日井市は文化芸術活動の盛んなまちだと思ふ理由については、「地域の文化財（古墳や寺社など）や郷土芸能が保存・継承されている」（39.1%）が最も多く、次いで「市民の活動が活発である」（36.5%）、「施設が充実している」（30.3%）となっています。

図表 61 文化芸術活動が盛んだと思う理由 <性別・年代別>

単位：%

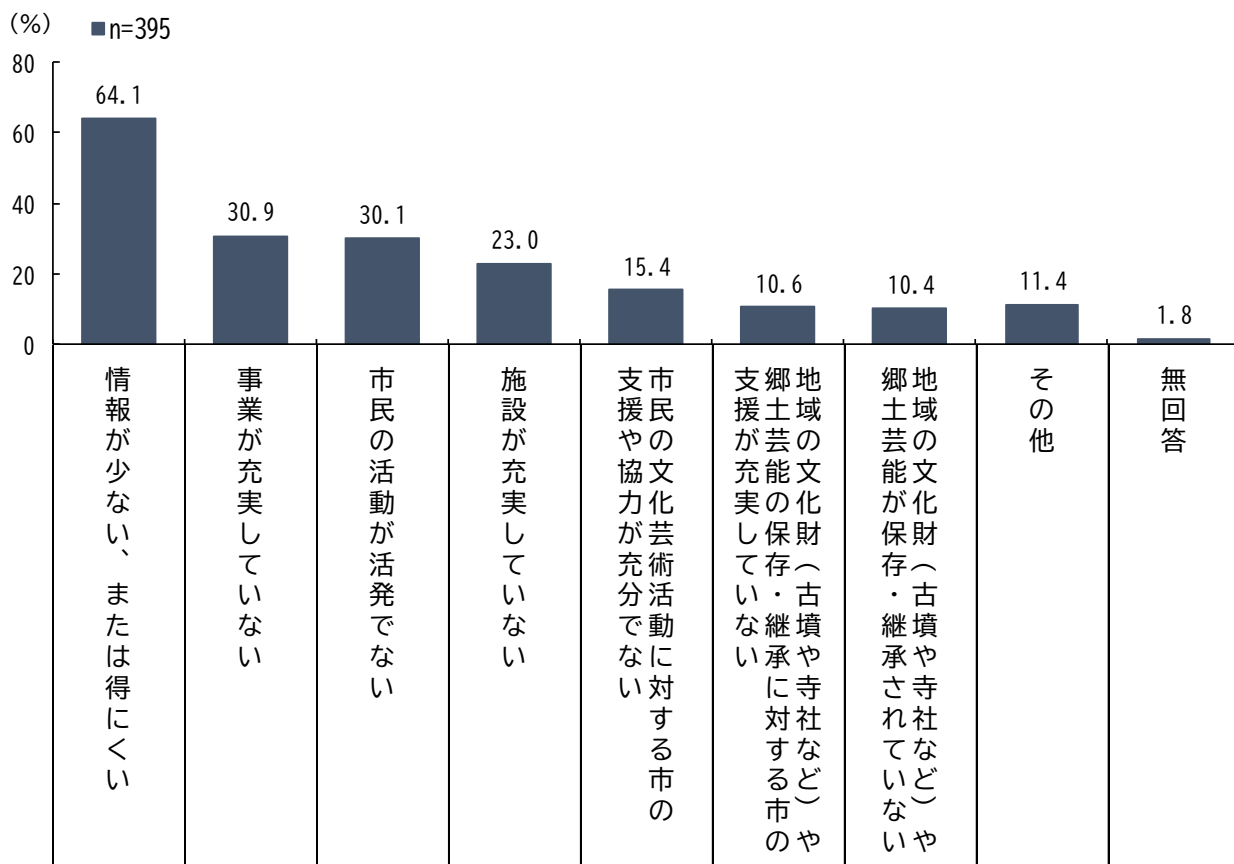
	有効回答数（件）	地域の文化財（古墳や寺社など）や郷土芸能が保存・継承されている	市民の活動が活発である	施設が充実している	市民の文化芸術活動に対する市の支援や協力が充分である	事業が充実している	情報が豊富または得やすい	地域の文化財（古墳や寺社など）や郷土芸能の保存・継承に対する市の支援が充実している	その他	無回答
男 性	149	42.3	32.2	28.2	30.2	18.1	10.7	14.1	7.4	0.0
10歳代	15	20.0	46.7	26.7	20.0	33.3	6.7	20.0	6.7	0.0
20歳代	14	28.6	28.6	50.0	28.6	7.1	0.0	0.0	7.1	0.0
30歳代	11	36.4	27.3	27.3	18.2	9.1	9.1	9.1	9.1	0.0
40歳代	25	44.0	20.0	40.0	32.0	8.0	12.0	12.0	16.0	0.0
50歳代	17	47.1	58.8	11.8	47.1	17.6	5.9	17.6	0.0	0.0
60歳代	17	52.9	11.8	23.5	35.3	17.6	11.8	23.5	5.9	0.0
70歳代	28	42.9	39.3	25.0	32.1	14.3	10.7	14.3	7.1	0.0
80歳代以上	22	54.5	27.3	22.7	22.7	36.4	22.7	13.6	4.5	0.0
女 性	306	37.6	38.9	31.0	25.2	20.6	12.1	10.1	2.6	1.0
10歳代	16	37.5	18.8	18.8	37.5	25.0	0.0	12.5	6.3	0.0
20歳代	27	33.3	22.2	37.0	25.9	29.6	25.9	11.1	7.4	0.0
30歳代	30	40.0	33.3	40.0	13.3	20.0	20.0	10.0	0.0	0.0
40歳代	70	30.0	31.4	34.3	20.0	27.1	11.4	7.1	2.9	1.4
50歳代	55	41.8	49.1	34.5	34.5	14.5	14.5	10.9	0.0	0.0
60歳代	31	48.4	41.9	25.8	19.4	25.8	12.9	3.2	3.2	0.0
70歳代	58	36.2	53.4	24.1	27.6	12.1	5.2	15.5	3.4	0.0
80歳代以上	19	42.1	36.8	26.3	26.3	15.8	5.3	10.5	0.0	10.5

性別にみると、男性は回答割合の多い方から「地域の文化財（古墳や寺社など）や郷土芸能が保存・継承されている」「市民の活動が活発である」「市民の文化芸術活動に対する市の支援や協力が充分である」の順となっています。女性は「市民の活動が活発である」「地域の文化財（古墳や寺社など）や郷土芸能が保存・継承されている」「施設が充実している」の順となっています。

性別年代別にみると、男性は「10～20歳代」と「50歳代」を除き「地域の文化財（古墳や寺社など）や郷土芸能が保存・継承されている」が、「10歳代」「50歳代」は「市民の活動が活発である」が、「20歳代」は「施設が充実している」が最も多くなっています。女性では「10歳代」で「市民の文化芸術活動に対する市の支援や協力が充分である」、「20～40歳代」で「施設が充実している」、「50歳代」「70歳代」で「市民の活動が活発である」、「10歳代」「30歳代」「60歳代」「80歳代以上」で「地域の文化財（古墳や寺社など）や郷土芸能が保存・継承されている」が最も多くなっています。

問 12で「4 あまり思わない」、「5 思わない」と答えられた方にお聞きします。
 問 12-2 その理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○印)

図表 62 文化芸術活動が盛んだと思わない理由



春日井市は文化芸術活動の盛んなまちだと思わない理由については、「情報が少ない、または得にくい」(64.1%)が最も多く、次いで「事業が充実していない」(30.9%)、「市民の活動が活発でない」(30.1%)となっています。

図表 63 文化芸術活動が盛んだと思わない理由 <性別・年代別>

単位：%

	有効回答数(件)	情報が少ない、または得にくい	事業が充実していない	市民の活動が活発でない	施設が充実していない	市民の文化芸術活動に対する市の支援や協力が不十分でない	市や地域の文化財(古墳や寺社など)の支援が不十分でない	地域の文化財(古墳や寺社など)の保存・継承されていない	その他	無回答
男性	178	66.3	34.3	31.5	20.8	16.9	10.7	13.5	11.8	0.6
10歳代	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
20歳代	13	84.6	23.1	15.4	23.1	15.4	7.7	7.7	23.1	0.0
30歳代	16	50.0	37.5	31.3	6.3	18.8	6.3	0.0	6.3	0.0
40歳代	29	72.4	31.0	34.5	17.2	13.8	10.3	10.3	10.3	0.0
50歳代	36	66.7	47.2	25.0	30.6	16.7	11.1	11.1	5.6	0.0
60歳代	34	64.7	44.1	47.1	23.5	17.6	8.8	14.7	17.6	0.0
70歳代	33	66.7	18.2	33.3	18.2	12.1	12.1	21.2	6.1	3.0
80歳代以上	16	62.5	31.3	18.8	18.8	31.3	18.8	25.0	18.8	0.0
女性	213	62.9	28.6	29.6	25.4	14.1	10.8	8.0	11.3	1.9
10歳代	4	100.0	25.0	50.0	0.0	0.0	25.0	25.0	0.0	0.0
20歳代	21	66.7	38.1	47.6	14.3	14.3	9.5	9.5	0.0	0.0
30歳代	31	61.3	38.7	22.6	29.0	16.1	0.0	6.5	16.1	0.0
40歳代	45	57.8	26.7	28.9	28.9	13.3	8.9	11.1	11.1	2.2
50歳代	35	68.6	34.3	25.7	25.7	17.1	20.0	5.7	11.4	0.0
60歳代	21	76.2	28.6	28.6	23.8	4.8	14.3	9.5	4.8	4.8
70歳代	39	59.0	17.9	35.9	33.3	17.9	15.4	7.7	7.7	5.1
80歳代以上	17	47.1	17.6	11.8	11.8	11.8	0.0	0.0	35.3	0.0

性別にみると、男女ともに「情報が少ない、または得にくい」が最も多くなっています。次いで、男性では「事業が充実していない」、女性では「市民の活動が活発でない」となっています。

性別年代別にみると、「男性 10 歳代」を除き、男女ともにどの年代においても「情報が少ない、または得にくい」が最も多くなっています。

問13 文化芸術の振興のために、春日井市が力を入れていくべき取組は何だと思いますか。
 (あてはまるものを4つまで選び、重要だと思う順に番号を記入してください。)

図表 64 市が力を入れていくべき取組

単位：％

	有効回答数(件)	SNSなどの情報発信を充実すること	広報春日井などを活用した情報発信を充実すること	事業を充実すること	子ども向けの事業を充実すること	現在ある施設を保全整備し、機器などを充実させること	市民の自主的な文化活動を支援すること	郷土芸能など地域の伝統的な文化の継承を支援すること	古墳や寺社など地域の文化財の保存・継承を行うこと	文化活動に関わる指導者を育成・派遣すること	新しい施設を整備すること	民間(企業・NPO等)による文化事業を支援すること	その他	無回答
1 番重要	1,650	15.8	13.0	16.9	10.5	10.1	3.8	3.5	4.1	3.0	4.2	1.6	1.0	12.5
2 番目に重要	1,650	12.4	12.2	7.6	10.7	10.1	6.1	6.2	6.1	3.9	4.1	3.9	0.5	16.2
3 番目に重要	1,650	6.7	9.0	6.4	8.7	8.6	8.7	8.4	6.4	7.5	4.3	4.9	0.1	20.4
4 番目に重要	1,650	6.1	5.3	5.3	7.0	6.1	9.7	5.5	5.9	10.8	3.9	6.8	0.4	27.2

文化芸術の振興のために春日井市が力を入れていくべき取組で『1 番重要』だと思うものについては、「事業を充実すること」(16.9%)と「SNSなどを活用した新しい方法の情報発信を充実すること」(15.8%)がともに1割台半ばで最も多くなっており、次いで「広報春日井などを活用した情報発信を充実すること」(13.0%)となっています。

『2 番目に重要』だと思うことについては、「SNSなどを活用した新しい方法の情報発信を充実すること」(12.4%)と「広報春日井などを活用した情報発信を充実すること」(12.2%)がほぼ同率となっており、次いで「子ども向けの事業を充実すること」(10.7%)となっています。

図表 65 市が力を入れていくべき取組 <性別・年代別>

単位：点

	有効回答数(件)	SNSなどの情報発信を活用した新しい方法の情報を充実すること	広報春日井などを活用した情報発信を充実すること	事業を充実すること	子ども向けの事業を充実すること	現在ある施設を保全整備し、機器などを充実させること	市民の自主的な文化活動を支援すること	郷土芸能など地域の伝統的な文化の継承を支援すること	古墳や寺社など地域の文化財の保存・継承を行うこと	文化活動に関わる指導者を育成・派遣すること	新しい施設を整備すること	民間(企業・NPO等)による文化事業を支援すること	その他	無回答
全体	1,650	1.20	1.12	1.08	0.98	0.94	0.61	0.55	0.54	0.49	0.42	0.35	0.06	0.50
男性	615	1.15	1.15	1.04	0.95	0.83	0.61	0.55	0.64	0.47	0.47	0.44	0.07	0.50
10歳代	26	1.92	0.27	1.15	0.88	1.27	0.62	0.62	0.50	0.54	1.12	0.35	0.15	0.15
20歳代	46	2.07	0.28	1.57	0.80	0.87	0.52	0.33	0.17	0.37	0.72	0.28	0.09	0.61
30歳代	64	1.97	0.59	1.19	1.36	0.67	0.67	0.28	0.45	0.34	0.69	0.50	0.14	0.19
40歳代	100	1.25	1.08	0.93	1.49	0.81	0.45	0.32	0.50	0.41	0.35	0.59	0.07	0.52
50歳代	104	1.45	0.91	1.28	0.92	0.79	0.46	0.63	0.97	0.53	0.64	0.34	0.12	0.27
60歳代	91	1.00	1.29	1.10	0.90	0.73	0.55	0.73	0.92	0.63	0.30	0.56	0.00	0.35
70歳代	123	0.52	1.89	0.65	0.57	0.86	0.89	0.67	0.57	0.54	0.25	0.41	0.01	0.75
80歳代以上	61	0.08	1.54	0.95	0.66	0.98	0.61	0.69	0.66	0.28	0.34	0.31	0.07	0.98
女性	1,021	1.23	1.11	1.12	1.00	1.01	0.61	0.54	0.47	0.50	0.39	0.29	0.06	0.50
10歳代	33	2.00	0.15	0.79	1.12	1.24	0.97	0.42	0.58	0.24	0.67	0.30	0.00	0.48
20歳代	86	2.12	0.45	1.34	1.22	1.19	0.43	0.40	0.44	0.45	0.73	0.17	0.03	0.28
30歳代	119	2.03	0.67	1.04	1.85	1.13	0.45	0.36	0.24	0.22	0.50	0.24	0.07	0.30
40歳代	229	1.71	0.93	1.26	1.53	0.93	0.45	0.50	0.44	0.48	0.39	0.32	0.06	0.23
50歳代	185	1.14	1.01	1.52	0.70	1.05	0.70	0.59	0.50	0.63	0.37	0.44	0.08	0.35
60歳代	115	0.83	1.60	1.10	0.55	1.19	0.71	0.71	0.65	0.82	0.26	0.30	0.06	0.38
70歳代	189	0.28	1.76	0.76	0.50	0.85	0.75	0.69	0.56	0.50	0.31	0.21	0.01	0.93
80歳代以上	66	0.20	1.35	0.59	0.45	0.76	0.68	0.32	0.33	0.39	0.14	0.27	0.18	1.45

※平均点は1番重要を4点、2番目を3点、3番目を2点、4番目を1点として算出。

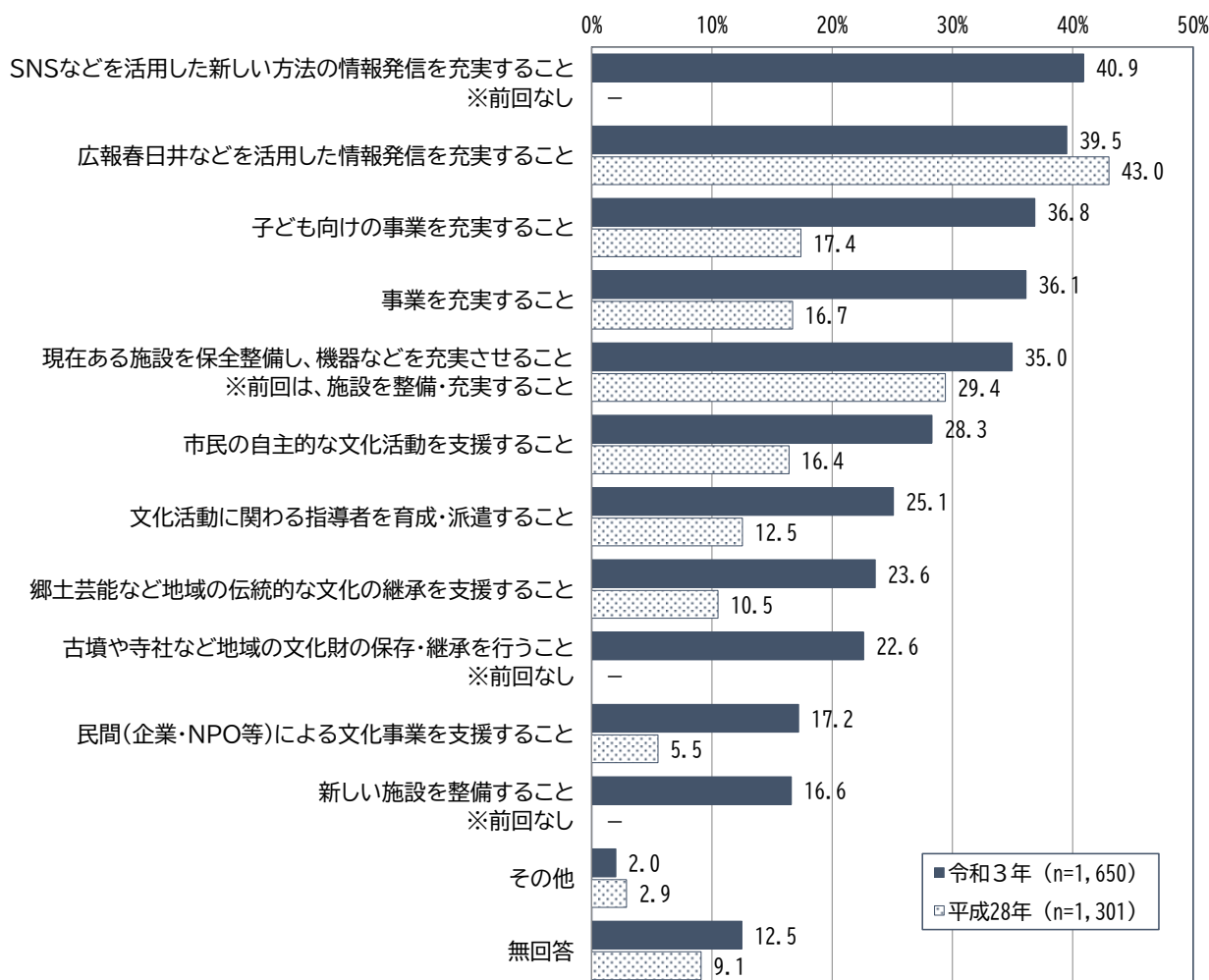
$$\text{平均点} = \frac{\text{「1番重要」} \times 4 \text{点} + \text{「2番目」} \times 3 \text{点} + \text{「3番目」} \times 2 \text{点} + \text{「4番目」} \times 1 \text{点}}{\text{回答者数}}$$

算出された平均点は、4に近いほど重要度が高い。

重要度の平均点※を算出し、性別にみると、男女ともに「SNSなどを活用した新しい方法の情報発信を充実すること」が最も多くなっています。次いで、男性では「広報春日井などを活用した情報発信を充実すること」、女性では「事業を充実すること」となっています。

性別年代別にみると、男性は「10～30歳代」「50歳代」で「SNSなどを活用した新しい方法の情報発信を充実すること」、「40歳代」で「子ども向けの事業を充実すること」、「60歳代以上」で「広報春日井などを活用した情報発信を充実すること」が最も多くなっています。女性は「10～40歳代」「50歳代」で「SNSなどを活用した新しい方法の情報発信を充実すること」、「50歳代」で「事業を充実すること」、「60歳代以上」で「広報春日井などを活用した情報発信を充実すること」が最も多くなっています。

図表 66 市が力を入れていくべき取組 <前回調査（平成 28 年）と今回調査（令和 3 年）との比較>

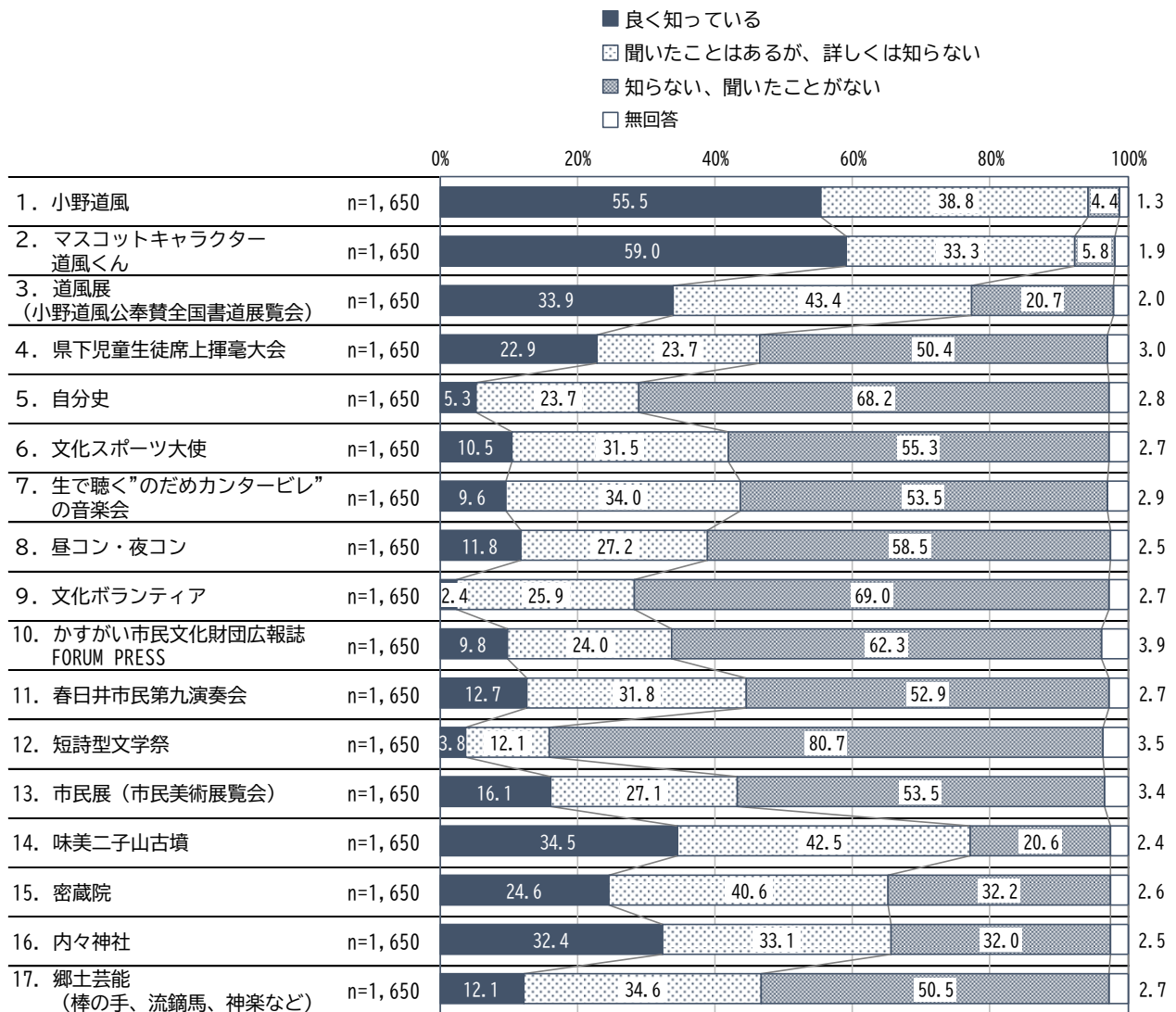


※今回調査の数値は、「1 番重要」から「4 番目に重要」の回答数を足して割合を求めたもの。

前回調査（平成 28 年）では、「情報発信を充実すること」（43.0%）が最も多く、次いで「施設を整備・充実すること」（29.4%）、「子ども向けの事業を充実すること」（17.4%）となっており、情報発信を充実させることが重要だと思う方が4割以上と多くなっていましたが、今回の調査では「SNSなどを活用した新しい方法の情報発信を充実すること」（40.9%）と「広報春日井などを活用した情報発信を充実すること」（39.5%）がともに約4割で最も多い結果となりました。

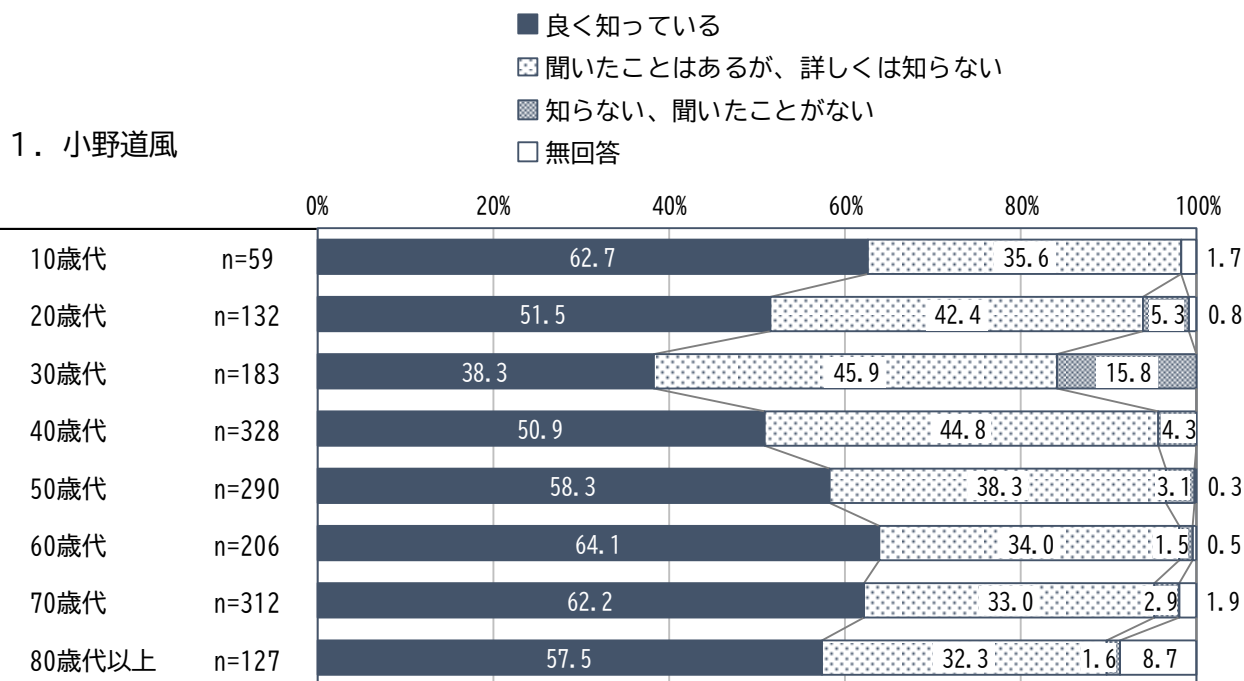
問 14 春日井市に関わる次の事柄のうち、知っているもの、聞いたことがあるものをお答えください。(項目ごとにあてはまる番号に○印)

図表 67 市に関わる事柄の認知度



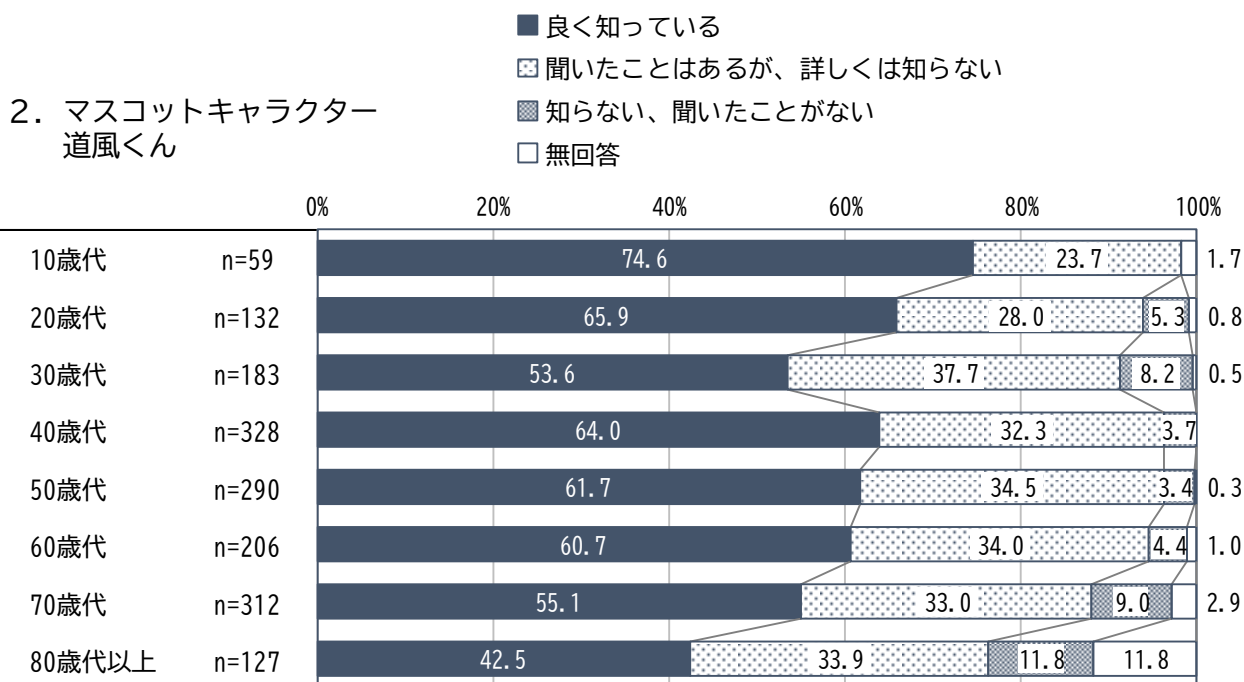
春日井市に関わる次の事柄のうち、知っているものや聞いたことがあるものについては、『良く知っている』では「マスコットキャラクター 道風くん」(59.0%)、「小野道風」(55.5%)が多くなっています。『聞いたことはあるが、詳しくは知らない』については「道風展(小野道風公奉賛全国書道展覧会)」(43.4%)、「味美二子山古墳」(42.5%)、「密蔵院」(40.6%)が多くなっています。『知らない、聞いたことがない』については「短詩型文学祭」(80.7%)、「文化ボランティア」(69.0%)、「自分史」(68.2%)が多くなっています。

図表 68 市に関わる事柄の認知度（小野道風） <年代別>



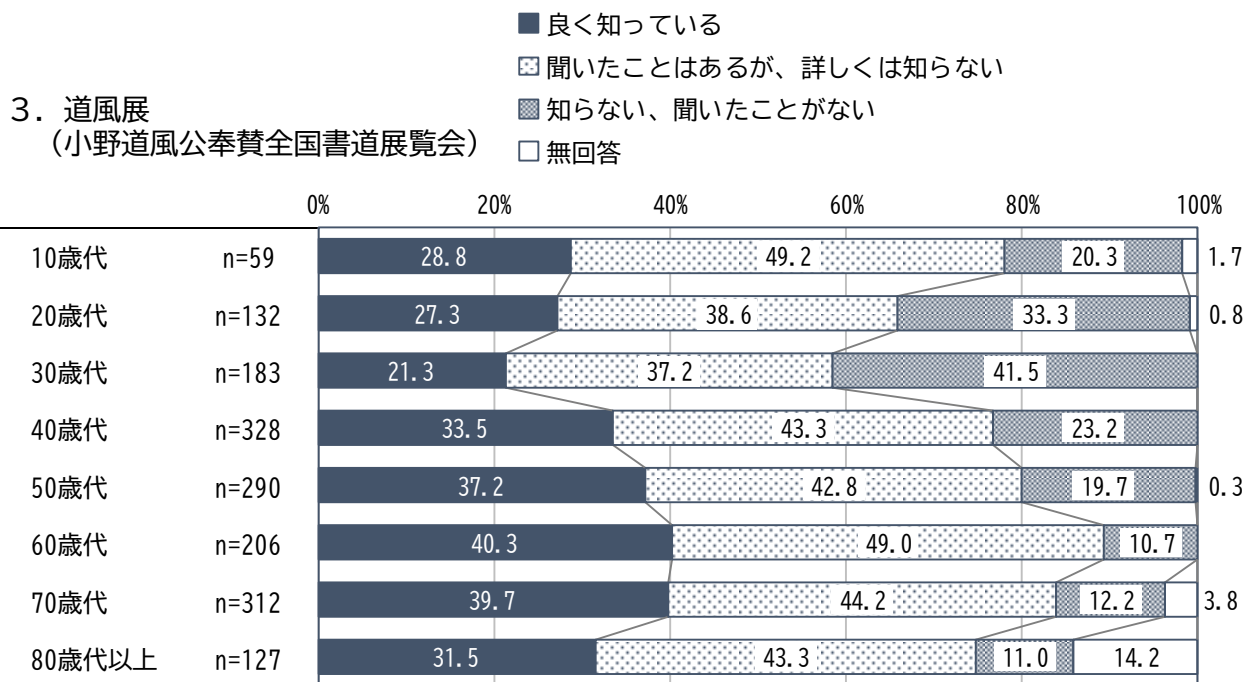
「小野道風」を年代別にみると、「10歳代」「60歳代」「70歳代」で「良く知っている」が6割を超えて多くなっています。一方で「知らない、聞いたことがない」は「30歳代」で15.8%となっており、他の年齢層よりも多くなっています。

図表 69 市に関わる事柄の認知度（マスコットキャラクター 道風くん） <年代別>



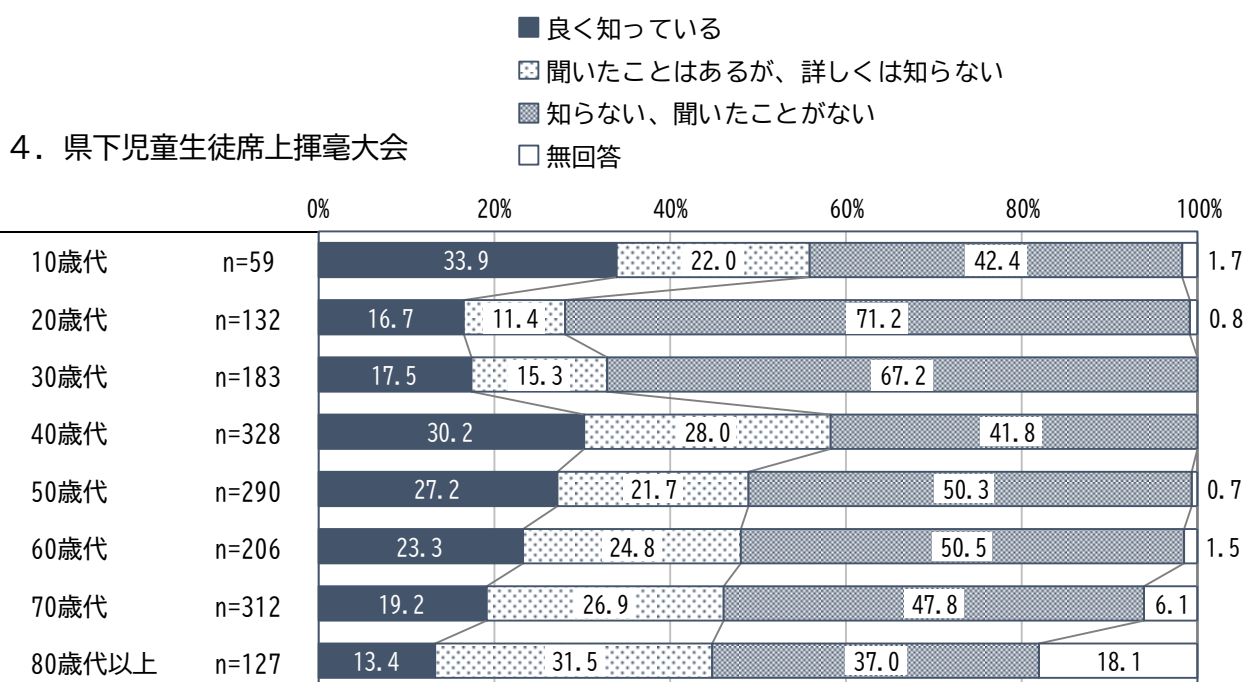
「マスコットキャラクター道風くん」を年代別にみると、「10歳代」で「良く知っている」(74.6%)が多くなっており、年代が上がるにつれ割合が低下する傾向がみられます。

図表 70 市に関わる事柄の認知度（道風展（小野道風公奉賛全国書道展覧会）） <年代別>



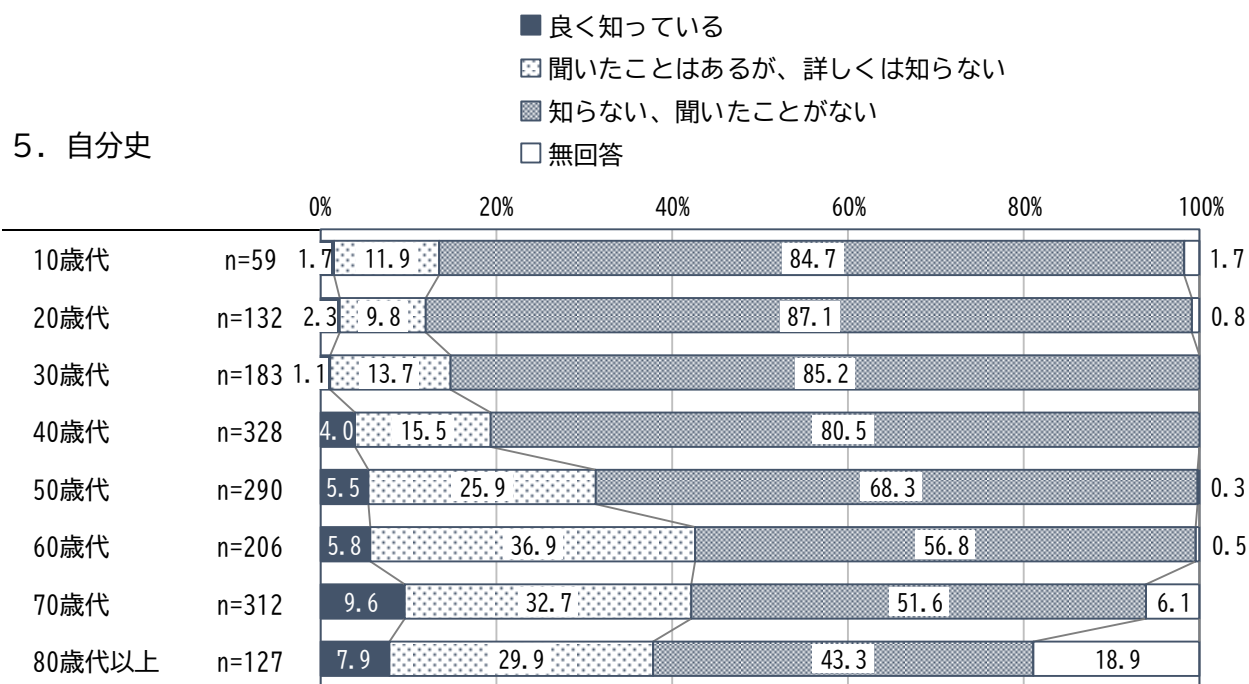
「道風展（小野道風公奉賛全国書道展覧会）」を年代別にみると、「60歳代」を中心に「良く知っている」が4割前後となっています。一方で「知らない、聞いたことがない」は「30歳代」で41.5%となっており、他の年齢層よりも多くなっています。

図表 71 市に関わる事柄の認知度（県下児童生徒席上揮毫大会） <年代別>



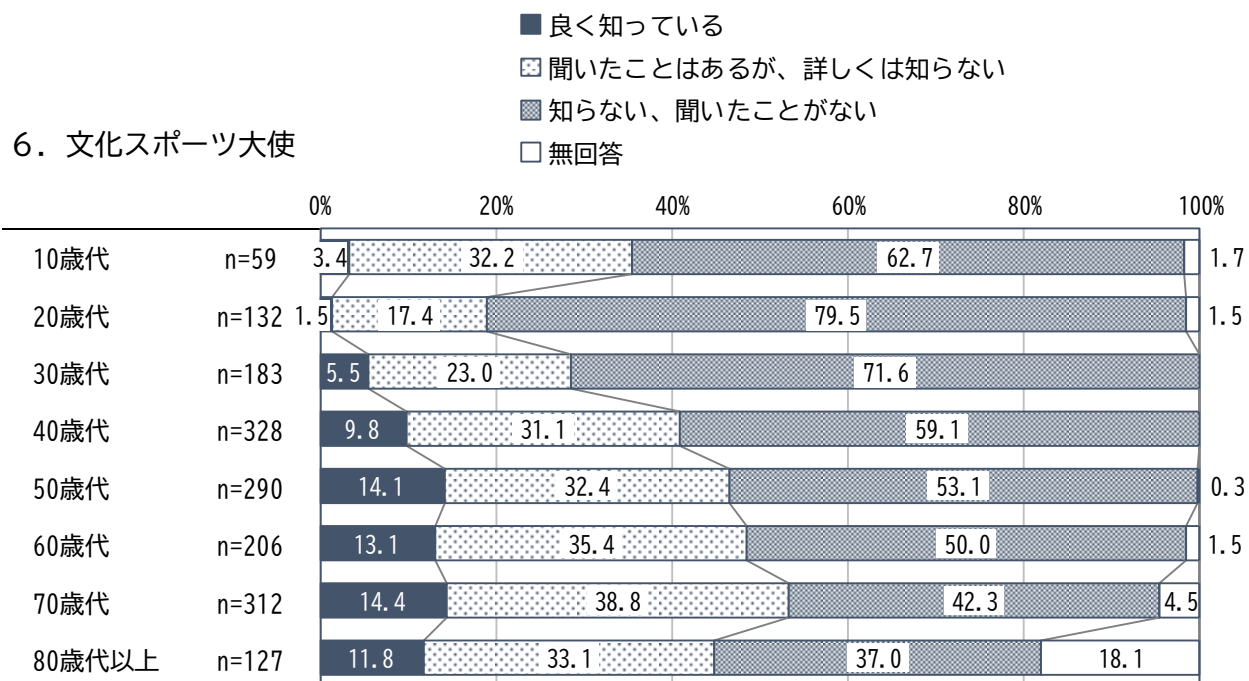
「県下児童生徒席上揮毫大会」を年代別にみると、「10歳代」で「良く知っている」(33.9%)が他の年齢層より多くなっています。一方で「知らない、聞いたことがない」は「20～30歳代」で約7割となっており、他の年齢層より多くなっています。

図表 72 市に関わる事柄の認知度（自分史） <年代別>



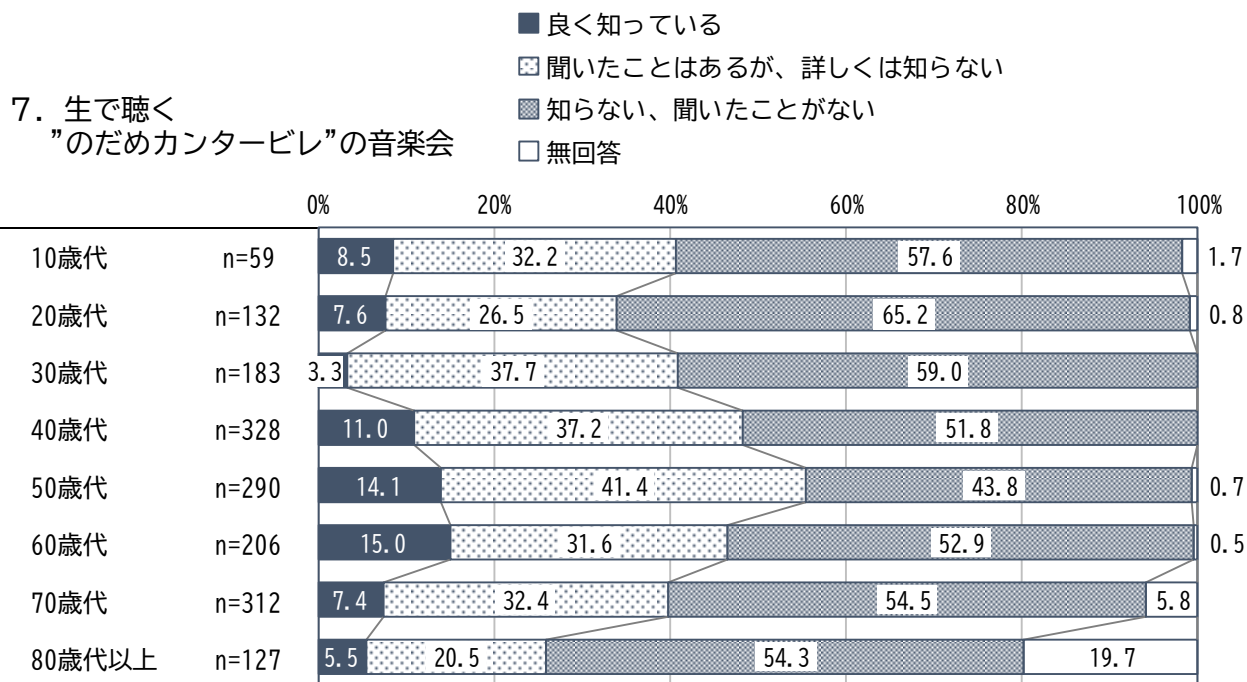
「自分史」を年代別にみると、「60歳代以上」で3割前後の方が「聞いたことはあるが、詳しくは知らない」と回答しています。一方で「10～40歳代」で「知らない、聞いたことがない」が8割を超えて多くなっています。

図表 73 市に関わる事柄の認知度（文化スポーツ大使） <年代別>



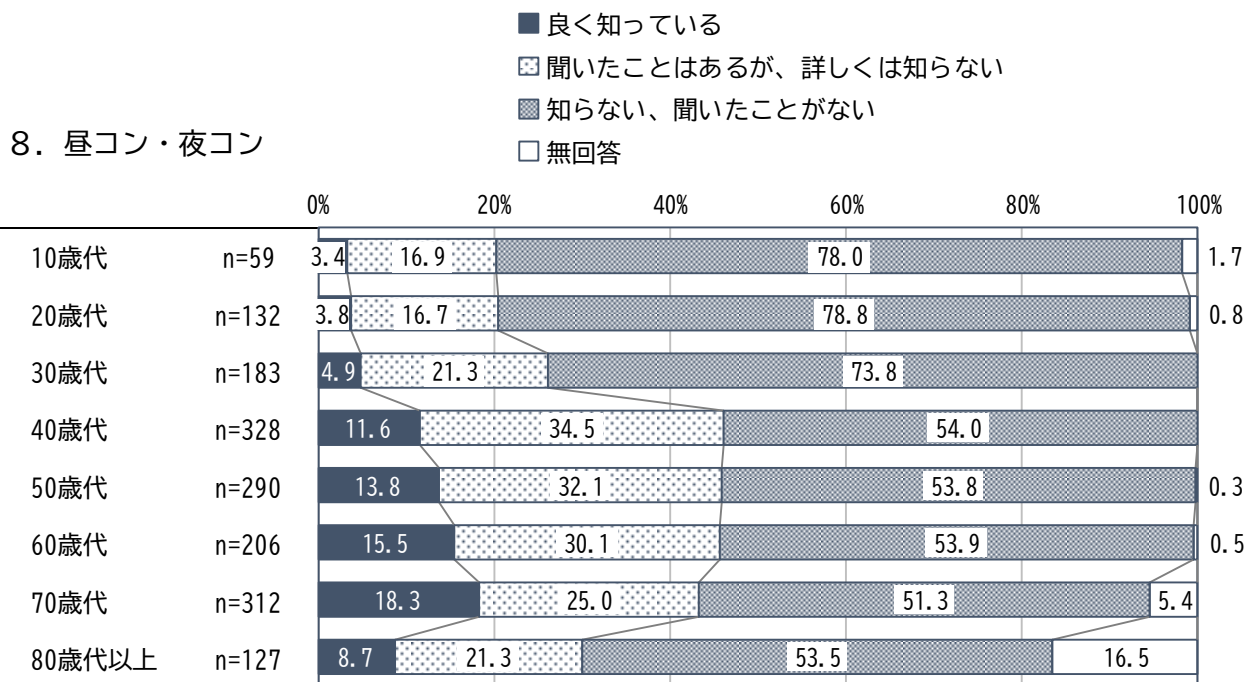
「文化スポーツ大使」を年代別にみると、「40歳代以上」で約3～4割の方が「聞いたことはあるが、詳しくは知らない」と回答しています。一方で「20～30歳代」で「知らない、聞いたことがない」が7割を超えて多くなっています。

図表 74 市に関わる事柄の認知度（生で聴く”のだめカンタービレ”の音楽会） <年代別>



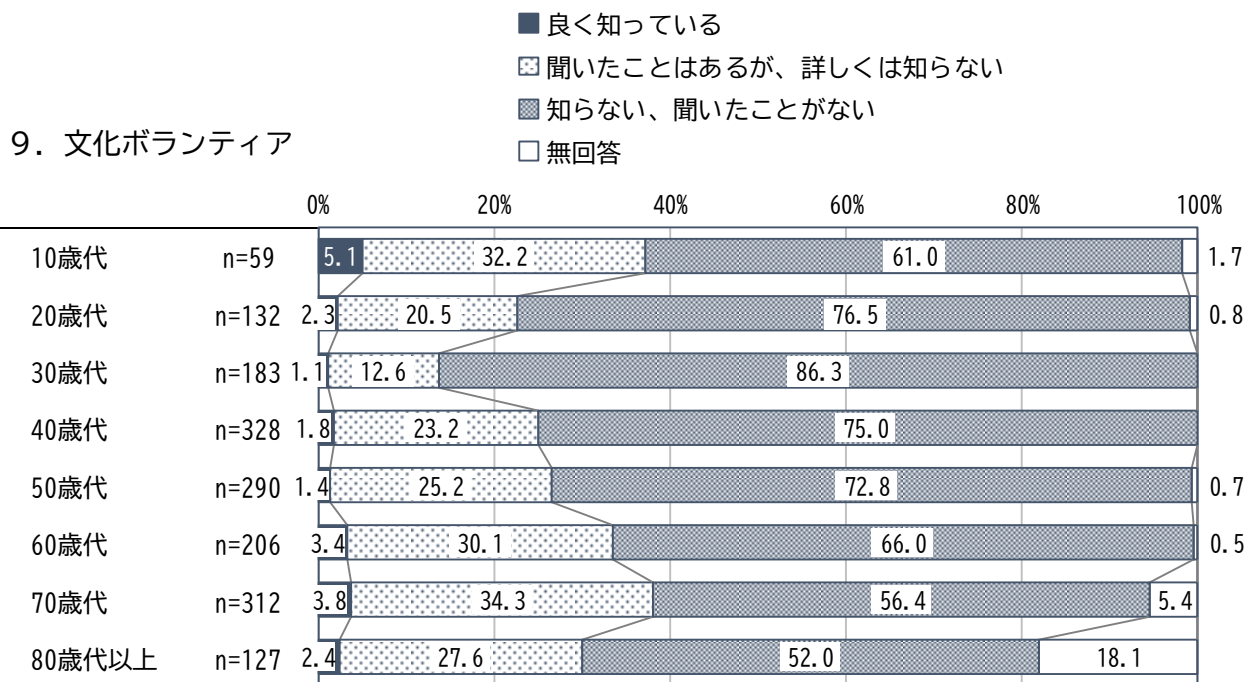
「生で聴く”のだめカンタービレ”の音楽会」を年代別にみると、「30～50歳代」では4割前後の方が「聞いたことはあるが、詳しくは知らない」と回答しています。一方で「20歳代」で「知らない、聞いたことがない」が65.2%となっており、他の年齢層より多くなっています。

図表 75 市に関わる事柄の認知度（昼コン・夜コン） <年代別>



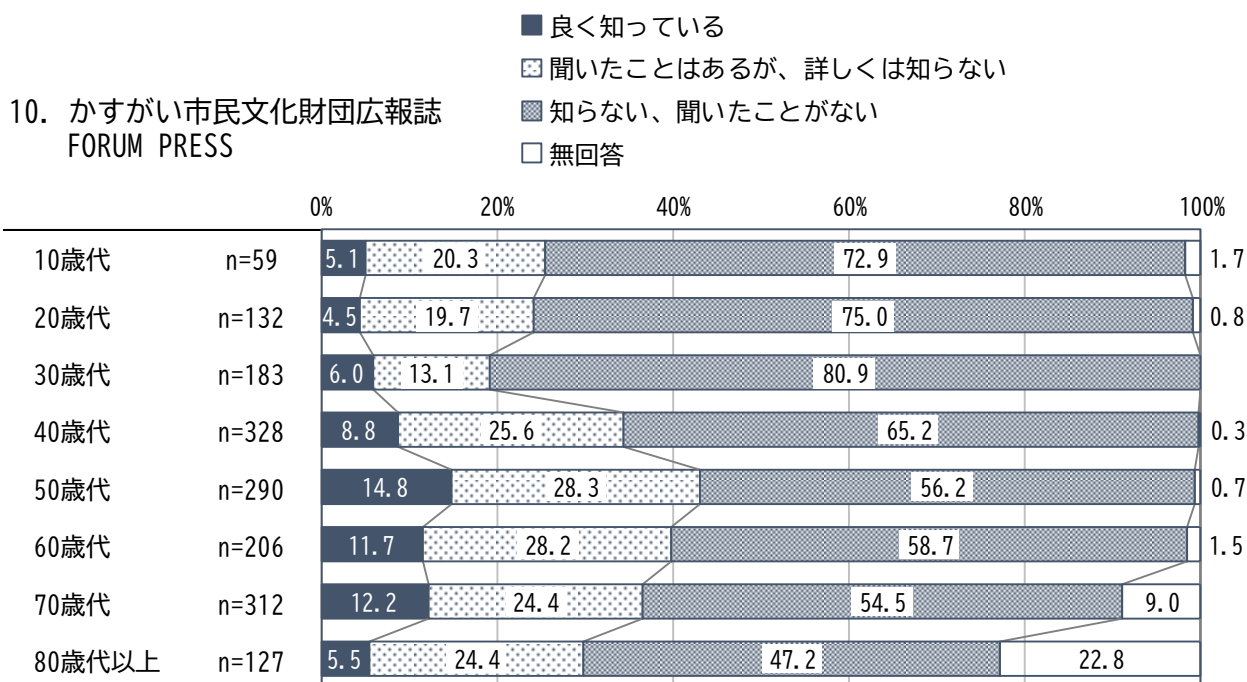
「昼コン・夜コン」を年代別にみると、「40～60歳代」では約3割の方が「聞いたことはあるが、詳しくは知らない」と回答しています。一方で「10～30歳代」で「知らない、聞いたことがない」が7割を超えて多くなっています。

図表 76 市に関わる事柄の認知度（文化ボランティア） <年代別>



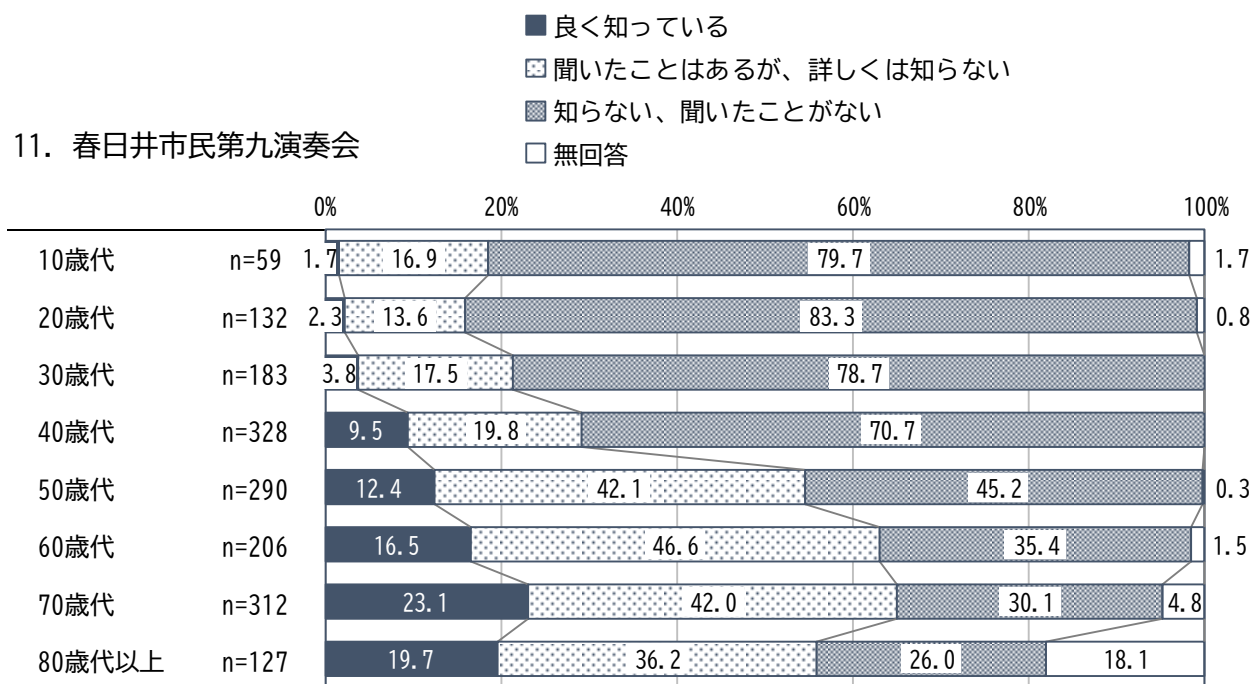
「文化ボランティア」を年代別にみると、「10歳代」「60歳代以上」では3割前後の方が「聞いたことはあるが、詳しくは知らない」と回答しています。一方で「20～50歳代」で「知らない、聞いたことがない」が7割を超えて多くなっています。

図表 77 市に関わる事柄の認知度（かすがい市民文化財団広報誌 FORUM PRESS） <年代別>



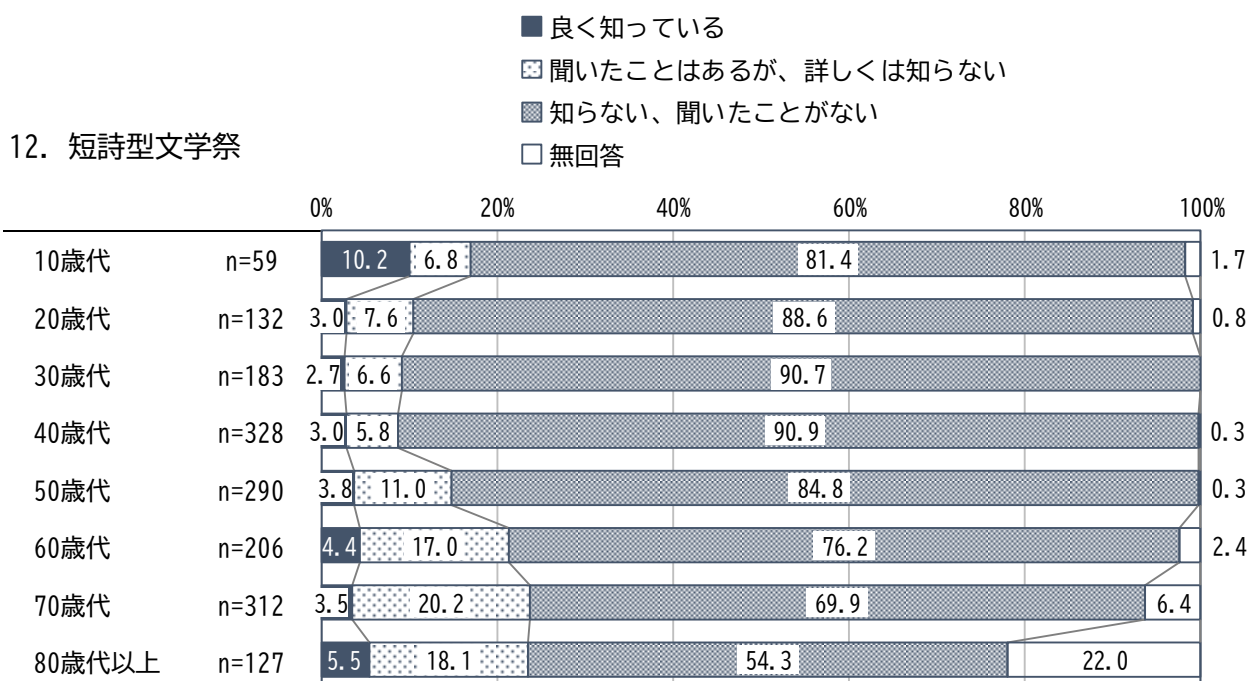
「かすがい市民文化財団広報誌 FORUM PRESS」を年代別にみると、「50～60歳代」では約3割の方が「聞いたことはあるが、詳しくは知らない」と回答しています。一方で「10～30歳代」で「知らない、聞いたことがない」が7割を超えて多くなっています。

図表 78 市に関わる事柄の認知度（春日井市民第九演奏会） <年代別>



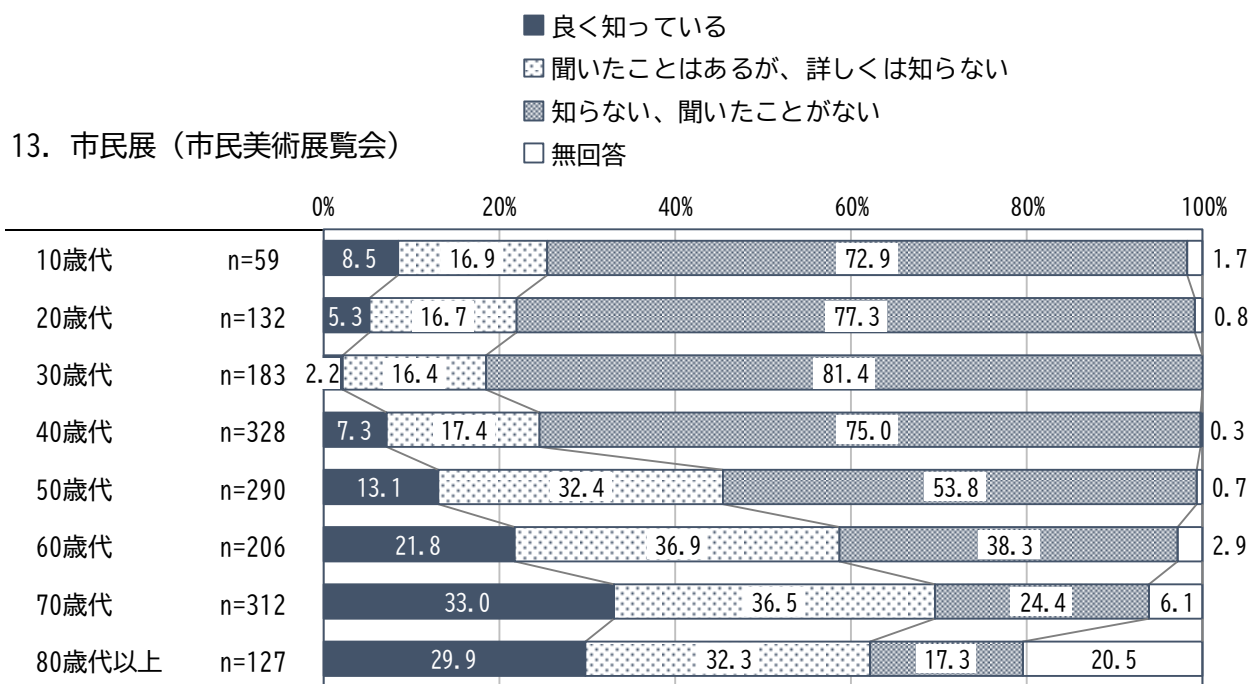
「春日井市民第九演奏会」を年代別にみると、「70歳代」を中心に「良く知っている」が2割前後となっており、年代が下がるにつれ割合が低下する傾向がみられます。

図表 79 市に関わる事柄の認知度（短詩型文学祭） <年代別>



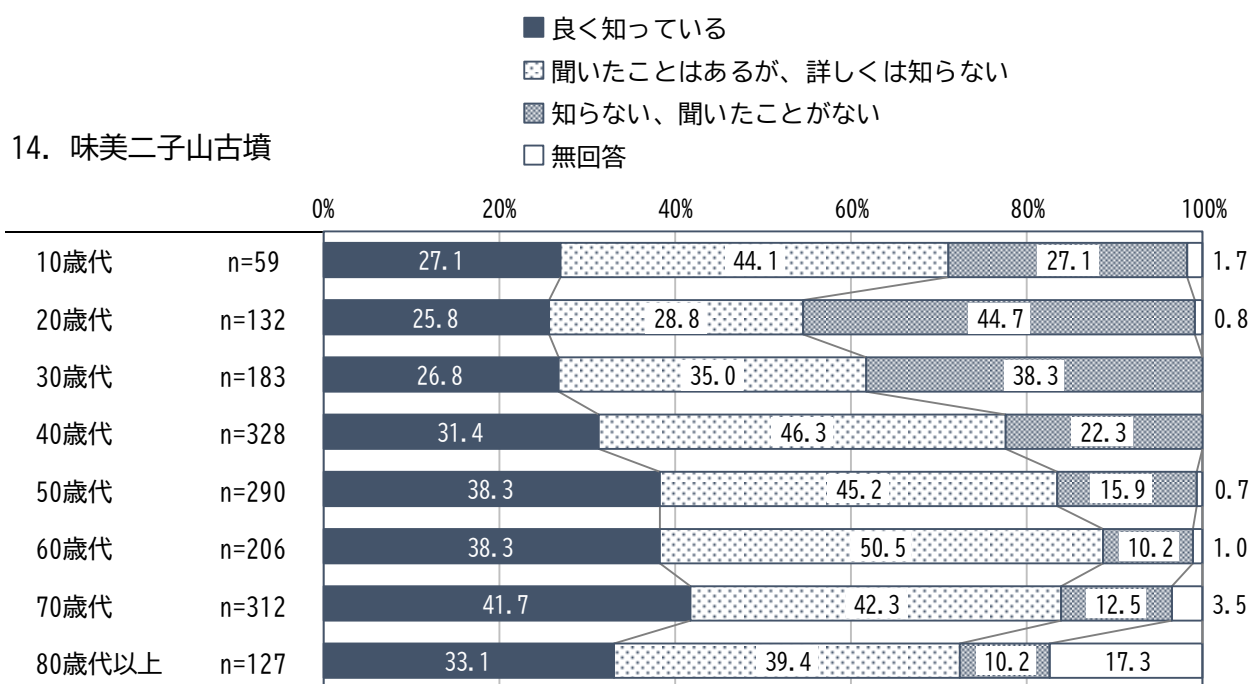
「短詩型文学祭」を年代別にみると、「10歳代」で「良く知っている」(10.2%)とやや多くなっていますが、「30~40歳代」を中心に「知らない、聞いたことがない」が約9割と多くなっており、年代が上がるにつれ割合が低下する傾向がみられます。

図表 80 市に関わる事柄の認知度（市民展（市民美術展覧会）） <年代別>



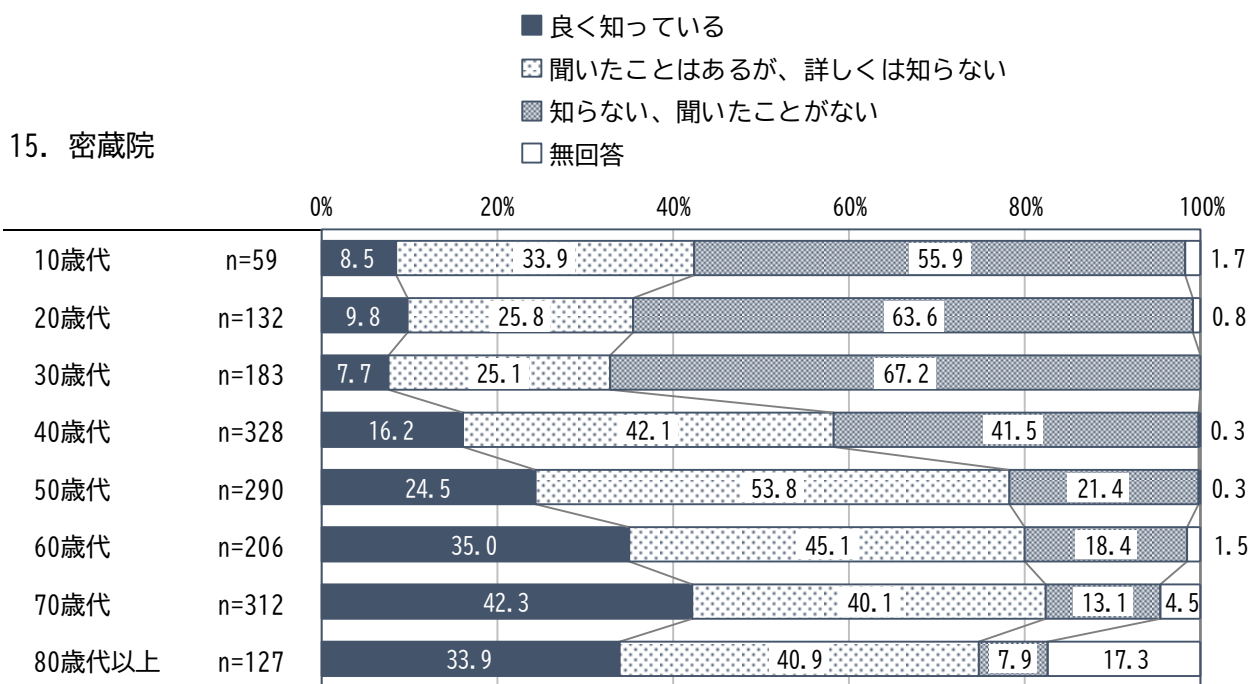
「市民展（市民美術展覧会）」を年代別にみると、「70 歳代以上」で「良く知っている」が3割前後となっており、他の年齢層よりも多くなっています。一方で「知らない、聞いたことがない」は「10～40 歳代」で7割を超えて多くなっています。

図表 81 市に関わる事柄の認知度（味美二子山古墳） <年代別>



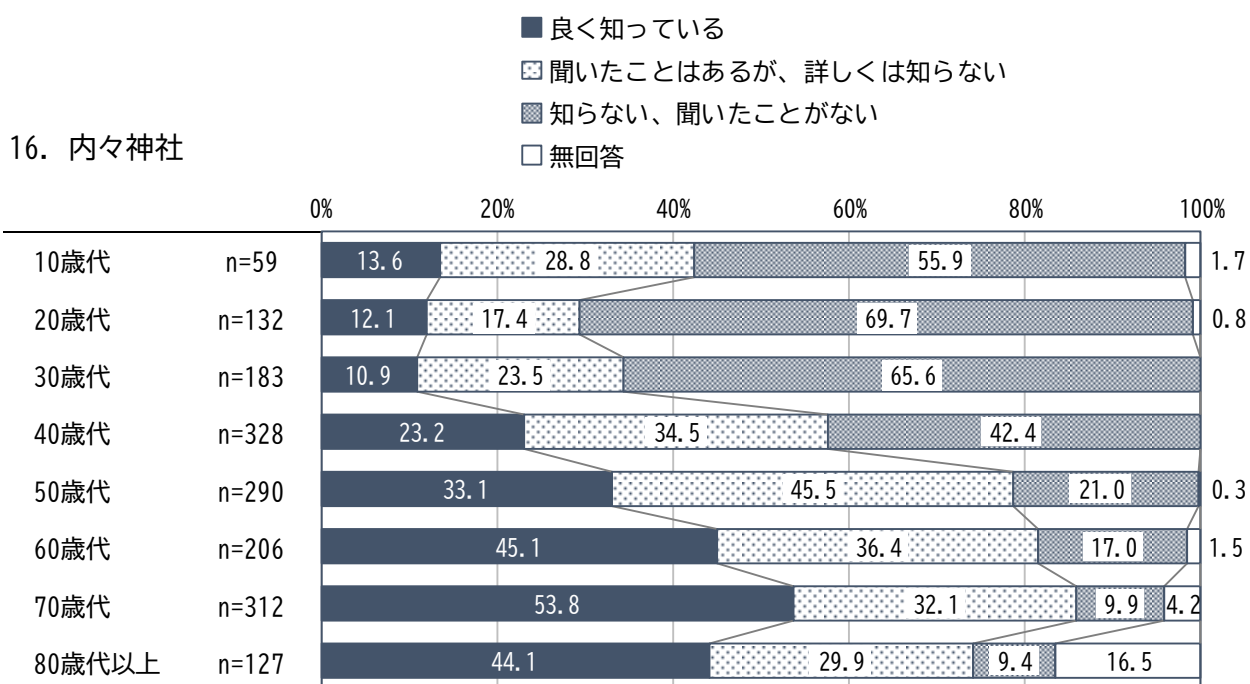
「味美二子山古墳」を年代別にみると、「50～70 歳代」で「良く知っている」が4割前後となっています。一方で「知らない、聞いたことがない」は「20～30 歳代」で4割前後となっています。

図表 82 市に関わる事柄の認知度（密蔵院） <年代別>



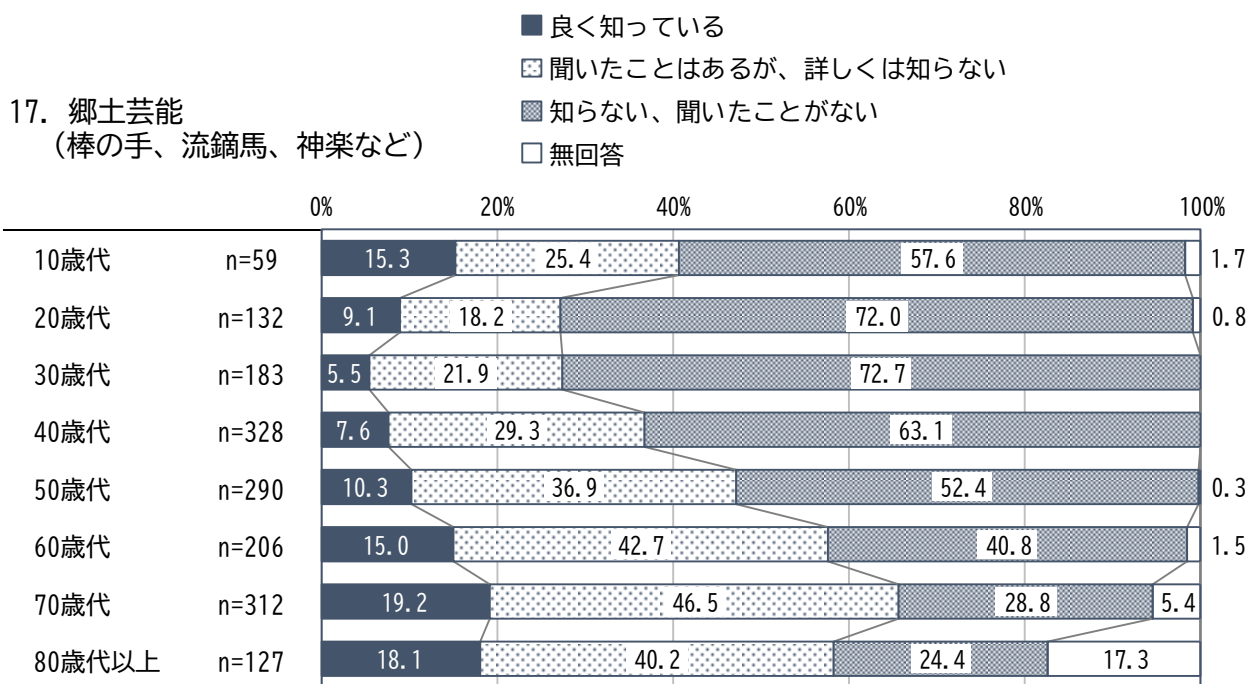
「密蔵院」を年代別にみると、「60歳代以上」で「良く知っている」が約3～4割となっており、他の年齢層より多くなっています。一方で「知らない、聞いたことがない」は「20～30歳代」で6割を超えて多くなっています。

図表 83 市に関わる事柄の認知度（内々神社） <年代別>



「内々神社」を年代別にみると、「60歳代以上」で「良く知っている」が約4～5割となっており、他の年齢層より多くなっています。一方で「知らない、聞いたことがない」は「20～30歳代」で6割を超えて多くなっています。

図表 84 市に関わる事柄の認知度（郷土芸能（棒の手、流鏝馬、神楽など）） <年代別>



「郷土芸能（棒の手、流鏝馬、神楽など）」を年代別にみると、「10歳代」で「良く知っている」（15.3%）とやや多くなっています。その他、「60歳代以上」では約4割の方が「聞いたことはあるが、詳しくは知らない」と回答しています。一方で「知らない、聞いたことがない」は「20～30歳代」で7割を超えて多くなっています。

4 自由意見

◎春日井市の文化振興について、自由なご意見をお聞かせください。

●文化振興内容・種類について

- ・春日井に住んで16年になります。小学校の席上揮毫大会など、教育での書道の取り組みが盛んで、下の子どもは書道教室に通わせています。ここまで書道が盛んな市は少ないのかと思います。(50歳代女性)
- ・密蔵院、古墳、棒の手が子供のころの春日井市の郷土の代表格とっております。地元のTV局等に時折取り上げてもらえる様にさせていただけるといいのでは？他県の方へのアピールより春日井市民の親世代から子へ伝える為と考えた方が良くもありませんが…(50歳代男性)
- ・歌舞伎、落語。落語は年に3回位、市民会館で聴きたい。(70歳代女性)
- ・郷土芸能をもっと広く知ってもらうように活動して欲しい。春日井まつりの時などに大々的に定期的に開催して欲しい。(60歳代女性)
- ・現在の春日井の文化振興＝高齢者向けという印象があります。もっと若い世代が参加したくなるようなイベントや展示、音楽会など「現在」にあわせたものを実施し、どんどんSNSで発信していけると良いです。(50歳代女性)
- ・大人でも書道を学んだり、はにわ作りなどができるといいなと思います。(50歳代女性)
- ・文化のある街づくりの推進(書の文化拡充、文化財に対する標識の充実)。講演会、展覧会、コンサート等の充実。(80歳代以上男性)
- ・地域の文化財をイベント(ハニワまつりなど)で保存・継承を行うことは良いと思います。(40歳代女性)
- ・春日井市だけでなく世間で一流と言われる芸術に触れる機会や場所を提供してほしい。(30歳代女性)
- ・昔ながらの「芸術」「文化」の認識にとらわれず、あまり知識のない人も楽しめるような企画を楽しんで考えてほしい。(70歳代女性)
- ・短詩型文学祭をもっと広く深くアピールして一般の人に多く参加するように呼びかけたら、文学に関心を持ち、活動の輪が広がるのではないのでしょうか。(70歳代女性)
- ・文化振興をもっと身近なところでやっていただきたいと思います。(50歳代女性)
- ・書の町とサボテンの融合。町のB級グルメをPR、町のキャラクターをPR。(50歳代男性)
- ・市民活動が充実していて、それぞれの団体で活動、発表会が行われていることは知っている。今まで仕事をしていたので参加することができなかった。仕事を辞めたのでこれからは参加したいが、今更、皆さんがやっておられる中へ入っていくのは難しい。高齢者のためのビギン講座(初心者講座)があるとうれしい。(体を動かすこと、川柳講座など)(70歳代女性)
- ・伝統的な地域文化については文化の継承を行っていくべきだと思う。(30歳代男性)
- ・春日井市民第九合唱団に60歳から75歳まで15年間参加させて頂きました。夜の運転が危険になり退会致しましたが毎年演奏会には楽しみに聞きに行きます。生涯良き思い出です。現在80才。(80歳代以上女性)
- ・自分史サークル。自分史、講座、自分史センターの継続を望む。(40歳代男性)
- ・小野道風を中心に、文化振興が盛んであると思う。(10歳代女性)

- ・ 棒の手、神楽などは私の子供達が小さい頃やってお世話になりました。地元の子供達が上の大人達から、いろいろお教わっている関係がとても良いと思うので関田地区の棒の手、神楽などをこれからも残して欲しいです。(50 歳代女性)
- ・ 書道が活発で、とても気持ち良い。街中に書道があふれると良いなと思っている。街や市役所の看板など。あと、墨の匂いの芳香剤など、あるといいなと思う。サボテンの食べ物、調理しやすいように、粉末とか生密封のものが、売っていただいたいと思う。ジュースも飲んでみたい。(50 歳代女性)
- ・ 春日井まつりの前夜祭に民謡のつどい復活してほしい。(70 歳代女性)
- ・ 「のだめ」は楽しかった。クラシックもいいがそればかりが目立つ気がする。(60 歳代女性)
- ・ 私自身が春日井市民とはいえ、名古屋市に近く普段から職場もプライベートも名古屋市に出向いています。今のところ、春日井市で開催される内容等も知りません。たまに広報などを見ても興味を引くものが残念ですがありません。(50 歳代女性)
- ・ 春日井市の文化について、把握できていません。小野道風やサボテンを春日井市の文化振興にもっと取り入れて欲しいです。(30 歳代男性)
- ・ 市内の小、中学校では書道や文学、市の特色に触れる機会が多く、良いことだと思います。私自身、学校で文化を知る機会を設けていただいたおかげで、春日井市に愛着を持てるようになりました。しかし、中学を卒業して以降、そのような機会が少なくなりました。春日井には誇れることがたくさんあるのに、もったいないと思います。市民が気軽に参加できるような、市について知れるような機会があれば良いと思います。(10 歳代女性)
- ・ 個人での楽しみの為の活動は充実しているようですが、市民全体に広がり小さいように感じます。多勢で楽しむイベントや活動ももっとあってもよいかと思います。(60 歳代女性)
- ・ 高齢で1人住まい。仕事も行っているため、あまり他のことに関心を広げる時間や気持ちがない。でも演奏会等があれば行ってみたい気がします。(60 歳代女性)
- ・ 毎年春日井市民会館で行われる歌舞伎を観る事を楽しみにしていました。(50 歳代女性)
- ・ 健全な人、又、認知症状の人、身障者の人等、一体の文化振興であると、お互いが心豊かになると思います。(70 歳代女性)
- ・ 書のまちと言っているが、あまり書に関するものが少ない。(50 歳代男性)
- ・ 習字や書に関する振興については、とても活発に活動されており、市民としてとても愛着や誇りを感じる。他の活動についても、もっと活動・発信してほしい。子どもに関わる文化芸術の振興が増えるとよいと思う。(30 歳代男性)
- ・ 必要最低限の事業規模で十分だと思う。新規事業は必要ない。歴史のあるものは残す。(属性不明)
- ・ 文化芸術の категория がせまくとらえられていると思う。粘土細工やパッチワーク、模型、現代アート、プラモデル、ミニチュアなど、すばらしい芸術がたくさんあるのに、あまり取り上げられていない。発表の場も少ないので、見て楽しむことができない。フォーラムプレスはすばらしい広報誌だと思うが、春日井広報はカラーで月に1回になってから、全然良くない。元に戻してほしい。(50 歳代女性)
- ・ 子どもと一緒に楽しめるものがあると参加しやすい。(40 歳代女性)
- ・ 春日井市民第九演奏会は毎年鑑賞しています。多くの一般市民の方々の日頃の練習の成果かと思えます。オーケストラ、オペラ歌手の方達とのコラボは毎年すばらしいと思います。ぜひ今後も続けてほしいと思います。(70 歳代女性)

- ・ “書のまち”をアピールされているので、展覧会や大会だけでなく小さな子から高齢者までが親しみが持てるようなイベントを春日井まつり等で行うのはどうか。自分史事業には大変興味を持っております。定年を迎えたら取り組んでみたいです。(50 歳代女性)
- ・ 郷土芸能など幅広く支援し、昔楽しんだもので今なくなっているものなどを復活させ、春日井に愛着を持たせる。(70 歳代男性)
- ・ 全国に発信できるような目玉になる事業を行う。(80 歳代以上女性)
- ・ 指導者の若い力で新しい風を吹き込んで欲しい。 図書館に水墨画の書籍を増やして欲しい。(70 歳代女性)
- ・ 以前から春日井市民第九演奏会は会場へ行き聴いて楽しんでおります。自分もやってみたいと思っても、練習の期間が半年にもわたり、主婦の私は毎週土曜日には参加できません。もっと違う曜日や時間で練習や、期間も短くなれば良いのにと思います。(50 歳代女性)
- ・ 子供と一緒にできるのが少ない。(30 歳代女性)
- ・ 書のまちかすがいとしてのアピールは、十分できていると思う。誰もが参加できるものを、考えてほしい。(50 歳代男性)
- ・ 学校を卒業してしまうと接点がなくなってしまうので、社会人でも参加できるような公演や企画をどんどん知らせてほしい。(20 歳代女性)
- ・ 若い人達がもっと進んで参加したくなる様な公演、展覧会等が開催されると良いと思う。(50 歳代女性)
- ・ 子ども達は書道ばかりなので、伝統芸能を教えていただけるといいです。(40 歳代女性)
- ・ 何かにつけてサボテンや小野道風にこじ付け(頼り)過ぎな気がします。新しいものに着目する、創出するということがあっても良い。(40 歳代男性)
- ・ 幅広いジャンルがあり、学生も参加しやすいと思います。(10 歳代女性)
- ・ 古墳や郷土芸能について知る機会を設けてもらいたい。展示や博物館を充実させてほしい。ミュージカルや芝居などをもっとやってもらいたい。(20 歳代女性)
- ・ 書道のイベントを企画してほしい(20 歳代女性)
- ・ 格安で本格的な、クラシック音楽会を開催してほしい。スタンウェイのピアノを開放していただける日を増やして欲しい。(50 歳代男性)
- ・ 何年か前に、山本耕史さん主演のミュージックを市民会館で見ました。東京でやっていた作品でした。なかなか難しいとは思いますが、そういった作品をやってくれると嬉しいです。(50 歳代女性)
- ・ もっと若者向けにやるべきだ。(10 歳代女性)
- ・ 文化フォーラム1階ロビーでの音楽祭は通りがかりの人も気軽に足を止めて聴けるという利点もあるが、実際集中して聴きっていると、エレベーターの到着通知音や自動ドアが開いた時の人の声など、集中が切れてしまって残念に思った事が何回かある。(40 歳代女性)
- ・ 子供の頃、密蔵院などの市内の施設を回るツアーみたいなのに参加した覚えがあります。今も行っているのでしょうか？(40 歳代男性)
- ・ 道風くん好きです。もっと書のイベントがあると良いと思います。(40 歳代男性)
- ・ 「文化振興」「文化芸術」といった堅苦しい表現自体に拒否感がある。文化フォーラムの「日ペンの美子ちゃん展」「杉山新一原画展」は、そういう堅苦しさを放り飛ばしたような、つい気になって行きたくなる企画で秀逸でした。また、同じく文化フォーラムであった Shinzi Kato 展は妻がファンなので行ったのですが、本物の大きな絵の迫力に圧倒されました。ネットの時代だからこそ「本物

のチカラ」を感じる必要があります。上記のようにまず足を運びたくなるような面白いテーマで惹きつけたり、駅の自由通路のような普段行くところ(市役所などではなくて)にてプロのアートを見せたり、地域の大人と子供と一緒に参加できるようなアート体験を行ったりして個々人に芸術(という言葉で意識させる必要はないが)は楽しいという経験を届けてほしいと思います。(40 歳代男性)

- ・ 高齢者向けばかりで地味な感じがします。もう少し若者を引き込む手段が必要かと思います。(50 歳代男性)
- ・ 春日井市の街中に、遊び心！あるオブジェや作品(募集する)を設置し、写真スポットとして楽しんでもらい、またそれを SNS で発信してもらおう。(50 歳代女性)
- ・ 文化芸術の中には、はじめの一步が踏み出せないモノや難しく分かりづらいモノとかも多いと思いますが、そういうモノをアニメや漫画にしたり、何年前かにテレビで見ましたが、有名な所と歌舞伎かなんかがコラボした事を見ました。そんな感じで知ってもらったり、取っ掛りになるような事をしてみてはいいのではないのでしょうか。(10 歳代男性)
- ・ 個人的に焼き物が好きで、隣の瀬戸多治見には焼き物など文化の香りがする施設が多いのに、春日井にはそれがない気がする。春日井は大きな工場や会社があり、道路も広く、公園の草は定期的に整備され清潔感のある街。お店もあり生活にはとても便利がいいと思う。ただ個人店は美容室ばかりで、ふらりと立ち寄れる小さなギャラリーや、文化の香りのする場所センスの磨ける場所がない。歴史ある建物もなく家賃が高いためだと思われるが、多治見のギャルリももぐさのようなギャラリー、文化的なお店はあつという間になくなってしまう印象。東京の下町にあるようなヘンテコなお店がない。芸大も近いのにとっても残念。(40 歳代女性)
- ・ 障害者の文化振興にもっと力を入れてほしい (50 歳代女性)
- ・ 様々な世代の人に、身近に感じてもらえるよう、さらに工夫を凝らしていただけることを願います。(40 歳代女性)
- ・ 文化事業は積極的に取り組んでいる方だと思います。情報発信の仕方に一工夫あると、もっと市民に情報が行き渡ると思います。また、鑑賞するだけでなく、参加できる教室や講習会などが、もう少し充実すると嬉しいです。(60 歳代女性)
- ・ 地域に根付かせるには、市民の活動を活発にするのが一番だと思います。(40 歳代女性)
- ・ いのまたむつみの展示会は良かったです。(40 歳代男性)
- ・ 昼コン夜コンの開催は素晴らしいと思います。もっと開催内容を市民に知ってもらうようにすればいいのに、といつも思います。春日井の郷土芸能の伝承が薄れて行くように思うので、春日井まつりの際にでも市民の前で披露してもらおうなど 広く親しまれる方法を考えていくべきだと思います。(50 歳代女性)
- ・ 2.5 次元と呼ばれる分野の演劇やミュージカルが近くで見られると嬉しい。(20 歳代女性)
- ・ 春日井まつりで棒の手を披露できてよかった (40 歳代女性)
- ・ 博物館による常設展示があるとよい。小野道風にちなんで例えば平安文化検定とか、百人一首検定とか、あると面白いのでは？ (60 歳代男性)
- ・ 他県から引っ越してきて4年になりますが、春日井市も含めて愛知県全体が文化振興に関心が低いように思います。歴史、文化があるにもかかわらず、周知があまりなく、地元住民も興味がなさそうです。土地柄なののでしょうか。センスのいい事業を期待します。文化人が増えていくと嬉しいです。(40 歳代女性)

- ・ もっと沢山のコンサート等が見れるようになると良いです。(50 歳代女性)
- ・ 文化資源は、上手く活用することで市の活性化、ひいては人口増・観光訪問者増につながると考えます。単に既存の遺産を保全するだけでなく歴史イベントと紐付ける、あるいは伝統を継続するだけでなくアートと掛け合わせる等、新しい取組みは重要であると考えます。また、年齢層により興味はバラバラであるため、ターゲットを絞ったイベントも面白いと思います。(40 歳代男性)
- ・ 春日井まつりでの展示物がたくさん飾られているところが素敵です。(10 歳代女性)
- ・ イベントや講習会などの時間帯が平日の昼間がほとんどですね。子供が小さい時などとても助かりましたが手が離れ働きだしてみると参加したくてもできる時間帯のものが無いと言う事が多いです。(50 歳代女性)
- ・ 過去にロックバンドの活動を行っていたため、落ち着いたのあるイベントのみでは無く、大人向けのバンド活動など実施できると活気が出て面白いと思います。(40 歳代男性)
- ・ 小さな時から書道に慣れ親しんでいたが、成長するにつれ離れてしまった。生涯を通して楽しんでいける取組みがあれば、書のまちとしてより活性化していけると思います。(30 歳代男性)
- ・ 春日井市といえば、「書道」「サボテン」。どちらも地味だと思う。しかし、書道にしてもサボテンにしても、現代に合った新しい進化したものであれば注目されているしメディアにも取り上げられているので、そういった方とコラボして盛り上げて行って欲しい。(30 歳代女性)
- ・ 今は様々な趣味や娯楽が世に溢れており、スポーツや伝統文化だけが大切にすべき趣味、娯楽ではなくなってきていると思います。逆に歴史の浅い、まだ市民権を得ていない趣味や娯楽（特に若者が好むもの）に対しても、その理解を深める場や、新しい交流を生み出す場を市が提供することで、町の高齢化を防ぐ一助になり得るかもしれません。(30 歳代男性)
- ・ なにもかもパツとしない。やるならゴリ押しするくらい力を入れて、商品開発などして全国発信できるくらいの物をつくって見たらどうでしょう。書道なら全国大会が行われるコンクールを開催してみてもは？(40 歳代女性)
- ・ 絵画、美術鑑賞の取組みがもう少しあると嬉しい。(30 歳代女性)
- ・ 下街道の紹介の充実化(50 歳代男性)
- ・ 地域の繋がりが薄い。地域毎の伝統的な祭りもない。よって文化振興も進まない。(40 歳代男性)
- ・ 私は写真に興味があり、周りにも写真を趣味にしている方（同年代の若者）が多いため、春日井市を題材にしたような写真コンテストなどを開催してほしい。また、開催するとすればインターネットや SNS 上での開催してほしい。(20 歳代男性)

● 情報源・情報提供について

- ・ 子供が小学校の頃は行事に参加しましたが、手が離れてからは全く参加する事が無くなりました。町内会に入っておらず、郵便局などに行った際に広報などをもらって目を通す位になり、わざわざ春日井の HP も見る事もなく(PC が使えない)、自分の興味がある占いや音楽の情報が分かりやすく入ればぜひ参加したいです。(50 歳代女性)
- ・ 発信の仕方が地味。楽しそうに見えない。おしゃれに見えない。食用サボテンのイメージしかないが、食用サボテンを食べたことがない(配って見たら)。剣道のまちというが、あまり子どもたちがやってない。CCNET をよく見るが、小牧が魅力的に見えてしまう。春日井検定とかあるのか不明。あるなら多分浸透していない。市内で大変すばらしい公演展覧会を十分にしていると思うが、気付かず終わってしまっていて、こんな人が来ていたのか行けばよかったと思うことがある。まず宣伝

- 活動が第一、地域の子どもたちが興味のある公演や展覧会を、子どもたちに聞いた方が（小中学生くらい）親子共々春日井の文化振興のためになるのではないか。（40 歳代男性）
- ・ 郷土芸能がどんなものか広報にのせる。（50 歳代女性）
 - ・ 定期的にコンサートを開いたり、昔の映画を上映したり、色々な文化に触れる機会への取り組みはとてもいいなと思います。郷土芸能のことは、春日井でどんなものがあるのかあまり聞いたことがなく、よく知らないのもっと一般の人が見聞きする機会がないと継承も難しいのではと思います。（40 歳代女性）
 - ・ ギター、歌などの講習や語学に興味あって、広報をよくチェックしています。コンサートなども行きたいとは思いますが、なかなか人見知りということもあり 1 人で行きたいが踏み込めません。行っている人の感想や、どんな方が参加していたりするのかわかりたいなと思います。各公演や芸術などに触れやすく入りやすくなるような情報があると良いのではないのでしょうか。（40 歳代女性）
 - ・ 女性や子どもが利用しやすいものを多く増やせば、自然と口コミや SNS 発信されるのもっと広がるし、そういう場に宣伝したり、SNS で発信してくれると何か特典があるとか。古墳とか郷土芸能とか若い人や女性などに関心を持ってもらうために何かイベントを試してみたり、そこをいくつか回って感想を書くとかももらえるとか。パワースポットとかそこに行く特別なスタンプとかあるとか。（40 歳代女性）
 - ・ 一部の人で活躍されているだろうが、市全体での盛り上がりは感じない。駅や大規模商業施設などで情報発信されれば目に留まる。（50 歳代男性）
 - ・ 本当に盛り上げたいなら若い人をターゲットにすべき。若い人が「行こうかな」と思えば、伝統とか知らないで、祖父母に聞いたりしてコミュニケーションにもなる。チラシや掲示板等は一切見ない。SNS に力を入れて広報すべき。（20 歳代男性）
 - ・ 文化スポーツ大使や文化ボランティア等多様な人を任命されているようですが、彼らが活動している場を知らないし、何をしているのかもわからない。身近な催し物等に来て指導したり、リードしたりしたらよく知ることができる。催し物は広報で発表されているが、気が付いたときは終わっている場合が多い。年間スケジュール表等を発表できないか。（70 歳代男性）
 - ・ 市にはいろんな文化があるが、今一つ PR が少ない。春日井市の文化は、これが一番というものを広めてほしい。（80 歳代以上男性）
 - ・ 春日井で暮らしているだけでもっと情報が手に入るような広報を。公共交通機関を使わない人、公共施設を使わない人、手紙や TV を見ない人でも情報が手に入るのが理想。コンビニやスーパー、ホームセンターなどでそれらの広報が手に入ると最高。（30 歳代男性）
 - ・ 転居者であり、春日井市の歴史を知らないで、文化として市民に発信して欲しい。子どもたちの人間形成にも生まれ育った町の歴史は重要だと思う。（40 歳代男性）
 - ・ このアンケートを行うまで春日井がプランを立てて活動していることを知らず、どんなことをしているかすら知らなかったのでいい勉強になりました。ツイッターなどでどんどん発信するのがいいと思います。（20 歳代男性）
 - ・ 情報発信が少ないと思います。郵便局などに行けばわかることや、やっているイベントもわかりませんが、家にいるときはあまりないような気がします。フリーペーパーくらいだと思う。（30 歳代女性）
 - ・ 伝統的な郷土芸能に対する支援・情報発信をもっとしてほしい。春日井の町の歴史をもっと知りたいので市で発信してほしい。（50 歳代女性）

- ・ 郷土芸能や地域の文化財は聞いたことはあるが、内容や場所など、知らないことが多いので広報などで、知らせてくれるといいと思う。(50 歳代女性)
- ・ 外国人向けの英語版の案内やパンフレットを作成すると、いいと思う。日本語の勉強をもっとできるように (40 歳代男性)
- ・ 何年か前にアピタで首藤さんのお芝居のチケットが当たり、東部市民センターへ観に行きました。その時に配布されていたチラシで歌舞伎も上演されることを知りました。購入しようと思いましたが、すでに売切で、発売即完売との事でした。機会があれば、観たいものが、いろいろとあると思いますが、なかなか情報収集できず、観れないのが現状です。(50 歳代女性)
- ・ 全ての市民に理解出来るように情報発信に力を入れて下さればと思っています。(70 歳代女性)
- ・ 子どもの頃から春日井に住んでいれば何が有名か分かりますが、移住をしてきた方はほとんど知る機会がないと思うので、その人たちが知れる場面を作るといいと思います。また、書のまち・・・をアピールするなら、もっと町の色々なところにそれが分かるものを置くといいと思います。県外、県内の人も書が有名と知っている人は少ししかいません。(20 歳代女性)
- ・ 私には春日井市が行っている事業についての知識がなく、郵便受けに入る広報誌は読むのが面倒で読まずに捨てている。情報を積極的に取り入れない人に向けて、別の方法で情報発信する必要があると思う (20 歳代女性)
- ・ 私自身春日井市に居住して1年程度しか経っておらず、知識が少ない為この様な回答となっております。駅や商業施設等で案内・また催事等あれば(行っているかもしれませんが・・・)より目に付きやすく、周知もされやすいのではと感じます。(30 歳代男性)
- ・ 書のまちなので、SNSなどで発信する事で春日井の個性が全国、全世界に広がると思います。(30 歳代女性)
- ・ 春日井市に引越してきたばかりでありあまり詳しく知れません。少しずつでも SNSなどで情報を発信して頂きたいです。春日井市の文化を沢山知っていきたいです！(20 歳代女性)
- ・ 春日井市民文化振興プランを読みとても充実していますが「知りたい人に届く文化情報発信」等が乏しい。(70 歳代女性)
- ・ グローバルに広報活動 (60 歳代男性)
- ・ 市の事業が市民に対して、よく周知されていないと思う。回覧板を有効に活用できれば、認識が高まると思う。(10 歳代男性)
- ・ 何十年と住んでいるが知らない事が多い。小学生の頃にもっとこのあたりを知る機会が必要だったように思う。(20 歳代女性)
- ・ 色々情報を発信してくれていると思います (50 歳代女性)
- ・ 情報がなく、よくわからない。その情報をどのように知ればいいのかも、よくわからない。(40 歳代女性)
- ・ 長年春日井に住んでいますが、知らない事が多いと思います。せっかく文化芸術があるなら、もっと市民にわかる様にした方がいいと思います。(50 歳代女性)
- ・ 意外と知らないことが多かった。学校でも市についてはそこまで学んでいなかったと実感した。(20 歳代女性)
- ・ 春日井市に住むようになって9年経つが、あんまりわからないことがいっぱいある。道風くんも子供たちが教えてくれて名前を知ったくらいあんまりわからないというのが本音です。(40 歳代女性)

- ・ 公民館の文化講座等の募集が公報春日井から広告誌のはるるに移されたのは良くない。公報春日井に掲載すべきである。西山製鉄遺跡の現地説明板を設置してほしい。貴重な遺跡が市民に公開されていない現状は良くない。(70 歳代男性)
- ・ 私が、催物について知るのは、中日新聞で取り上げて記事にしているのを読んでからです。毎月2回春日井広報を出しているなら、もっと大きく発信しても良いと思います。それと、施設の場所がどこにあるのか、詳しく紹介してくれると助かります。(70 歳代女性)
- ・ 現代の便利なツールを活用し、情報発信を充実させて下さい。皆生活に忙しいし中々そういう機会に接することが少ないので(70 歳代男性)
- ・ 春日井の文化をもっと皆に知ってもらおうよう PR するべきだと思う。(50 歳代女性)
- ・ 他県から引越してきたのですが、文化振興が充実し、とても身近に感じます。子ども向けのイベントなどの情報をもっと多いといいと思います。(40 歳代女性)
- ・ SNS 等を使ってみんなに広く知ってもらうにする。(70 歳代男性)
- ・ このアンケートで、春日井市の郷土芸能にも流鏑馬や神楽がある事を知り、実際に観てみたいと思いました。今後、これらの情報発信を期待します。(50 歳代女性)
- ・ 自分自身の情報収集力の問題かもしれないが、なかなか春日井市の文化と言われてもこれだというものが出てこない。確かに小野道風やサポテンの町ということはわかるが、なかなか文化振興が進んでいるかと言えどどうかと思う。やはり、情報発信の仕方を IT などの新しい分野に力を入れることによって、若者などにも興味関心が生まれてくるのではないかと思う。(50 歳代男性)
- ・ 公共交通機関を使わない、新聞をとっていない生活環境のため、どうしても情報が入りません。大人になって転居ですと、全く知らない、触れる機会が無いんだなぁと痛感しました。お祭りやイオン春日井などの大型施設での発表会や展示とかあると触れやすくて良いなと思います。(30 歳代男性)
- ・ 郷土芸能に関する情報がほしい。(60 歳代男性)
- ・ 若者 20 代には春日井市がどういった文化振興を実施しているのか情報が入りにくい。有益な情報がはいれば興味を持つかもしれない(20 歳代男性)
- ・ 例えば、ある企画に対して全国から作品を募り、全国大会を春日井市で行い、YouTube を活用し配信も行う。ネット環境を整える事はとても重要だと思う。(50 歳代女性)
- ・ 多数の市民が春日井市の文化復興について一部しか知らない、関心がないと思われ、関心のありそうな事業の充実と情報発信(SNS、メディア等)に力を入れるべき。(50 歳代男性)
- ・ 就職で春日井に住み始めて5年ほどですが、なかなか地域の活動など知ることができていないです。(20 歳代女性)
- ・ 情報の発信力が弱いと感じます。たまたま図書館に行ったから知ったという情報が以前ありました。費用はかかりますがバスや駅に広告を打つなど、より積極的なアピールが必要だと思います。情報を取りに行く人以外へのアピール力が弱いと思います。(50 歳代女性)
- ・ 春日井市は文化芸術活動が盛んなのだと思うが、それに対して自分は情報が少ないことからどちらとも言えなかった。SNS 等を通じて、もっと若者に情報を発信し、興味を持てるような取り組みもあるといいと感じた。(10 歳代女性)
- ・ 良い企画がたくさんあるのに PR 弱い。(10 歳代女性)
- ・ もっと若い人が参加できる、発信できる(インフルエンサー、ユーチューバーなど)を活用してほしい。(40 歳代男性)

- ・古墳や道風くんは知っていましたが、他の文化については知りませんでした。全て等しくプッシュアップしても良いのかなと感じます。(20 歳代女性)
- ・広報などの冊子より、SNS 発信の方が若者に伝わりやすいので、Instagram など春日井市広報アカウントを作っても良さそう。(40 歳代女性)
- ・郷土芸能の良さを市民にもう少し伝えて欲しいです。広報等に掲載されたら良いと思います。(60 歳代女性)
- ・町内会に入っていないので、市の広報が届かず、配布場所に取りに行くほど困ってもいけないので、プッシュ型の情報を入手する機会がありません。(40 歳代女性)
- ・2年ほど春日井市に住んでいます。サボテン、書道、古墳など興味深いですが、web など気軽に情報を得られると良いと思います。(40 歳代女性)
- ・歴史的な遺物等の PR を youtube などを用いて行って欲しい。(40 歳代男性)
- ・春日井市が文化振興に力を入れている事は知っていましたが、あまり情報を得る機会が無かったと感じました。私達が子供の頃は、書道を習っている人がまわりに多くて、小野道風展に自分の書が出展できるよう頑張って練習しました。もう少し、市民の皆さんに春日井市の文化の取り組みを理解して関心を持って貰えるアピールや宣伝があるといいですね。(50 歳代女性)
- ・サボテンや小野道風など誇れるものはあるが、発信力に乏しい。春日井市を出ると知らない人が多い。市外への発信力を強化すべし。(30 歳代男性)
- ・今年4月に県外(広島)から春日井に引っ越してきて、色々な文化振興をまずは知らない。知らないなので、興味を持つ持たない以前に、触れる機会が無い。SNS を主体に見る中で情報を見た事が無いため、その方面の PR が必要だと思った。新しい施設を展開していくよりも、既存で活動している方たちを知ってもらう(PR など)ことや、支援していく事が大事だと思った。(20 歳代男性)
- ・春日井市に移住し、約10年程になるが市で取り組んでいる文化振興等について今まで余り意識をしたことが無く、また知る機会も無かった為、SNS 等による情報発信を充実させれば良いかと思います。(30 歳代男性)

● 行政について

- ・古典芸能や歴史、遺跡については、まったく関心がない。これらの維持・保存こそ文化振興と考えるのはやめてほしい。現在、音楽や美術を生業にしている人たちを強力にバックアップすることに税金を使って欲しい。(60 歳代男性)
- ・松本の神楽を保存するには小さな松本町内だけでは限界があるので、子どもへの伝統芸能に対する理解を深めるためにも、教育機関との連携を図ったり、市として広報や助成金による支援を求めます。(10 歳代男性)
- ・市民文化団体の活動に対する支援(公民館の借用)。市にある文化財(寺社、郷土館、商店街の等々)の地図、表示板の拡充、啓蒙活動。(80 歳代以上男性)
- ・古墳や神社、小野道風記念館に保存されている史料など歴史的なものはこれからもしっかりと守り、将来の子どもたちに伝える取り組みを行ってほしい。(10 歳代男性)
- ・文化・芸能関係の市の職員にもっとプロ・専門家を登用する。(50 歳代女性)
- ・春日井市で生まれ現在子育て中です。昔から書のまち春日井と言いますが特に目立ったアプローチや支援がない印象です。(40 歳代女性)
- ・幅広く市民の文化活動への支援を行って下さい。特定の団体等へのかたよりが無い様に。(60 歳代男性)

- ・ 地元の人が守り続けることのできるよう支援を続ける事が大切だと思います。(50 歳代男性)
- ・ 文化として根づかせるためには、もっと行政が専門機関（文化財団等）を充実させ、活性化する仕掛け、仕組みが必要である。(60 歳代男性)
- ・ 広報春日井を見て、各行政組織で非常に幅広く新興行事を実施しておられて、感心しています。しかしながら日本全体が人口縮小、経済縮小の流れの中にあることから、事業実施にも選択と集中の視点が必要ではないでしょうか。(60 歳代男性)
- ・ いろいろな文化振興からの申請は援助して欲しい。(40 歳代男性)
- ・ 文化活動に興味がありません。文化活動の支援よりも、経年劣化や古く整備できていない車道や歩道の整備、市からの積極的な街路灯の増設（町内会への助成があることは存じ上げています）公園・施設の整備や充実を希望します。(30 歳代男性)
- ・ 参加者の多くいる文化活動に関しては市から支援等をして育成してもらいたい。(50 歳代男性)
- ・ 図書館をたまに利用していますが、その際に施設内で見かける催しから音楽や書について市が力を入れていることは伝わってきました。ただ、市の施設をあまり利用しない人にとってはそういった活動をしているという事が浸透しづらいのかなと思います。SNS や広報の強化も必要ではありますが、文化芸術に興味のない人はそもそもそういった情報を見ない、気にしないと思うので興味のない人を取り込む企画、施策が重要ではないかと考えます。(30 歳代男性)
- ・ 地域の文化は地域で自主的に活動を担うメンバーの存在が必須と思う。それを育てるのが行政の役目だと思います。(60 歳代男性)

● 子どもへの教育について

- ・ 「書道について」20 年程前は、文化フォーラム(その前は清水屋さん)、勝川小学校、(11 月 3 日の野外も)で揮毫大会がありました。今ではその場で揮毫する大会は代表者のみの席上揮毫大会だけです。「書のまちかすがい」というフレーズをつかっていますが、一般参加が出来る揮毫大会が1つもなくなっているのはいいのでしょうか。たぶん人件費など予算の都合もあるかと思いますが、今の子供たちに揮毫大会を経験させてあげたいなどおもっています。(30 歳代女性)
- ・ 私は、御神楽の活動に 11 年携わっていますが、御神楽は伝統の継承だけではなく、上級生が下級生に直接指導することで地域のコミュニティ確立に役立っています。このようなつながりを生かして、神楽の大切さ、良さを伝えていただきたいです。(10 歳代男性)
- ・ 特に学生は自分が住んでいる市についてよく知らない人が多くいると思います。なので、もっと自分が住む市について知ることができる機会を増やすべきだと思います。(10 歳代女性)
- ・ 色々な管轄があるとは思いますが、縦割りをなくし、子どもたちが生き生きと生活できるような取り組みを希望しています。色々な体験を子どもたちにしてもらいたい。幼稚園・小学校の枠を取り払い、子どもたちが体験しやすい方法があればと願います。(60 歳代女性)
- ・ 「書のまち春日井」というが、地域格差を感じる。小野小校区あたりでは書道の授業や活動も多いようだが、遠く離れた学区では書道の授業もほとんどない。書道教室に通っている子どもが席上揮毫大会に出場するのが当たり前になっており、一部の人たちだけの大会であると思う。(40 歳代女性)
- ・ 小学生・中学生がもっと直接音楽や演劇、伝統芸能に触れ合い体験することができると良いと思います。(40 歳代女性)
- ・ 未就学児と楽しめる芸術鑑賞がなかなか無いので、やはり生で、目の前で楽器演奏をきく機会が子供の時にあると良いと思います。もちろん大人も。(30 歳代女性)

- ・ 子供たちにもっと知ってもらえるように、学校などで講演をしたり、見学をしたり、興味を持ってもらうことも大切なのではないかと思います。(40 歳代女性)
- ・ 地元のお祭りや行事自体が少なく、参加する機会のない子供達が増えていると思う。書のまち、と言っても習字を習う場所も少ないと感じる。学校でも力を入れているとは感じられないです。(40 歳代女性)
- ・ 小学生の頃、書道を習っていたので、道風展へ行きました。その影響からゆるキャラの道風くんに会えた時は、嬉しかったです。子供の頃から文化に触れることは、大切だと思います。(30 歳代女性)
- ・ どの事業も子供向けを充実してファンを増やしていくこと。(80 歳代以上男性)
- ・ 小・中学生が安くクラシック・美術に触れあえるように格安に開催して頂けるとありがたいです。小・中学校の授業の中で、春日井市民会館の大きなホールでミュージカル・音楽（クラシック）などを見に行く機会を作って欲しいです。(私が名古屋市の小学校の時、このような機会があり、今でもとてもよかったのを覚えています。)(40 歳代女性)
- ・ 小学校で棒の手など（の郷土芸能を）必須科目にしたらどうでしょう。(50 歳代女性)
- ・ 学校の部活動における文化的な活動の指導者が教師以外にいるということ、活用していただくことを広めてほしい。今、特に高校の部活は、指導者不足であるように思う。例えば、学校に向けて指導する場を求めている指導者の情報をお知らせすると情報があって頼れると思うだけでも、活動がしやすくなると思う。(10 歳代女性)
- ・ 例えば、小野道風について小学校で授業の中で親しみやすく学び、認知を深めたりすることが良いのではと思います。(50 歳代女性)
- ・ 転勤族で長年他府県で過ごし年齢を重ねてから当地に定住しましたので（生まれも育ちも当地です）、あまり積極的に外向きになれませんでした。時代の流れと土地柄・気風もあるかと思いますが、何より次世代への継承者が不足している様に思います。(70 歳代女性)
- ・ コロナの影響で制限もあるとは思いますが、子どもたちの関心・興味のある事業を期待しています。(20 歳代女性)
- ・ 小中の部活動は指導者により格差が大きくなります。ぜひ外部指導者を市内の学校で受け入れられるよう支援いただきたいと思います。(40 歳代女性)
- ・ 棒の手などは今もなお受け継がれている文化としてとても良いと思うのですが、若い人が少なくなってきたのもあり、いつまでも年配の方がやっているイメージがある。存続させるのが難しくなってきたなと思っている。(30 歳代女性)
- ・ 幼稚園、小学校、中学校に演劇団、楽団等を市の財源で来てもらい、子供のうちから芸術に触れる機会を与えて欲しいと思います。(50 歳代女性)
- ・ 書のまちということは小さい頃から教えられてきたからよく知っていますが、その他の文化振興についてはあまりよくわからない。子どもの頃からの教育が必要だと思う。(30 歳代女性)
- ・ 子供の頃は親に連れられて春日井市にある文化財を見に行ったり、席上揮毫大会にも出たが、大人になってからはあまり興味が持てなかった。それは楽しいというより、勉強の延長という意識があったから。自分に子供が生まれてからは、春日井のいいところを伝えていきたいと思うようになったが、いまいち春日井にどういったものがあって、それを子供とどう楽しみ学んでいけばいいのか分からない。学校からの情報発信が1 番手っ取り早い気もするが、ただ案内のプリント 1 枚配ら

れても、目を通してだけで終わりそう…まずは子供が興味を持って、知りたいと思えるような環境作りが大切かなと思いました。(30歳代女性)

- ・文化フォーラムという素敵な場所がある春日井市は、もっとたくさんの方に利用してもらい、文化にもっと興味を持ってもらいたい。感受性の強い子どもの催しをもっと増やし、春日井市の文化振興のためにも、子どもたちの創造力を未来につなげたいと思う。(60歳代女性)
- ・小中学生に関心・興味を持ってもらうような企画が重要と思います。(50歳代男性)
- ・若者(高校生～大学生)にアンケートを行ったり、連携をとっていくといいのではないかと思います。「みんなの美術部」に参加したことがあります。楽しかったです。郷土芸能については、触れる機会が無い。小・中学生に学校で紹介してもいいのでは。(20歳代女性)
- ・高齢化に伴い若手の指導者や育成。子供達にもっと興味を持ってもらう事。(50歳代女性)

●施設の整備等について

- ・プラネタリウムや科学館などを作ってほしい！(40歳代男性)
- ・「書のまち」「小野道風」「古墳(はにわ)」「郷土芸能」は、春日井まつりや小学生の時に学んだ時の記憶から、よく知っているし地元の誇りのようなもの。愛着が持てる。子どもをつれて文化を体験できる施設、遊びに出かけられるような施設があると良い。(30歳代男性)
- ・名古屋が近いのでアーティストのライブや伝統芸能などの舞台はすぐに観に行けるが、もっと近くに映画館があれば良いと思う。(30歳代女性)
- ・春日井市には道風記念館はありますが、美術館・博物館がありません。市民会館ももっと近代的にリフォームだけでなく建設してほしい。(30歳代男性)
- ・文化財の保存ができているのだろうか。密蔵院などすごく荒れていたように感じた。内々神社ももっと人が行きやすいようになれば。(80歳代以上男性)
- ・文化フォーラム等子どものバレエの発表会や、部活動の発表の場で使わせていただいたときに、施設がとても充実していると感じました。(40歳代女性)
- ・コンサート等ができる施設を増やす(クラシックだけでなくポップスや野外フェス等)。(50歳代女性)
- ・市民会館を新しく作って欲しい。コンサート等で名古屋まで行かなくて良いようにしてほしい。地下の駐車場は不便。(70歳代女性)
- ・春日井市の市民展は他市と比べすばらしい展覧会だと思います。ただ、この催物が市役所では。春日井市 30万都市としてステキな美術館があればと思います。豊田市美術館、刈谷市美術館などすばらしい展覧会が催されます。春日井市でも美術館があれば世界的な絵画展など出来ると思います。(80歳代以上男性)
- ・若い音楽家を支援する事業を増やしてほしい。吹奏楽コンクールを招致できるくらいのホールの充実。(50歳代男性)
- ・少し観点から外れますが、先日密蔵院にお邪魔しました。大切な文化財だと思いますが、少し荒れた感じを受けました。ボランティアで何かお手伝いできるのでしょうか。(60歳代女性)

●コロナの影響について

- ・松本の神楽保存会は、コロナの影響で活動や発表の場が制限され、衰退するのが明白です。(10歳代男性)
- ・今はコロナ禍で控えています。コロナが落ち着けば親子で行けるコンサートに行ってみたく考えています。(30歳代女性)

- ・若い頃は、色々参加したが、年齢と共に参加する機会が無くなった。特に、コロナの影響で、自宅から出る機会が無くなった。(80歳代以上男性)
- ・コロナでなかなか会場に足を運べないので、オンラインを活用して鑑賞できる機会を作ってほしい。コロナが終わった後もオンラインがあれば会場に行けなくても見れるので、できたら続けてほしいです。(20歳代女性)
- ・コロナ禍において、部活動は2年前とはまったく別物となってしまいました。(40歳代女性)

● 場所について

- ・老人に遠出は難しいので、地域公民館で開催している社会福祉活動等(例えば高齢者サロン)の一環として、出前講座の回数(年2回)を増やしていただきたいと、以前より感じておりました。(70歳代男性)
- ・場所や利用者が少ないなどの理由で閉まってしまったり、バス、電車に乗り継いだりと継続して通うのが大変。(50歳代女性)
- ・展覧会をもっと多くの人が見れる場所で開く(ショッピングモール等)。(50歳代女性)
- ・催し物、講演会 etc. 徒歩10分くらいのところで行ってほしい。
- ・各町に公民館があるから、巡回型の展覧会など催してはどうか。高齢者は中央までなかなか足が運べない。(50歳代男性)
- ・春日井の中心から西部にかけて活動している意識が強い。東部の方は交通もそちらの方に行くのに不便だし、億劫になる。高齢化により年寄りを巻き込んだ催しや参加型のイベントがあるとよいと思う。(60歳代女性)
- ・市民文化会館の使用について、幅広いジャンル、(例えば、アマチュア、フォークソング研究会)の発表とか、公開、公演の機会を、一般市民に関しても宜しく願います。(60歳代男性)
- ・郷土芸能や日本伝統の芸術の育成に力を入れ発表できる(安価)場を多く設けてほしい。そして気軽に鑑賞できる(安価)ようにしてほしい。(50歳代女性)
- ・郷土の誇りという点では地域の歴史を大切にすることは必要で、そのためにも歴史民俗博物館のようなものがあってもよい。30万都市で中央公民館のわずかなスペースに展示スペースがあるだけというのはさみしい。子どもたちがゆっくり見学できる場所は、学校教育上も必要だと思う。(50歳代男性)
- ・未来を担う子供達の発表の場をたくさん用意していく事が必要と思う。(40歳代女性)
- ・JR春日井駅を利用していますが、よく書道や美術の展示があり、市民の参加も活発だと感じます。子供がピアノをやっていて市のホールで発表会があったり、また図書館も充実していると思います。一方、私は趣味で音楽制作や演奏・DJなどをしているのですが、名古屋市は市営のスタジオやカフェ(ナディアパーク)があったりするのですが、春日井市は無いと思います。こういうのは民間でやればいいのかとも思いますが、市の文化振興としては全体的には教科書的な感じを受けます。(40歳代男性)

● 心がけ・意識について

- ・子どもたちが自分の住む町・地域の事を学び・知り、ふるさとを好きになる気持ちが育つと良いなと思います。(30歳代女性)
- ・市では、すでに多くの文化振興活動を継続されていますが、文化芸術活動に参加されている市民はごく一部の方たちに限られているように思います。参加は個々の自由な選択であることはもちろん

のことですが、より多くの市民が自ら参加したいと思われるような文化芸術意識の醸成やそれにつながる幅広い選択肢、誰もが等しく享受できる施策等の展開が望まれます。(70 歳代男性)

- ・春日井市の歴史、文化財を大切にしていきたい。(50 歳代女性)
- ・これからも、生まれ育った地域の文化に知識を深め、春日井市の歴史を知った上で、自身の生活をさせていただき、地域貢献感謝に繋がればと思います。ますます、次世代の方々への文化振興が遅く浸透し、継続されることを希望します。(50 歳代女性)
- ・春日井市に住んで7年程です。知らない事ばかりでした。このアンケートをいただき、少し興味が湧いたものもありました。子供がもう少し大きくなったときには、色々行ってみたいなと思いました。春日井は子育てしやすい町でもありますし、未来を背負う子ども達への事業充実を楽しみにしています!!(20 歳代女性)
- ・私は他市から移住して春日井に住み始めてまだ数年だが、春日井が小野道風所縁の地として書のまち文化のまち事業を行なっていることは知っている。市の図書館や文化フォーラム等身近な施設が充実していて利用しやすいためこれからの人生の愉しみを見つけやすいと思っている。(30 歳代女性)

● 交通手段について

- ・交通が不便で困っております。(80 歳代以上男性)
- ・現在はあまり興味が無いので申し訳ございません。どうしても交通の便が悪いので、名古屋市の開催の方に参加することが多い。(70 歳代女性)
- ・文化振興とは直接関係ないと思いますが、春日井市は交通が不便で、家からバス停まで遠いとか、施設の近くまでバスが通っていない時、本数が少ないなど、高齢者にとっては気軽に利用できないのか悩みです。しかし、利用者もないのにバスを走らせるわけにいかないこともよくわかります。(70 歳代女性)
- ・鑑賞会場に行く場合の交通手段が今は車で行くが、公共交通だと不便です。(60 歳代女性)
- ・行きたい所があっても交通手段がありません。(70 歳代女性)
- ・車を所有していないので、気軽に文化施設に行ける交通手段があるとありがたいです。今後も活発な事業運営を期待します。(40 歳代女性)

● その他

- ・春日井市としてできうる限りの文化振興はしているのではないかと考えていますが、名古屋市へ出向いて、芸術鑑賞を行うことが多くなっています。(40 歳代女性)
- ・自分史にセンターを設け、活躍していることを評価したい。(80 歳代以上男性)
- ・他の市町村に比べて、文化芸術に関する施設や事業は充実していると感じますし、音楽活動をしている仲間にもよく言われます。名古屋市や小牧市など近隣の地域からの集客ができるともっと発展していけると思います。(20 歳代女性)
- ・春日井市に、棒の手、流鏝馬などがあるとは全く知らず、そのような郷土芸能があるような地区を羨ましく思っていました。(50 歳代女性)

★鑑賞した市内外の文化芸術の公演、展覧会等の中で、優れた内容のもの、春日井市で開催を希望するものなどがあれば、ご記入ください。(事業名、会場等)

●美術(絵画、書、彫刻、工芸、写真など)

- ・ デジタルアートの美術展など、体感できるもの。(50 歳代女性)
- ・ 古典美術から現代アートまでを一つのテーマ、カテゴリーとして展覧されるような企画展(70 歳代男性)
- ・ 市民展<複数>
- ・ 浮世絵展、書道展、日本画展(50 歳代男性)
- ・ 東京の原美術館は建物を見るのも展示を見るのも刺激的でした。古い建物に近代(現代)的な展示やアニメやマンガの原画展だとか若い人やいつものターゲット展を外した展示があると興味を持ってもらえる人が増えたり、建物の魅力に触れる機会になるのではと思います。(30 歳代女性)
- ・ 浮世絵：行った会場には幅広い年齢の方が来ていた。(30 歳代女性)
- ・ 春日井市出身の「ハロルド作石」(ゴリラーマンの作者)の展覧会を希望します。(50 歳代女性)
- ・ 春日井まつりでの展覧会は、毎年楽しみにしておりました。絵を書くこと、字を書くこと、物語を書くこと等、好きな子供達へ救いの手があれば良いと思います。(30 歳代男性)
- ・ メナード美術館の展覧会。(70 歳代女性)
- ・ デザインあ展(豊田市美術館)<複数>
- ・ ジブリの大博覧会、フランソワ・ポンポン展、バンクシー展。(50 歳代女性)
- ・ ルート・ブリュック 蝶の軌跡 岐阜県現代陶芸美術館 ギャラリー I (50 歳代女性)
- ・ ・バンクシー展 旧ボストン美術館 ・蜷川実花展 松坂屋美術館 ・金魚美抄展 豊川美術館 ・東海ドールハウス倶楽部展 本の王国(50 歳代女性)
- ・ 水墨画の展覧会を希望(70 歳代女性)
- ・ ミイラ展。(40 歳代女性)
- ・ 有名な画家、地元の画家等の絵画展(愛知県美術館)(50 歳代女性)
- ・ 鳥獣戯画展(20 歳代女性)
- ・ 奈良美智展(豊田市美術館) ジュリアンオピー(東京オペラシティアートギャラリー) 千葉市美術館拡張リニューアルオープン・開館 25 周年記念(50 歳代男性)
- ・ 東山魁夷展(60 歳代男性)
- ・ 杉本博司(京セラ美術館)(40 歳代女性)
- ・ 瀬戸内芸術祭、能登芸術祭(40 歳代女性)
- ・ 清須市はるひ美術館や碧南市藤井達吉美術館など、小さいけれどテーマ性のある一流作家の展示会によく行く(60 歳代男性)
- ・ 豊田市美術館でモンドリアンの絵画や作品を観に行きました。旧ボストン美術館でバンクシー展を観にいきました両方とも、とても良かったので、春日井市でもやって欲しい(40 歳代女性)
- ・ 六甲ミーツアート、スヌーピー展(名古屋市博物館)(20 歳代女性)
- ・ 愛知県の障害者の作品展“アールブリュット展”に行ってきました。素晴らしい作品の数々に驚きました。障害者、健常者に限らず、市民の作品展などがあると楽しいと思う。(50 歳代女性)
- ・ 小松美羽(三岸節子記念美術館)。(30 歳代男性)

- ・ 吉田博展(静岡市美術館) ・ 渡辺省亭展(岡崎市美術博物館) ・ 徳川美術館×刀剣乱舞 2021 名品コレクション展(徳川美術館) (30 歳代女性)
- ・ イルミネーションやプロジェクションマッピングなど、若い人も見たいと思える展覧会。(光を使ったイベントは見ごたえあります。)(20 歳代女性)
- ・ ハイキュー展・僕のヒーローアカデミア展(漫画原作のアニメ作品の展覧会) (10 歳代女性)
- ・ ジブリ大博覧会 (20 歳代男性)
- ・ 「一条ゆかり展」のような人気漫画家の原画展 (川原泉や長岡良子) (50 歳代女性)
- ・ ジブリ美術展<複数>
- ・ 乳幼児を対象の展覧会を開催してほしいです。例えばアンパンマンの展覧会など。乳幼児に対する知育展覧会。(50 歳代女性)
- ・ アニメ等とのコラボ (50 歳代男性)
- ・ 五等分の花嫁展(吹上ホール/漫画原作のアニメ作品の展覧会) (30 歳代女性)
- ・ 「愛の不時着展」(名古屋市栄)のような今の時代にあった展示会とかあればいいと思います。(50 歳代男性)

● クラシック音楽

- ・ クラシックの小規模なコンサートがあれば参加したいと思います。名古屋の小ホールで目の前で鑑賞した弦楽器のコンサートが素敵でした。(50 歳代女性)
- ・ 豊田市が素晴らしい。超一流のコンサートが次々と聴ける。(60 歳代男性)
- ・ 学生たちの(土・日)に無料オーケストラコンサートを開催してほしい！(40 歳代男性)
- ・ 浜松市ではこども館という施設でプロの演奏家が来て親と子のために演奏してくれた。(ピアノ、フルート、ハーモニカ、パーカッションなど)フラットな床で鑑賞するので赤ちゃん連れでも楽しめました。子ども向けの施設で楽しかった。浜松は図書館に夏休みの自由研究を展示しており、どの子どもノートがびっしりまっ黒になるほど書き込んであり毎年見ごたえがあった。(30 歳代女性)
- ・ 春日井市民第九演奏会、昼コン・夜コン。(70 歳代女性)
- ・ ピアノ・バイオリンによる弦楽協奏曲コンサート。(70 歳代男性)
- ・ 中部フィルハーモニー交響楽団 (小牧市市民会館)。(50 歳代女性)
- ・ 他市で、ティータイムピアノコンサートなどがあり、よかった。春日井市でも、規模は小さくても、気楽に参加できるものが、あるとよい (70 歳代女性)
- ・ 管弦楽のクラシックコンサートを聞いた事があり、素晴らしいと思いました。小学校や中学校単位で鑑賞する機会があるといいと思いました。(40 歳代女性)
- ・ ビルボードが主催しているクラシックと現代音楽を融合させているコンサートなどは老若男女に親しみやすくクラシックへの関心も高まると思います。(50 歳代女性)
- ・ 有名な方の音楽を鑑賞してみたいです。クラシックなど基本高いので格安に見れる機会を作って欲しいです。(40 歳代女性)
- ・ 古澤巖 (ヴァイオリニスト) 公演。(50 歳代女性)
- ・ のだめカンタービレ 第九演奏会 (70 歳代男性)
- ・ 秋山和慶さん 音楽監督指揮にこの第九を歌いたいです。(70 歳代女性)
- ・ クラシックコンサートの子どもが入場できるもの (30 歳代女性)
- ・ のだめカンタービレは毎回参加している。(50 歳代男性)
- ・ のだめカンタービレのコンサートに行きましたが、ぜひまた行きたいです。(10 歳代女性)

- ・ 市民第九演奏会に子どもが出演させていただきました。世代を越えての練習でとても勉強になったようです。当日は鑑賞してプロの迫りに普段クラシックを観るのは垣根が高かったのですがとても感動いたしました。(50 歳代女性)
- ・ 昨年12月に東部市民センターでオペラ歌手の方々のクリスマス公演は、コロナ禍でコンサートが見れなかった私達にとってしっかり感染対策をされた中で開かれてすばらしく、安らぎとリフレッシュさせて頂きました。(70 歳代女性)
- ・ 愛知県芸術劇場で行われたクラシックコンサートで、ディズニークラシックやドラクエのサウンドトラックの生演奏コンサートはとてもよく、幅広い年齢層に好評でした。人気ゲームの生演奏は懐かしく、またテレビゲームなどで聴く演奏とは違う迫りと感動があります。是非、春日井でも開催して欲しいです。(30 歳代女性)
- ・ 赤ちゃんから参加できるコンサートをもっと頻繁に開催してほしい。昼コン、夜コンも育児中の身としては昼寝の時間に重なったり、夜はとても行ける時間ではないので、午前中 10 時くらい～や夕方 16 時くらい～などでも開催してほしい。(30 歳代女性)
- ・ クラシックギター Ana Vidovic (50 歳代男性)
- ・ ポピュラー音楽 (洋楽・邦楽)
- ・ ディズニーオンクラシック (40 歳代女性)
- ・ 平原綾香さんのコンサートが春日井市民会館で行われた、大前光一さんのトーク&ダンスパフォーマンスもとても良かったです。(30 歳代女性)
- ・ ディズニーオンクラシック、久石譲コンサート (30 歳代女性)
- ・ SAKAE SPRING etc. の音楽イベント (40 歳代男性)
- ・ アイドルのコンサート (50 歳代女性)
- ・ 無料音楽フェス (大高緑地公園で行われている Freedom) 落合公園などで行ってほしいです。(ハンドメイド、キッチンカーのイベントなども) (30 歳代女性)
- ・ DA BUMP (30 歳代女性)
- ・ ゴスペラーズ、さだまさし、松山千春、工藤静香など。演劇が見たい。(60 歳代女性)
- ・ K-POP コンサート (50 歳代女性)
- ・ J-POP コンサート (20 歳代女性)
- ・ バンドライブ (40 歳代女性)
- ・ 東京 JAZZ (40 歳代女性)
- ・ 山下洋輔のバンドのコンサートを市民会館で見ました。出演者が春日井をスタートにすることを大事にし、見る人も楽しみにしていたように思いました。(60 歳代男性)
- ・ 米津玄師のコンサート (10 歳代男性)
- ・ オールジャンルの音楽祭を朝宮公園と落合公園で開催。(30 歳代男性)
- ・ 人気中国ドラマの音楽のコンサート (30 歳代女性)
- **演劇 (現代劇・ミュージカルなど)**
- ・ NPO 名古屋おやこセンターの鑑賞事業 (30 歳代女性)
- ・ ミュージカル (40 歳代男性)
- ・ 演劇、ミュージカル (東京で観たもの) (50 歳代女性)
- ・ 演劇×自分史 (春日井市開催) (40 歳代男性)
- ・ 宝塚歌劇団の地方公演<複数>

- ・ TEAM NACS (演劇ユニット) 公演 (50 歳代女性)
- ・ カゴメが開催していたミュージカル (?) を子供と一緒に見に行ったことがあります、事前に YouTube でダンスを覚えて参加したので、子供もあきる事なく楽しそうでした。(40 歳代女性)
- ・ 劇団四季の公演<複数>
- ・ 春日井市でも以前公演されていたミュージカル忍たま乱太郎などサブカルチャー関連のイベント。(30 歳代女性)
- ・ 演劇 ・ ミュージカル (40 歳代女性)
- ・ 演劇が好きなので、近くで開催されると嬉しいです。(20 歳代女性)
- ・ 人形劇団むすび座「父と暮らせば」(文化フォーラム春日井) (60 歳代女性)
- ・ 劇団四季 (60 歳代女性)
- ・ 演劇 (40 歳代女性)
- **ダンス、舞踊 (バレエなど)**
- ・ シットキングス (ダンスパフォーマンスグループ) の公演。(30 歳代女性)
- ・ バレエ (40 歳代女性)
- ・ 英国ロイヤル・バレエ団 (50 歳代男性)
- ・ ロイックスチアダンススクール発表会 AK バレエ発表会 (40 歳代女性)
- ・ シルクドゥソレイユ (10 歳代男性)
- **伝統芸能 (歌舞伎、能、狂言、日本舞踊など)**
- ・ 両社宮の神楽 (30 歳代女性)
- ・ 神楽がとても迫力があり良かった (地元の文化継承のため、活動している民間の団体主催)。中国の京劇。(40 歳代女性)
- ・ 松竹大歌舞伎<多数>
- ・ 春日井市の歌舞伎は、説明会もあり解りやすく良かった。(50 歳代女性)
- ・ 毎年夏に開催されていた、歌舞伎は私の中では春日井の自慢の 1 つでした。近くで息づかいを感じながら、拝見したいと思います。(60 歳代女性)
- ・ 狂言 (和泉流・大蔵流) (50 歳代女性)
- ・ 歌舞伎、狂言、能などの日本の伝統芸能 (40 歳代女性)
- ・ 滝沢歌舞伎 (40 歳代女性)
- ・ 小牧市の「お月見まつり」の薪能。(60 歳代男性)
- **芸能 (落語、講談など)**
- ・ 落語<多数>
- ・ 落語、講談 (安く、気軽にかけられるような企画) (70 歳代女性)
- ・ 島田洋七さん (佐賀のがばいばあちゃん等より) 漫才 (70 歳代女性)
- ・ 若手やベテランなどお笑い芸人のイベント。(40 歳代女性)
- **文化芸術に関する教養講座 (美術、音楽、歴史関係など)**
- ・ 春日井史の説明会 (50 歳代男性)
- ・ 春日井市の歴史についての講演。(60 歳代男性)
- ・ 美術展 (文化フォーラムギャラリーの大きさで)、作家等の講演会を希望します。(50 歳代女性)
- ・ 春日井シンポジウム (歴史・民族学・考古学) (70 歳代男性)
- ・ 「ヤマトタケルと熱田神宮」(60 歳代男性)

- ・ れきしるこまき（小牧山上の石垣や、小牧長久手の合戦など、IT を活用した展示・説明が良かったです）（50 歳代女性）
- ・ 文化という切り口とは少し違うのかもしれませんが、名古屋市ではサイエンスカフェという名古屋市立大学の先生がカフェで講義をするという会が定期的で開催されていて以前何度か参加したことがあります（今はオンラインと思います）。春日井市も中部大学がありますので、そういうのも面白いと思います。（40 歳代男性）
- ・ 発掘された日本列島（20 歳代女性）
- ・ 小牧や犬山とも連携して、古墳などの遺跡やミュージアムをまとめて周れるような仕組みがあると、春日井をもっと知ってもらえるのかもしれない。（20 歳代女性）
- ・ 春日井市には古墳があるので、守山区の古墳群のような展示施設があると面白いのではないのでしょうか？（50 歳代女性）

● 合唱・吹奏楽

- ・ 学生等の合唱を拝見したい。プロも良いが学生の一生懸命な姿の方がパワーをもらえる。（20 歳代男性）
- ・ 第 9 合唱付（例えば、春日井市フィルハーモニーの常任指揮者に（石黒陽一君とか、大山康晴君とか、若手の逸材）を発掘して、音楽活動をしていきたい。（60 歳代男性）
- ・ 飯田みち代さん 合唱指導、コーラス講座を希望します。（70 歳代女性）
- ・ 子供や孫達が参加していた吹奏楽をよく見に来て、各学校にある吹奏楽部の演奏を一同に集め大きなイベントがあれば良い。（70 歳代女性）
- ・ 児童合唱団の活動は子供が参加しているので身近です。いろいろな活動をもっと身近に感じられ、その活動への参加方法が明確だと良いと思います。（40 歳代男性）
- ・ 高校の吹奏楽部の演奏がとても良かった。（20 歳代男性）
- ・ 春日井市民会館で行われる市立中学校の吹奏楽部の発表会はほほえましく好きな公演です。（50 歳代女性）

● 映画

- ・ 「トライブインシアター」復活できたらありがたいです。（40 歳代男性）
- ・ 昔の映画を見られる様なら見に行きたいと思います。（60 歳代男性）
- ・ 映画＜複数＞

● 生活文化（茶華道、盆栽、囲碁、将棋など）

- ・ 花展、茶会（70 歳代女性）
- ・ イギリスのガーデニング雑誌イエローブックに載せられるような個人の宅のガーデニングを互いに訪問でき、鑑賞でき、そのお宅の人からの直接のお話し等が聞けたり、話し合えたらいいなと思います。春日井の方は皆さん、お花を上手に育てて見えると思います。（60 歳代女性）

● その他

- ・ 小さい子供でも参加できるようなイベントがあると良いです。道風くん、サボテン、はにわ等、子供が親しみやすいものが春日井には沢山あるので、是非それを生かしてください！あまり費用がかからないと嬉しいです。（30 歳代女性）
- ・ 春日井まつりに著名人を招致すべき。（50 歳代男性）
- ・ 宇宙、宇宙飛行士、星座、プラネタリウム興味あります。（40 歳代女性）
- ・ 市制 80 年記念、NHK のど自慢 at 市民会館で見たい。（70 歳代男性）

- ・ Eテレの「おかあさんといっしょ」「みいつけた!」「ワンワンわんだーらんど」のコンサートを呼ぶ。子育ての街にぴったりの催しだと思うし、テレ部放映もされるので、市の認知度も上がると思われる。(30 歳代女性)
- ・ サーカス (40 歳代男性)
- ・ 二子山古墳の古墳祭りでのイベント (日本の名曲等) (70 歳代男性)
- ・ 美輪明宏さんの公演。(50 歳代女性)
- ・ 名古屋市に近いので大きな公演・展覧会は市で開催することはないと思う。費用面の負担も大きいです。市民の発表会レベルで市民が主役となれる催しの方がそれぞれの日頃のモチベーションにもつながるでしょう。(50 歳代女性)
- ・ 娯楽・教養を問わず広い範囲にわたっての講演の機会を望みます。他所では少年鑑別所の伝道師をされている方の講演を耳にする機会もありました。(70 歳代女性)
- ・ 史実を基にした内容の公演&展示 (70 歳代男性)
- ・ 地元の人を呼ぶのも良いが、回数を減らして質を上げて良いと思う。(30 歳代男性)
- ・ 中央公民館のロビーに息子(保育園児)の作品が展示されたので見に行きました。子供たちの作品は興味があるし、自分の子どもの作品なら見に行きたいと思います。(30 歳代女性)
- ・ 大きな公演、展覧会ではないが市役所一階ロビー内で期間展示されていた犯罪被害者の遺族の声を集めた展示はものすごく考えさせられるものだった。住民票の手続きをしに行った時にたまたま目に入ったのだが、こうした陰惨な犯罪に巻き込まれた方やその家族が実は自分の身近にいらっやあってずっと苦しんでいる可能性に気付かされた。テレビやネットでみる犯罪はどうしても遠い世界に感じてしまうが、子どもが大きくなったらこうきた社会的な問題を一緒に考えたいと思うきっかけになった。(30 歳代女性)
- ・ 大型施設での発表会は気兼ねなく立ち寄れるので、開催していれば足を止めて見ると思います。(30 歳代男性)
- ・ 名古屋市科学館で昆虫の展覧会が見応えがありました。(40 歳代男性)
- ・ 東海市、豊橋市、刈谷市などは舞台の地方公演を誘致しています。春日井市も将来的には市民会館を駅近に移設しメジャーな公演を誘致していただきたいです。(50 歳代女性)
- ・ 文化フォーラム 1 階での 市民の文化活動の発表、展示会は気軽に観覧できるし、開催者の励みにもなると思います。(50 歳代女性)
- ・ 文化フォーラム春日井は良い会場ですので、伝統産業催事や芸能を様々な複合イベント発信できると思うので、有効活用されることを希望します。正直、インパクトの薄い春日井のイメージ UP が図れることを願います。(40 歳代男性)
- ・ 普段触れることのできない流鏝馬などのオンラインツアー (20 歳代女性)
- ・ 春日井市の子供であればみんな踊れる 歌える踊りや歌を作ってほしい。大人になって、春日井市から出ていっても市外県外で春日井市出身の人に会った時に口ずさんだり一緒に踊れるようなそんなものがあれば、春日井市をもっと好きになれるのでは。(30 歳代女性)
- ・ 有名なものを招致して、まずは市民の関心を高めることが必要では。(40 歳代男性)
- ・ 数年前ですが、名古屋市の 60 歳以上の方が通える学校のようなところが一年に一回文化祭のような感じで自分たちの作品を展示してその作品について説明してくれたり、コミュニケーションしながら色々なことを教えていただき、とても楽しかった記憶があります。春日井市のおじいちゃんやおばあちゃんの通える学校があったら、私がおばあちゃんになったら通いたいです。(40 歳代女性)

Ⅲ 資料

1 単純集計結果

問1 この1年以内にコンサートや展覧会、映画など(オンラインは含まない)の鑑賞をしましたか。(あてはまる方に○印)

単位(上段:人 下段:%)

調査数	鑑賞した	鑑賞しなかった	無回答
1650	612	1022	16
100.0	37.1	61.9	1.0

【問1で「1 鑑賞した」と答えられた方にお聞きます。】

問1-1 鑑賞したものは何ですか。(あてはまるものすべてに○印)

単位(上段:人 下段:%)

調査数	文学・文芸 (詩、俳句 など)	クラシック 音楽	ポピュラー 音楽(洋 楽、J- POP、演 歌)	日本の伝 統音楽 (琴、三味 線など)	合唱・吹奏 楽	演劇(現代 劇、ミュー ジカルな ど)	舞踊(バレ エ、ダンス など)	美術(絵 画、書、彫 刻、工芸、 写真など)	映画	伝統芸能 (歌舞伎、 能、狂言、 日本舞踊 など)
612	13	52	122	8	21	60	17	178	400	18
100.0	2.1	8.5	19.9	1.3	3.4	9.8	2.8	29.1	65.4	2.9
	芸能(落 語、講談な ど)	生活文化 (茶華道、 盆栽、囲 碁、将棋な ど)	文化財、 遺跡など の展示	地域固有 の伝統芸 能、郷土 芸能(神 楽、棒の 手、流鏑 馬など)	文化芸術 に関する 教養講座 (美術、音 楽、歴史 関係など)	その他	無回答			
	15	20	61	7	23	12	1			
	2.5	3.3	10.0	1.1	3.8	2.0	0.2			

問1-2 どのくらいの程度で鑑賞していますか。(あてはまるもの1つに○印)

単位(上段:人 下段:%)

調査数	週に2回以 上	週に1回程 度	月に2~3 回	月に1回程 度	2~3ヶ月 に1回程度	半年に1回 程度	年に1回程 度	その他	無回答
612	7	13	30	47	111	224	167	10	3
100.0	1.1	2.1	4.9	7.7	18.1	36.6	27.3	1.6	0.5

【問1で「2 鑑賞しなかった」と答えられた方にお聞きます。】

問1-3 鑑賞しなかった理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○印)

単位(上段:人 下段:%)

調査数	関心のある催し物がないから	催し物の開催期間や時間が合わないから	鑑賞する施設が近くにないから	鑑賞する施設が利用しにくいから(近くに公共交通機関がない、駐車場が狭いなど)	一緒に鑑賞する仲間がいないから	鑑賞に関する情報が少ないから	鑑賞に関する費用が高いから	仕事や家事が忙しくて時間がないから	育児や介護が忙しくて時間がないから	文化芸術鑑賞に関心がないから
1022	247	105	125	44	81	140	56	224	80	87
100.0	24.2	10.3	12.2	4.3	7.9	13.7	5.5	21.9	7.8	8.5
	新型コロナウィルスの影響により、イベントが中止となったから	新型コロナウィルスの影響により、外出自粛をしたから	その他	無回答						
	204	691	41	21						
	20.0	67.6	4.0	2.1						

問2 この1年以内にコンサートや展覧会、映画などをオンラインで鑑賞しましたか。(あてはまる方に○印)

単位(上段:人 下段:%)

調査数	鑑賞した	鑑賞しなかった	無回答
1650	488	1121	41
100.0	29.6	67.9	2.5

【問2で「1 鑑賞した」と答えられた方にお聞きます。】

問2-1 鑑賞したものは何ですか。(あてはまるものすべてに○印)

単位(上段:人 下段:%)

調査数	文学・文芸 (詩、俳句 など)	クラシック 音楽	ポピュラー 音楽(洋 楽、J- POP、演 歌)	日本の伝 統音楽 (琴、三味 線など)	合唱・吹奏 楽	演劇(現代 劇、ミュー ジカルな ど)	舞踊(バレ エ、ダンス など)	美術(絵 画、書、彫 刻、工芸、 写真など)	映画	伝統芸能 (歌舞伎、 能、狂言、 日本舞踊 など)
488	7	39	300	8	24	36	15	45	278	11
100.0	1.4	8.0	61.5	1.6	4.9	7.4	3.1	9.2	57.0	2.3
	芸能(落 語、講談な ど)	生活文化 (茶華道、 盆栽、囲 碁、将棋な ど)	文化財、 遺跡など の展示	地域固有 の伝統芸 能、郷土 芸能(神 楽、棒の 手、流鏝 馬など)	文化芸術 に関する 教養講座 (美術、音 楽、歴史 関係など)	その他	無回答			
	31	21	17	4	30	6	2			
	6.4	4.3	3.5	0.8	6.1	1.2	0.4			

問2-2 どのくらいの程度で鑑賞していますか。(あてはまるもの1つに○印)

単位(上段:人 下段:%)

調査数	週に2回以 上	週に1回程 度	月に2~3 回	月に1回程 度	2~3ヶ月 に1回程度	半年に1回 程度	年に1回程 度	その他	無回答
488	51	63	52	66	74	86	81	7	8
100.0	10.5	12.9	10.7	13.5	15.2	17.6	16.6	1.4	1.6

【問2で「2 鑑賞しなかった」と答えられた方にお聞きます。】

問2-3 鑑賞しなかった理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○印)

単位(上段:人 下段:%)

調査数	関心のある催し物がないから	オンラインで鑑賞する環境がないから	オンラインで鑑賞することに関心がないから	オンライン鑑賞に関する情報が少ないから	オンライン鑑賞に関する費用が高いから	仕事や家事が忙しくて時間がないから	育児や介護が忙しくて時間がないから	文化芸術鑑賞に関心がないから	その他	無回答
1121	314	268	380	186	64	232	86	79	72	30
100.0	28.0	23.9	33.9	16.6	5.7	20.7	7.7	7.0	6.4	2.7

問3 今後、どのようなものを鑑賞したいと思いますか。(オンライン鑑賞を含まない)(あてはまるもの3つまでに○印)

単位(上段:人 下段:%)

調査数	文学・文芸 (詩、俳句 など)	クラシック 音楽	ポピュラー 音楽(洋 楽、J- POP、演 歌)	日本の伝 統音楽 (琴、三味 線など)	合唱・吹奏 楽	演劇(現代 劇、ミュー ジカルな ど)	舞踊(バレ エ、ダンス など)	美術(絵 画、書、彫 刻、工芸、 写真など)	映画	伝統芸能 (歌舞伎、 能、狂言、 日本舞踊 など)
1650	32	248	613	68	125	480	91	350	791	141
100.0	1.9	15.0	37.2	4.1	7.6	29.1	5.5	21.2	47.9	8.5
	芸能(落 語、講談な ど)	生活文化 (茶華道、 盆栽、囲 碁、将棋な ど)	文化財、 遺跡など の展示	地域固有 の伝統芸 能、郷土 芸能(神 楽、棒の 手、流鏝 馬など)	文化芸術 に関する 教養講座 (美術、音 楽、歴史 関係など)	その他	特になし	無回答		
	143	57	135	49	100	14	158	74		
	8.7	3.5	8.2	3.0	6.1	0.8	9.6	4.5		

問4 今後、オンラインでどのようなものを鑑賞したいと思いますか。(あてはまるもの3つまでに○印)

単位(上段:人 下段:%)

調査数	文学・文芸 (詩、俳句 など)	クラシック 音楽	ポピュラー 音楽(洋 楽、J- POP、演 歌)	日本の伝 統音楽 (琴、三味 線など)	合唱・吹奏 楽	演劇(現代 劇、ミュー ジカルな ど)	舞踊(バレ エ、ダンス など)	美術(絵 画、書、彫 刻、工芸、 写真など)	映画	伝統芸能 (歌舞伎、 能、狂言、 日本舞踊 など)
1650	22	150	540	40	71	243	58	87	580	66
100.0	1.3	9.1	32.7	2.4	4.3	14.7	3.5	5.3	35.2	4.0
	芸能(落 語、講談な ど)	生活文化 (茶華道、 盆栽、囲 碁、将棋な ど)	文化財、 遺跡など の展示	地域固有 の伝統芸 能、郷土 芸能(神 楽、棒の 手、流鏑 馬など)	文化芸術 に関する 教養講座 (美術、音 楽、歴史 関係など)	その他	特になし	無回答		
	103	42	66	28	121	6	443	177		
	6.2	2.5	4.0	1.7	7.3	0.4	26.8	10.7		

問5 鑑賞する際には、必要な情報を何から入手しますか。(あてはまるもの3つまでに○印)

単位(上段:人 下段:%)

調査数	新聞	テレビ	ラジオ	ホーム ページ(イ ンターネッ トサイト)	YouTube	SNS (Twitter、 Instagram 、LINEな ど)	広報春日 井	かすがい市 民文化財 団広報誌 「FORUM PRESS」など 文化施設 の広報誌	無料のタ ウン誌・情 報誌	「春ポケ」 など地域 情報発信 アプリ
1650	486	614	60	724	288	422	523	46	150	16
100.0	29.5	37.2	3.6	43.9	17.5	25.6	31.7	2.8	9.1	1.0
	公共施設 や駅など で配布・掲 示されてい るチラシや ポスター	知人から の口コミ	その他	特になし	無回答					
	155	242	21	68	49					
	9.4	14.7	1.3	4.1	3.0					

問6 身の回りでの文化芸術(コンサートや展覧会など)に関する情報についてどのように感じていますか。(あてはまるもの1つに○印)

単位(上段:人 下段:%)

調査数	十分入手 できている	十分では ないが不 自由はな い	スマート フォンやパ ソコンなど が得意で なく、十分 に入手で きていない	情報に接 する機会 がなく、不 足している	文化情報 が必要で ない	その他	無回答
1650	199	868	155	254	100	14	60
100.0	12.1	52.6	9.4	15.4	6.1	0.8	3.6

問7 この1年以内に音楽や美術などの文化芸術活動をしていますか。(あてはまる方に○印)

単位(上段:人 下段:%)

調査数	活動してい る	活動してい ない	無回答
1650	203	1423	24
100.0	12.3	86.2	1.5

【問7で「1 活動している」と答えられた方にお聞きます。】

問7-1 あなたは現在、どのような文化芸術活動を行っていますか。(あてはまるものすべてに○印)

単位(上段:人 下段:%)

調査数	文学・文芸 (詩、俳句、自伝など)	クラシック音楽	ポピュラー音楽(洋楽、J-POP、演歌)	日本の伝統音楽(琴、三味線など)	合唱・吹奏楽	演劇(現代劇、ミュージカルなど)	舞踊(バレエ、ダンスなど)	美術(絵画、書、彫刻、工芸、写真など)	映画	伝統芸能(歌舞伎、能、狂言、日本舞踊など)
203	10	27	44	12	25	6	19	71	7	5
100.0	4.9	13.3	21.7	5.9	12.3	3.0	9.4	35.0	3.4	2.5
	芸能(落語、講談など)	生活文化(茶華道、盆栽、囲碁、将棋など)	歴史など文化財関係の活動	郷土芸能(神楽、棒の手、流鏑馬など)	その他	無回答				
	1	21	4	1	7	2				
	0.5	10.3	2.0	0.5	3.4	1.0				

問7-2 取り組んでいるすべての活動回数ほどくらいですか。(あてはまるもの1つに○印)

単位(上段:人 下段:%)

調査数	週に2回以上	週に1回程度	月に2~3回	月に1回程度	2~3ヶ月に1回程度	半年に1回程度	年に1回程度	その他	無回答
203	36	42	66	26	11	5	11	4	2
100.0	17.7	20.7	32.5	12.8	5.4	2.5	5.4	2.0	1.0

問7-3 活動をする上で負担となることはありますか。(あてはまるもの3つまでに○印)

単位(上段:人 下段:%)

調査数	練習・創作場所の確保	発表場所の確保	活動時間の確保	活動経費の確保	講師・指導者の確保	一緒に活動する仲間やスタッフの確保	新型コロナウイルスの感染症対策	その他	特になし	無回答
203	47	40	40	34	13	30	91	4	44	4
100.0	23.2	19.7	19.7	16.7	6.4	14.8	44.8	2.0	21.7	2.0

【問7で「2 活動していない」と答えられた方にお聞きます。】

問7-4 文化芸術活動をしなかった理由、あるいはできなかった理由は何ですか。(あてはまるもの2つまでに○印)

単位(上段:人 下段:%)

調査数	関心のある活動・団体がいないから	活動の期間や時間が合わないから	近くに活動できる施設がないから	活動する施設が利用しにくいから(適した広さの部屋がない、必要な機能がないなど)	一緒に活動する仲間がいないから	活動に関する情報が少ないから	活動に関する費用が高いから	仕事や家事が忙しくて時間がないから	育児や介護に忙しくて時間がないから	活動を始めるきっかけがないから
1423	394	137	56	8	140	98	32	343	114	265
100.0	27.7	9.6	3.9	0.6	9.8	6.9	2.2	24.1	8.0	18.6
	文化芸術活動に興味がないから	感染予防対策のため、活動を自粛したから	緊急事態宣言発令等により、活動場所が利用できなくなったから	その他	無回答					
	195	258	82	70	10					
	13.7	18.1	5.8	4.9	0.7					

問8 文化芸術を鑑賞したり、自らその活動をする事についてどのように思いますか。(あてはまるもの1つに○印)

単位(上段:人 下段:%)

調査数	非常に大切だ	まあ大切だ	どちらとも言えない	あまり大切でない	全く大切でない	無回答
1650	352	768	401	73	28	28
100.0	21.3	46.5	24.3	4.4	1.7	1.7

問9 文化芸術を鑑賞したり、自らその活動をする事には、どのような効果があると思いますか。(あてはまるもの1つに○印)

単位(上段:人 下段:%)

調査数	日々の楽しみや生きがいになる	安らぎやリフレッシュになる	豊かな感受性や創造力を育む	いろいろな人とのつながりを生み、仲間づくりになる	地域への関心や愛着を高める	その他	特に効果はない	わからない	無回答
1650	477	495	261	195	32	7	36	124	23
100.0	28.9	30.0	15.8	11.8	1.9	0.4	2.2	7.5	1.4

問10 春日井市内にある次の施設を利用したことがありますか。知っていますか。(項目ごとにあてはまる番号に○印)

単位(上段:人 下段:%)

	調査数	利用したことがある	利用したことはないが、どこにあるかは知っている	利用したことがなく、どこにあるのかわからない	無回答
1. 春日井市民会館	1650	984	433	170	63
	100.0	59.6	26.2	10.3	3.8
2. 文化フォーラム春日井	1650	812	437	316	85
	100.0	49.2	26.5	19.2	5.2
3. 道風記念館	1650	292	691	526	141
	100.0	17.7	41.9	31.9	8.5
4. 春日井市東部市民センター	1650	651	431	471	97
	100.0	39.5	26.1	28.5	5.9
5. ハーモニー春日井(青年の家)	1650	199	418	892	141
	100.0	12.1	25.3	54.1	8.5

問11 地域に関わる次の事柄について、愛着や誇りを感じますか。(項目ごとにあてはまる番号に○印)

単位(上段:人 下段:%)

	調査数	愛着や誇りを感じる	どちらかと言えば、愛着や誇りを感じる	どちらかと言えば、愛着や誇りを感じない	愛着や誇りを感じない	知らない、分からない	無回答
1. 書のまち春日井	1650	340	761	237	139	135	38
	100.0	20.6	46.1	14.4	8.4	8.2	2.3
2. 地域の文化財(二子山古墳、密蔵院など)	1650	189	635	325	165	280	56
	100.0	11.5	38.5	19.7	10.0	17.0	3.4
3. 地域の郷土芸能(棒の手や流鏝馬、神楽など)	1650	98	420	380	161	527	64
	100.0	5.9	25.5	23.0	9.8	31.9	3.9
4. サボテンのまち	1650	309	675	306	173	140	47
	100.0	18.7	40.9	18.5	10.5	8.5	2.8

問12 春日井市は、文化芸術活動の盛んなまちだと思いますか。(あてはまるもの1つに○印)

単位(上段:人 下段:%)

調査数	思う	どちらかと言えば思う	どちらとも言えない	あまり思わない	思わない	無回答
1650	80	378	661	308	87	136
100.0	4.8	22.9	40.1	18.7	5.3	8.2

【問12で「1 思う」「2 どちらかと言えば思う」と答えられた方にお聞きます。】

問12-1 その理由は何か。(あてはまるものすべてに○印)

単位(上段:人 下段:%)

調査数	事業が充実している	市民の活動が活発である	市民の文化芸術活動に対する市の支援や協力が充分である	施設が充実している	情報が豊富または得やすい	地域の文化財(古墳や寺社など)や郷土芸能が保存・継承されている	地域の文化財(古墳や寺社など)や郷土芸能の保存・継承に対する市の支援が充実している	その他	無回答
458	90	167	123	139	54	179	54	19	3
100.0	19.7	36.5	26.9	30.3	11.8	39.1	11.8	4.1	0.7

【問12で「4 あまり思わない」「5 思わない」と答えられた方にお聞きます。】

問12-2 その理由は何か。(あてはまるものすべてに○印)

単位(上段:人 下段:%)

調査数	事業が充実していない	市民の活動が活発でない	市民の文化芸術活動に対する市の支援や協力が充分でない	施設が充実していない	情報が少ない、または得にくい	地域の文化財(古墳や寺社など)や郷土芸能が保存・継承されていない	地域の文化財(古墳や寺社など)や郷土芸能の保存・継承に対する市の支援が充実していない	その他	無回答
395	122	119	61	91	253	41	42	45	7
100.0	30.9	30.1	15.4	23.0	64.1	10.4	10.6	11.4	1.8

問13 文化芸術の振興のために、春日井市が力を入れていくべき取組は何だと思いますか。(あてはまるものを4つまで選び、重要だと思う順に番号を記入してください。) 1番重要

単位(上段:人 下段:%)

調査数	事業を充実すること	現在ある施設を保全整備し、機器などを充実させること	新しい施設を整備すること	SNSなどを活用した新しい方法の情報発信を充実すること	広報春日井などを活用した情報発信を充実すること	子ども向けの事業を充実すること	郷土芸能など地域の伝統的な文化の継承を支援すること	古墳や寺社など地域の文化財の保存・継承を行うこと	市民の自主的な文化活動を支援すること	民間(企業・NPO等)による文化事業を支援すること
1650	279	167	70	260	214	173	58	68	63	26
100.0	16.9	10.1	4.2	15.8	13.0	10.5	3.5	4.1	3.8	1.6
	文化活動に関わる指導者を育成・派遣すること	その他	無回答							
	49	17	206							
	3.0	1.0	12.5							

問13 文化芸術の振興のために、春日井市が力を入れていくべき取組は何だと思えますか。(あてはまるものを4つまで選び、重要だと思う順に番号を記入してください。)2番目に重要

単位(上段:人 下段:%)

調査数	事業を充実すること	現在ある施設を保全整備し、機器などを充実させること	新しい施設を整備すること	SNSなどを活用した新しい方法の情報発信を充実すること	広報春日井などを活用した情報発信を充実すること	子ども向けの事業を充実すること	郷土芸能など地域の伝統的な文化の継承を支援すること	古墳や寺社など地域の文化財の保存・継承を行うこと	市民の自主的な文化活動を支援すること	民間(企業・NPO等)による文化事業を支援すること
1,650	125	167	68	204	202	177	102	101	100	65
100.0	7.6	10.1	4.1	12.4	12.2	10.7	6.2	6.1	6.1	3.9
	文化活動に関わる指導者を育成・派遣すること	その他	無回答							
	64	8	267							
	3.9	0.5	16.2							

問13 文化芸術の振興のために、春日井市が力を入れていくべき取組は何だと思えますか。(あてはまるものを4つまで選び、重要だと思う順に番号を記入してください。)3番目に重要

単位(上段:人 下段:%)

調査数	事業を充実すること	現在ある施設を保全整備し、機器などを充実させること	新しい施設を整備すること	SNSなどを活用した新しい方法の情報発信を充実すること	広報春日井などを活用した情報発信を充実すること	子ども向けの事業を充実すること	郷土芸能など地域の伝統的な文化の継承を支援すること	古墳や寺社など地域の文化財の保存・継承を行うこと	市民の自主的な文化活動を支援すること	民間(企業・NPO等)による文化事業を支援すること
1,650	105	142	71	111	148	143	138	106	144	81
100.0	6.4	8.6	4.3	6.7	9.0	8.7	8.4	6.4	8.7	4.9
	文化活動に関わる指導者を育成・派遣すること	その他	無回答							
	123	1	337							
	7.5	0.1	20.4							

問13 文化芸術の振興のために、春日井市が力を入れていくべき取組は何だと思えますか。(あてはまるものを4つまで選び、重要だと思う順に番号を記入してください。)4番目に重要

単位(上段:人 下段:%)

調査数	事業を充実すること	現在ある施設を保全整備し、機器などを充実させること	新しい施設を整備すること	SNSなどを活用した新しい方法の情報発信を充実すること	広報春日井などを活用した情報発信を充実すること	子ども向けの事業を充実すること	郷土芸能など地域の伝統的な文化の継承を支援すること	古墳や寺社など地域の文化財の保存・継承を行うこと	市民の自主的な文化活動を支援すること	民間(企業・NPO等)による文化事業を支援すること
1,650	87	101	65	100	88	115	91	98	160	112
100.0	5.3	6.1	3.9	6.1	5.3	7.0	5.5	5.9	9.7	6.8
	文化活動に関わる指導者を育成・派遣すること	その他	無回答							
	178	7	448							
	10.8	0.4	27.2							

問14 春日井市に関わる次の事柄のうち、知っているもの、聞いたことがあるものをお答えください。(項目ごとにあてはまる番号に○印)

単位(上段:人 下段:%)

	調査数	良く知っている	聞いたことはあるが、詳しくは知らない	知らない、聞いたことがない	無回答
1. 小野道風	1650	915	641	73	21
	100.0	55.5	38.8	4.4	1.3
2. マスコットキャラクター 道風くん	1650	974	549	96	31
	100.0	59.0	33.3	5.8	1.9
3. 道風展 (小野道風公奉賛全国書道展覧会)	1650	560	716	341	33
	100.0	33.9	43.4	20.7	2.0
4. 県下児童生徒席上揮毫大会	1650	378	391	832	49
	100.0	22.9	23.7	50.4	3.0
5. 自分史	1650	87	391	1125	47
	100.0	5.3	23.7	68.2	2.8
6. 文化スポーツ大使	1650	174	520	912	44
	100.0	10.5	31.5	55.3	2.7
7. 生で聴く” のだめカンタービレ” の音楽会	1650	159	561	882	48
	100.0	9.6	34.0	53.5	2.9
8. 昼コン・夜コン	1650	194	448	966	42
	100.0	11.8	27.2	58.5	2.5
9. 文化ボランティア	1650	40	427	1138	45
	100.0	2.4	25.9	69.0	2.7
10. かすがい市民文化財団広報誌 FORUM PRESS	1650	161	396	1028	65
	100.0	9.8	24.0	62.3	3.9
11. 春日井市民第九演奏会	1650	209	524	873	44
	100.0	12.7	31.8	52.9	2.7
12. 短詩型文学祭	1650	63	199	1331	57
	100.0	3.8	12.1	80.7	3.5
13. 市民展(市民美術展覧会)	1650	265	447	882	56
	100.0	16.1	27.1	53.5	3.4
14. 味美二子山古墳	1650	569	702	340	39
	100.0	34.5	42.5	20.6	2.4
15. 密蔵院	1650	406	670	531	43
	100.0	24.6	40.6	32.2	2.6
16. 内々神社	1650	535	546	528	41
	100.0	32.4	33.1	32.0	2.5
17. 郷土芸能(棒の手、流鏝馬、神楽など)	1650	200	571	834	45
	100.0	12.1	34.6	50.5	2.7

F1 あなたの性別をお答えください。(自分がそうだと思う性に○印)

単位(上段:人 下段:%)

調査数	女性	男性	無回答
1650	1021	615	14
100.0	61.9	37.3	0.8

F2 あなたの年齢をお答えください。(あてはまるもの1つに○印 令和3年9月1日現在)

単位(上段:人 下段:%)

調査数	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代以上	無回答
1650	59	132	183	328	290	206	312	127	13
100.0	3.6	8.0	11.1	19.9	17.6	12.5	18.9	7.7	0.8

F3 あなたの仕事についてお答えください。(あてはまるもの1つに○印)

単位(上段:人 下段:%)

調査数	会社員・公務員	パート・アルバイト	専業主婦・主夫	経営者・役員	自営業	学生	無職(年金生活者など)	求職中	その他	無回答
1650	521	289	233	31	62	81	357	23	36	17
100.0	31.6	17.5	14.1	1.9	3.8	4.9	21.6	1.4	2.2	1.0

F4 あなたのお住まいの中学校区はどちらですか。(あてはまるもの1つに○印)

単位(上段:人 下段:%)

調査数	東部	中部	西部	坂下	高蔵寺	藤山台	知多	鷹来	松原	高森台
1650	130	216	161	94	152	39	99	90	94	74
100.0	7.9	13.1	9.8	5.7	9.2	2.4	6.0	5.5	5.7	4.5
	柏原	味美	南城	石尾台	岩成台	わからない	無回答			
	119	66	108	80	50	57	21			
	7.2	4.0	6.5	4.8	3.0	3.5	1.3			



文化振興及び生涯学習に関するアンケート調査



～ 文化振興・生涯学習を充実させるため、 皆さんの声をお聞かせください ～

市民の皆さまには、日頃から市政にご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

春日井市では、平成29年度に策定した「第2次かすがい市民文化振興プラン」「第2次春日井市生涯学習推進計画」に基づき、文化振興・生涯学習の推進に向け、様々な取り組みを実施してきました。

このたび、計画期間の中間年度を迎え、計画の見直しを行うことから、市民の皆さまのお考えを反映させるため、アンケート調査を実施することといたしました。

皆さまの意見を文化振興・生涯学習施策に生かしたいと考えていますので、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和3年9月

春日井市長 伊藤 太

【ご記入にあたってのお願い】

- ・ 調査の対象者は、市内在住の16歳以上の方の中から無作為に3,500人を抽出しました。
- ・ 調査内容は、統計処理以外には使用しません。個人が特定されたり、情報が漏れたりすることはありません。
- ・ 宛名の方が答えられない場合は、ご本人に代わってご家族の方がお答えください。
(「あなた自身についておたずねします」の欄は、回答された方のことを記入してください。)

<回答方法① 郵送での回答の場合>

- ・ 調査票のあてはまる回答の番号を○で囲んでください。答えが「その他」の場合には、その番号を○で囲むとともに、()内に回答の内容をご記入ください。(複数の回答を選択できる設問もありますので、ご注意ください。)
- ・ 記入したアンケートは、同封の返信用封筒(切手不要)で締切日までに投函してください。

<回答方法② インターネットでの回答の場合>

- ・ パソコンやスマートフォンでも回答することができます。
- ・ URLまたはQRコードからアクセスし、ID・パスワードを入力して、締切日までに回答してください。

<https://www12.webcas.net/form/pub/src/kasugai>



利用者ID ○○○○

パスワード ○○○○

<回答締切> 令和3年9月21日(火)

<お問い合わせ先> 春日井市文化スポーツ部文化・生涯学習課

電話 : 0568-85-6079 / 0568-85-6447

FAX : 0568-83-2297

Mail : bunsyo@city.kasugai.lg.jp

文化振興についておたずねします。

文化芸術とは

文化芸術には、次のような分野があります。

- 芸術 …… 文学、音楽、美術、写真、演劇、舞踊など
- メディア芸術 …… 映画、アニメーション、電子機器等を利用した芸術など
- 伝統芸能・芸能 …… 能楽、文楽、歌舞伎、講談、落語、漫才、歌唱など
- 生活文化・国民娯楽 …… 華道、茶道、囲碁、将棋など
- 文化財 …… 有形・無形文化財（建造物、絵画、彫刻、考古・歴史資料、工芸技術など）
- 地域における文化芸術 …… 地域固有の伝統芸能、郷土芸能（神楽、棒の手、流鏝馬など）

Ⅰ 文化芸術の鑑賞について

問Ⅰ この1年以内にコンサートや展覧会、映画など（オンラインは含まない）の鑑賞をしましたか。（あてはまる方に○印）

1 鑑賞した → 問Ⅰ-1へ

2 鑑賞しなかった → 問Ⅰ-3へ

問Ⅰで「1 鑑賞した」と答えられた方にお聞きします。

問Ⅰ-1 鑑賞したものは何ですか。（あてはまるものすべてに○印）

- | | |
|-------------------------------------|-----------------|
| 1 文学・文芸（詩、俳句など） | 2 クラシック音楽 |
| 3 ポピュラー音楽（洋楽、J-POP、演歌） | |
| 4 日本の伝統音楽（琴、三味線など） | 5 合唱・吹奏楽 |
| 6 演劇（現代劇、ミュージカルなど） | 7 舞踊（バレエ、ダンスなど） |
| 8 美術（絵画、書、彫刻、工芸、写真など） | 9 映画 |
| 10 伝統芸能（歌舞伎、能、狂言、日本舞踊など） | 11 芸能（落語、講談など） |
| 12 生活文化（茶華道、盆栽、囲碁、将棋など） | 13 文化財、遺跡などの展示 |
| 14 地域固有の伝統芸能、郷土芸能（神楽、棒の手、流鏝馬など） | |
| 15 文化芸術に関する教養講座（美術、音楽、歴史関係など） | |
| 16 その他（具体的に： <input type="text"/> ） | |

問Ⅰ-2 どのくらいの程度で鑑賞していますか。（あてはまるもの1つに○印）

- | | | |
|----------|------------------------------------|-----------|
| 1 週に2回以上 | 2 週に1回程度 | 3 月に2～3回 |
| 4 月に1回程度 | 5 2～3ヶ月に1回程度 | 6 半年に1回程度 |
| 7 年に1回程度 | 8 その他（具体的に： <input type="text"/> ） | |

問1で「2 鑑賞しなかった」と答えられた方にお聞きします。

問1-3 鑑賞しなかった理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○印)

- 1 関心のある催し物がないから
- 2 催し物の開催期間や時間が合わないから
- 3 鑑賞する施設が近くにないから
- 4 鑑賞する施設が利用しにくいから (近くに公共交通機関がない、駐車場の狭いなど)
- 5 一緒に鑑賞する仲間がないから
- 6 鑑賞に関する情報が少ないから
- 7 鑑賞に関する費用が高いから
- 8 仕事や家事が忙しくて時間がないから
- 9 育児や介護が忙しく時間がないから
- 10 文化芸術鑑賞に関心がないから
- 11 新型コロナウイルスの影響により、イベントが中止となったから
- 12 新型コロナウイルスの影響により、外出自粛をしたから
- 13 その他 (具体的に:)

問2 この1年以内にコンサートや展覧会、映画などをオンライン※で鑑賞しましたか。(あてはまる方に○印)

※オンライン鑑賞:インターネット経由で配信されるライブ映像や展覧会等を鑑賞するもの。
テレビ(ケーブルテレビ等を含む)や、ソフト等を購入又はレンタルしての鑑賞はオンライン鑑賞に含みません。

- 1 鑑賞した → 問2-1へ 2 鑑賞しなかった → 問2-3へ

問2で「1 鑑賞した」と答えられた方にお聞きします。

問2-1 鑑賞したものは何ですか。(あてはまるものすべてに○印)

- 1 文学・文芸 (詩、俳句など)
- 2 クラシック音楽
- 3 ポピュラー音楽 (洋楽、J-POP、演歌)
- 4 日本の伝統音楽 (琴、三味線など)
- 5 合唱・吹奏楽
- 6 演劇 (現代劇、ミュージカルなど)
- 7 舞踊 (バレエ、ダンスなど)
- 8 美術 (絵画、書、彫刻、工芸、写真など)
- 9 映画
- 10 伝統芸能 (歌舞伎、能、狂言、日本舞踊など)
- 11 芸能 (落語、講談など)
- 12 生活文化 (茶華道、盆栽、囲碁、将棋など)
- 13 文化財、遺跡などの展示
- 14 地域固有の伝統芸能、郷土芸能 (神楽、棒の手、流鏝馬など)
- 15 文化芸術に関する教養講座 (美術、音楽、歴史関係など)
- 16 その他 (具体的に:)

問2-2 どのくらいの程度で鑑賞していますか。(あてはまるもの1つに○印)

- | | | |
|----------|--------------|-----------|
| 1 週に2回以上 | 2 週に1回程度 | 3 月に2～3回 |
| 4 月に1回程度 | 5 2～3ヶ月に1回程度 | 6 半年に1回程度 |
| 7 年に1回程度 | 8 その他(具体的に: |) |

→ 問3へ

問2で「2 鑑賞しなかった」と答えられた方にお聞きします。

問2-3 鑑賞しなかった理由を何ですか。(あてはまるものすべてに○印)

- 1 関心のある催し物がないから
- 2 オンラインで鑑賞する環境がないから
- 3 オンラインで鑑賞することに関心がないから
- 4 オンライン鑑賞に関する情報が少ないから
- 5 オンライン鑑賞に関する費用が高いから
- 6 仕事や家事が忙しくて時間がないから
- 7 育児や介護が忙しく時間がないから
- 8 文化芸術鑑賞に関心がないから
- 9 その他(具体的に:)

問3 今後、どのようなものを鑑賞したいと思いますか。(オンライン鑑賞を含まない)
(あてはまるもの3つまでに○印)

- | | |
|---------------------------------|-----------------|
| 1 文学・文芸(詩、俳句など) | 2 クラシック音楽 |
| 3 ポピュラー音楽(洋楽、J-POP、演歌) | |
| 4 日本の伝統音楽(琴、三味線など) | 5 合唱・吹奏楽 |
| 6 演劇(現代劇、ミュージカルなど) | 7 舞踊(バレエ、ダンスなど) |
| 8 美術(絵画、書、彫刻、工芸、写真など) | 9 映画 |
| 10 伝統芸能(歌舞伎、能、狂言、日本舞踊など) | 11 芸能(落語、講談など) |
| 12 生活文化(茶華道、盆栽、囲碁、将棋など) | 13 文化財、遺跡などの展示 |
| 14 地域固有の伝統芸能、郷土芸能(神楽、棒の手、流鏝馬など) | |
| 15 文化芸術に関する教養講座(美術、音楽、歴史関係など) | |
| 16 その他(具体的に:) | |
| 17 特になし | |

問4 今後、オンラインでどのようなものを鑑賞したいと思いますか。

(あてはまるもの3つまでに○印)

- | | |
|---------------------------------|-----------------|
| 1 文学・文芸（詩、俳句など） | 2 クラシック音楽 |
| 3 ポピュラー音楽（洋楽、J-POP、演歌） | |
| 4 日本の伝統音楽（琴、三味線など） | 5 合唱・吹奏楽 |
| 6 演劇（現代劇、ミュージカルなど） | 7 舞踊（バレエ、ダンスなど） |
| 8 美術（絵画、書、彫刻、工芸、写真など） | 9 映画 |
| 10 伝統芸能（歌舞伎、能、狂言、日本舞踊など） | 11 芸能（落語、講談など） |
| 12 生活文化（茶華道、盆栽、囲碁、将棋など） | 13 文化財、遺跡などの展示 |
| 14 地域固有の伝統芸能、郷土芸能（神楽、棒の手、流鏝馬など） | |
| 15 文化芸術に関する教養講座（美術、音楽、歴史関係など） | |
| 16 その他（具体的に： _____) | |
| 17 特になし | |

問5 鑑賞する際には、必要な情報を何から入手しますか。

(あてはまるもの3つまでに○印)

- | | | |
|--|---------------------------------|-------|
| 1 新聞 | 2 テレビ | 3 ラジオ |
| 4 ホームページ（インターネットサイト） | | |
| 5 YouTube | 6 SNS（Twitter、Instagram、LINEなど） | |
| 7 広報春日井 | | |
| 8 かすがい市民文化財団広報誌「FORUM PRESS」など文化施設の広報誌 | | |
| 9 無料のタウン誌・情報誌 | | |
| 10 「春ポケ」など地域情報発信アプリ | | |
| 11 公共施設や駅などで配布・掲示されているチラシやポスター | | |
| 12 知人からの口コミ | | |
| 13 その他（具体的に： _____) | | |
| 14 特になし | | |

問6 身の回りでの文化芸術（コンサートや展覧会など）に関する情報についてどのように感じていますか。（あてはまるもの1つに○印）

- | | |
|------------------------------------|-----------------|
| 1 十分入手できている | 2 十分ではないが不自由はない |
| 3 スマートフォンやパソコンなどが得意でなく、十分に入手できていない | |
| 4 情報に接する機会がなく、不足している | 5 文化情報が必要でない |
| 6 その他（具体的に： _____) | |

2 文化芸術の活動について

問7 この1年以内に音楽や美術などの文化芸術活動をしていますか。

(あてはまる方に○印)

1 活動している → 問7-1へ 2 活動していない → 問7-4へ

問7で「1 活動している」と答えられた方にお聞きします。

問7-1 あなたは現在、どのような文化芸術活動を行っていますか。

(あてはまるものすべてに○印)

- | | |
|---------------------|--------------------------|
| 1 文学・文芸（詩、俳句、自分史など） | 3 ポピュラー音楽（洋楽、J-POP、演歌） |
| 2 クラシック音楽 | 4 日本の伝統音楽（琴、三味線など） |
| 5 合唱・吹奏楽 | 6 演劇（現代劇、ミュージカルなど） |
| 7 舞踊（バレエ、ダンスなど） | 8 美術（絵画、書、彫刻、工芸、写真など） |
| 9 映画 | 10 伝統芸能（歌舞伎、能、狂言、日本舞踊など） |
| 11 芸能（落語、講談など） | 12 生活文化（茶華道、盆栽、囲碁、将棋など） |
| 13 歴史など文化財関係の活動 | 14 郷土芸能（神楽、棒の手、流鏝馬など） |
| 15 その他（具体的に： _____） | |

問7-2 取り組んでいるすべての活動回数はどれくらいですか。

(あてはまるもの1つに○印)

- | | | |
|----------|--------------------|-----------|
| 1 週に2回以上 | 2 週に1回程度 | 3 月に2～3回 |
| 4 月に1回程度 | 5 2～3ヶ月に1回程度 | 6 半年に1回程度 |
| 7 年に1回程度 | 8 その他（具体的に： _____） | |

問7-3 活動をする上で負担となることはありますか。(あてはまるもの3つまでに○印)

- | | |
|--------------------|---------------------|
| 1 練習・創作場所の確保 | 2 発表場所の確保 |
| 3 活動時間の確保 | 4 活動経費の確保 |
| 5 講師・指導者の確保 | 6 一緒に活動する仲間やスタッフの確保 |
| 7 新型コロナウイルスの感染症対策 | |
| 8 その他（具体的に： _____） | |
| 9 特にない | |

問7で「2 活動していない」と答えられた方にお聞きします。

問7-4 文化芸術活動をしなかった理由、あるいはできなかった理由は何ですか。

(あてはまるもの2つまでに○印)

- | | |
|--|---------------------|
| 1 関心のある活動・団体がないから | 2 活動の期間や時間が合わないから |
| 3 近くに活動できる施設がないから | |
| 4 活動する施設が利用しにくいから (適した広さの部屋がない、必要な機能がないなど) | |
| 5 一緒に活動する仲間がないから | 6 活動に関する情報が少ないから |
| 7 活動に関する費用が高いから | 8 仕事や家事が忙しくて時間がないから |
| 9 育児や介護に忙しくて時間がないから | |
| 10 活動を始めるきっかけがないから | 11 文化芸術活動に興味がないから |
| 12 感染予防対策のため、活動を自粛したから | |
| 13 緊急事態宣言発令等により、活動場所が利用できなくなったから | |
| 14 その他 (具体的に： _____) | |

3 文化芸術の振興について

問8 文化芸術を鑑賞したり、自らその活動をする事についてどのように思いますか。

(あてはまるもの1つに○印)

- | | | |
|------------|-----------|-------------|
| 1 非常に大切だ | 2 まあ大切だ | 3 どちらとも言えない |
| 4 あまり大切でない | 5 全く大切でない | |

問9 文化芸術を鑑賞したり、自らその活動をする事には、どのような効果があると思いますか。(あてはまるもの1つに○印)

- | | |
|----------------------------|--|
| 1 日々の楽しみや生きがいになる | |
| 2 安らぎやリフレッシュになる | |
| 3 豊かな感受性や創造力を育む | |
| 4 いろいろな人とのつながりを生み、仲間づくりになる | |
| 5 地域への関心や愛着を高める | |
| 6 その他 (具体的に： _____) | |
| 7 特に効果はない | |
| 8 わからない | |

問 10 春日井市内にある次の施設を利用したことがありますか。知っていますか。
(項目ごとにあてはまる番号に○印)

	施設名	利用したことがある	利用したことはないが、どこにあるかは知っている	利用したことがなく、どこにあるのか知らない
1	春日井市民会館	1	2	3
2	文化フォーラム春日井	1	2	3
3	道風記念館	1	2	3
4	春日井市東部市民センター	1	2	3
5	ハーモニー春日井(青年の家)	1	2	3

問 11 地域に関わる次の事柄について、愛着や誇りを感じますか。
(項目ごとにあてはまる番号に○印)

	項目	愛着や誇りを感じる	どちらかと言えば、愛着や誇りを感じる	どちらかと言えば、愛着や誇りを感じない	愛着や誇りを感じない	知らない/分からない
1	書のまち春日井	1	2	3	4	5
2	地域の文化財 (二子山古墳、密蔵院など)	1	2	3	4	5
3	地域の郷土芸能 (棒の手や流鏑馬、神楽など)	1	2	3	4	5
4	サボテンのまち	1	2	3	4	5

「書のまち春日井」

平安時代の三跡の一人、小野道風が春日井で生まれたということが、いくつかの古い文献に見られます。そうした言い伝えが残ることから、古くから春日井の人々は、道風がここで生まれたことを信じて誇りに思い、書道の盛んな土地柄となりました。

春日井市では、この文化的伝統を大切に、「書のまち春日井」をキャッチフレーズに、書道文化の振興に力を入れています。

問 12 春日井市は、文化芸術活動の盛んなまちだと思いますか。

(あてはまるもの1つに○印)

- 1 思う
 - 2 どちらかと言えば思う
 - 3 どちらとも言えない
 - 4 あまり思わない
 - 5 思わない
- 問12-1へ
- 問13へ
- 問12-2へ

問 12 で「1 思う」「2 どちらかと言えば思う」と答えられた方にお聞きします。

問 12-1 その理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○印)

- 1 事業が充実している
- 2 市民の活動が活発である
- 3 市民の文化芸術活動に対する市の支援や協力が充分である
- 4 施設が充実している
- 5 情報が豊富または得やすい
- 6 地域の文化財（古墳や寺社など）や郷土芸能が保存・継承されている
- 7 地域の文化財（古墳や寺社など）や郷土芸能の保存・継承に対する市の支援が充実している
- 8 その他（具体的に： _____）

問13へ

問 12 で「4 あまり思わない」、「5 思わない」と答えられた方にお聞きします。

問 12-2 その理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○印)

- 1 事業が充実していない
- 2 市民の活動が活発でない
- 3 市民の文化芸術活動に対する市の支援や協力が充分でない
- 4 施設が充実していない
- 5 情報が少ない、または得にくい
- 6 地域の文化財（古墳や寺社など）や郷土芸能が保存・継承されていない
- 7 地域の文化財（古墳や寺社など）や郷土芸能の保存・継承に対する市の支援が充実していない
- 8 その他（具体的に： _____）

**問 13 文化芸術の振興のために、春日井市が力を入れていくべき取組は何だと思いま
すか。(あてはまるものを4つまで選び、重要だと思う順に番号を記入してくださ
い。)**

- 1 事業を充実すること
- 2 現在ある施設を保全整備し・機器などを充実させること
- 3 新しい施設を整備すること
- 4 SNSなどを活用した新しい方法の情報発信を充実すること
- 5 広報春日井などを活用した情報発信を充実すること
- 6 子ども向けの事業を充実すること
- 7 郷土芸能など地域の伝統的な文化の継承を支援すること
- 8 古墳や寺社など地域の文化財の保存・継承を行うこと
- 9 市民の自主的な文化活動を支援すること
- 10 民間（企業・NPO等）による文化事業を支援すること
- 11 文化活動に関わる指導者を育成・派遣すること
- 12 その他（具体的に： _____)

**重要だと思う順
に、その番号を記
入してください**

1	
2	
3	
4	

**問 14 春日井市に関わる次の事柄のうち、知っているもの、聞いたことがあるものをお
答えてください。(項目ごとにあてはまる番号に○印)**

	項 目	良く知っ ている	聞いたこと はあるが、 詳しくは 知らない	知らない 聞いたこ とがない
1	小野道風	1	2	3
2	マスコットキャラクター 道風くん	1	2	3
3	道風展 (小野道風公奉賛全国書道展覧会)	1	2	3
4	県下児童生徒席上揮毫大会	1	2	3
5	自分史	1	2	3
6	文化スポーツ大使	1	2	3
7	生で聴く “のだめカンタービレ”の音楽会	1	2	3
8	昼コン・夜コン	1	2	3
9	文化ボランティア	1	2	3

10	かすがい市民文化財団広報誌 FORUM PRESS (フォーラム プレス)	1	2	3
11	春日井市民第九演奏会	1	2	3
12	短詩型文学祭	1	2	3
13	市民展 (市民美術展覧会)	1	2	3
14	味美二子山古墳	1	2	3
15	密蔵院	1	2	3
16	内々神社	1	2	3
17	郷土芸能 (棒の手、流鏝馬、神楽など)	1	2	3

◎春日井市の文化振興について、自由なご意見をお聞かせください。

.....

.....

.....

.....

.....

★鑑賞した市内外の文化芸術の公演、展覧会等の中で、優れた内容のもの、春日井市で開催を希望するものなどがあれば、ご記入ください。

(事業名、会場等)

.....

.....

.....

.....

.....

※恐れ入りますが、引き続き次のページからはじまる生涯学習に関するアンケートにもお答えください。

**春日井市文化振興に関するアンケート調査
調査結果報告書**

令和4年3月発行

編集／発行 春日井市文化スポーツ部文化・生涯学習課
〒486-8686

愛知県春日井市鳥居松町5丁目 44 番地

電話 0568-85-6079

FAX 0568-83-2297

春日井市ホームページ

<https://www.city.kasugai.lg.jp/>